

## 【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書
【提出先】	関東財務局長殿
【提出日】	平成29年9月21日提出
【発行者名】	三井住友アセットマネジメント株式会社
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 松下 隆史
【本店の所在の場所】	東京都港区愛宕二丁目5番1号
【事務連絡者氏名】	土田 雅央
【電話番号】	03-5405-0740
【届出の対象とした募集（売出）内国投資 信託受益証券に係るファンドの名称】	日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド（為替 ヘッジなし/年2回決算型） 日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド（限定 為替ヘッジ/年2回決算型）
【届出の対象とした募集（売出）内国投資 信託受益証券の金額】	継続募集額(平成29年9月22日から平成30年3月22日まで) 日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド（為 替ヘッジなし/年2回決算型） 3兆円を上限とします。 日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド（限 定為替ヘッジ/年2回決算型） 3兆円を上限とします。
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

## 第一部【証券情報】

### （１）【ファンドの名称】

日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド（為替ヘッジなし/年2回決算型）

日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド（限定為替ヘッジ/年2回決算型）

以下、上記2ファンドを総称して「当ファンド」ということがあり、それぞれを「各ファンド」ということがあります。また、「日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド（為替ヘッジなし/年2回決算型）」を「（為替ヘッジなし/年2回）」、「日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド（限定為替ヘッジ/年2回決算型）」を「（限定為替ヘッジ/年2回）」という略称でいうことがあります。

### （２）【内国投資信託受益証券の形態等】

追加型証券投資信託の受益権です。

\*ファンドの受益権は、社債、株式等の振替に関する法律（以下「社振法」といいます。）の規定の適用を受け、受益権の帰属は、後述の「（11）振替機関に関する事項」に記載の振替機関および当該振替機関の下位の口座管理機関（社振法第2条に規定する「口座管理機関」をいい、振替機関を含め、以下「振替機関等」といいます。）の振替口座簿に記載または記録されることにより定まります（以下、振替口座簿に記載または記録されることにより定まる受益権を「振替受益権」といいます。）。委託会社である三井住友アセットマネジメント株式会社は、やむを得ない事情等がある場合を除き、当該振替受益権を表示する受益証券を発行しません。

当初元本は1口当たり1円です。委託会社の依頼により、信用格付業者から提供され、もしくは閲覧に供された信用格付または信用格付業者から提供され、もしくは閲覧に供される予定の信用格付はありません。

### （３）【発行（売出）価額の総額】

各ファンド3兆円を上限とします。

### （４）【発行（売出）価格】

取得申込受付日の翌営業日の基準価額となります。

ただし、累積投資契約に基づく収益分配金の再投資の場合は、各計算期末の基準価額となります。

「基準価額」とは、信託財産の純資産総額を計算日における受益権口数で除した価額をいいます（基準価額は、便宜上1万口単位で表示される場合があります。）。

基準価額は、組入有価証券の値動き等により日々変動します。

基準価額は、販売会社または委託会社にお問い合わせいただけるほか、原則として翌日付の日本経済新聞朝刊の証券欄「オープン基準価格」の紙面に、「（為替ヘッジなし/年2回）」は「ハイク2無」、「（限定為替ヘッジ/年2回）」は「ハイク2限有」として掲載されます。

委託会社に対する照会は下記においてできます。

照会先の名称	電話番号	インターネット・ホームページ・アドレス
三井住友アセットマネジメント株式会社	0120-88-2976	<a href="http://www.smam-jp.com">http://www.smam-jp.com</a>

お問い合わせは、原則として営業日の午前9時～午後5時までとさせていただきます。

(5) 【申込手数料】

原則として、申込金額（取得申込受付日の翌営業日の基準価額×申込口数）に、3.24%（税抜き3.0%）を上限として、販売会社がそれぞれ別に定める申込手数料率を乗じて得た額となります。

累積投資契約に基づく収益分配金の再投資の場合は無手数料となります。

申込手数料に関する詳細は、お申込みの販売会社または前記「(4) 発行（売出）価格」に記載の委託会社に問い合わせることにより知ることができます。

(6) 【申込単位】

お申込単位の詳細は、お申込みの販売会社または前記「(4) 発行（売出）価格」に記載の委託会社にお問い合わせください。

(7) 【申込期間】

平成29年 9月22日から平成30年 3月22日まで

申込期間は、上記期間満了前に有価証券届出書を提出することにより更新されます。

(8) 【申込取扱場所】

販売会社において申込みを取り扱います。

販売会社によっては（為替ヘッジなし/年2回）もしくは（限定為替ヘッジ/年2回）のいずれか一方のみの取扱いとなる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

販売会社の詳細につきましては、前記「(4) 発行（売出）価格」に記載の委託会社にお問い合わせください。

(9) 【払込期日】

取得申込者は、申込金額（取得申込受付日の翌営業日の基準価額×申込口数）に申込手数料および当該手数料にかかる消費税等相当額を加算した額を、販売会社の指定の期日までに、指定の方法でお支払いください。

各取得申込みにかかる発行価額の総額は、追加信託が行われる日に、委託会社の指定する口座を経由して、受託会社の指定するファンド口座に払い込まれます。

(10) 【払込取扱場所】

販売会社において払込みを取り扱います。（販売会社は前記「(4) 発行（売出）価格」に記載の委託会社にお問い合わせください。）

(11) 【振替機関に関する事項】

当ファンドの振替機関は下記の通りです。

株式会社証券保管振替機構

## ( 1 2 ) 【その他】

イ 申込証拠金

ありません。

ロ わが国以外の地域における募集

ありません。

ハ スイッチング

販売会社によっては、「スイッチング」（ある投資信託の換金による手取額をもって、他の投資信託を買い付けること）による当ファンドの取得申込みを取り扱う場合があります。

ニ お申込不可日

上記にかかわらず、取得申込日がルクセンブルクの銀行の休業日または12月24日のいずれかに当たる場合には、ファンドの取得申込みはできません（また、該当日には、解約請求のお申込みもできません。）。

ホ クーリング・オフ制度（金融商品取引法第37条の6）の適用

ありません。

ヘ 振替受益権について

ファンドの受益権は、社振法の規定の適用を受け、ファンドの振替機関の振替業にかかる業務規程等の規則に従って取り扱われるものとし、ファンドの分配金、償還金、換金代金は、社振法および当該振替機関の業務規程その他の規則に従って支払われます。

（参考：投資信託振替制度）

- ・ファンドの受益権の発生、消滅、移転をコンピュータシステムにて管理するもので、ファンドの設定、解約、償還等がコンピュータシステム上の帳簿（「振替口座簿」といいます。）への記載・記録によって行われます。
- ・受益証券は発行されませんので、盗難や紛失のリスクが削減されます（原則として受益証券を保有することはできません。）。
- ・ファンドの設定、解約等における決済リスクが削減されます。
- ・振替口座簿に記録されますので、受益権の所在が明確になります。

## 第二部【ファンド情報】

## 第1【ファンドの状況】

## 1【ファンドの性格】

## (1)【ファンドの目的及び基本的性格】

- イ 当ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、主として世界各国の株式や債券などに投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
- ロ 委託会社は、受託会社と合意の上、各ファンドにつき、金5,000億円を限度として信託金を追加することができます。この限度額は、委託会社、受託会社の合意により変更できます。
- ハ 当ファンドが該当する商品分類、属性区分は次の通りです。

## (イ) 当ファンドが該当する商品分類

日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド（為替ヘッジなし/年2回決算型）

日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド（限定為替ヘッジ/年2回決算型）

項目	該当する商品分類	内容
単位型・追加型	追加型投信	一度設定されたファンドであってもその後追加設定が行われ従来の信託財産とともに運用されるファンドをいいます。
投資対象地域	内外	目論見書または信託約款において、国内および海外の資産による投資収益を実質的に源泉とする旨の記載があるものをいいます。
投資対象資産 (収益の源泉)	資産複合	目論見書または信託約款において、株式、債券、不動産投信（リート）、その他資産のうち複数の資産による投資収益を実質的に源泉とする旨の記載があるものをいいます。

## (ロ) 当ファンドが該当する属性区分

日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド（為替ヘッジなし/年2回決算型）

項目	該当する属性区分	内容
投資対象資産	その他資産（投資信託証券（資産複合（株式、債券）資産配分変更型））	目論見書または信託約款において、主として投資信託証券に投資する旨の記載があるものをいいます。「投資信託証券」以下のカッコ内は投資信託証券の先の実質投資対象について記載していません。なお、組み入れる資産そのものは投資信託証券ですが、投資信託証券の先の実質投資対象は株式および債券であり、ファンドの収益は株式市場、債券市場の動向に左右されるものであるため、商品分類上の投資対象資産（収益の源泉）は「資産複合」となります。
決算頻度	年2回	目論見書または信託約款において、年2回決算する旨の記載があるものをいいます。
投資対象地域	グローバル（日本を含む）	目論見書または信託約款において、組入資産による投資収益が日本を含む世界の資産を源泉とする旨の記載があるものをいいます。
投資形態	ファンド・オブ・ファンズ	一般社団法人投資信託協会「投資信託等の運用に関する規則」第2条に規定するファンド・オブ・ファンズをいいます。

為替ヘッジ	為替ヘッジなし	目論見書または信託約款において、対円での為替のヘッジを行わない旨の記載があるものまたは対円での為替のヘッジを行う旨の記載がないものをいいます。
-------	---------	---

日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド（限定為替ヘッジ/年2回決算型）

項目	該当する属性区分	内容
投資対象資産	その他資産（投資信託証券（資産複合（株式、債券）資産配分変更型））	目論見書または信託約款において、主として投資信託証券に投資する旨の記載があるものをいいます。「投資信託証券」以下のカッコ内は投資信託証券の先の実質投資対象について記載していません。なお、組み入れる資産そのものは投資信託証券ですが、投資信託証券の先の実質投資対象は株式および債券であり、ファンドの収益は株式市場、債券市場の動向に左右されるものであるため、商品分類上の投資対象資産（収益の源泉）は「資産複合」となります。
決算頻度	年2回	目論見書または信託約款において、年2回決算する旨の記載があるものをいいます。
投資対象地域	グローバル（日本を含む）	目論見書または信託約款において、組入資産による投資収益が日本を含む世界の資産を源泉とする旨の記載があるものをいいます。
投資形態	ファンド・オブ・ファンズ	一般社団法人投資信託協会「投資信託等の運用に関する規則」第2条に規定するファンド・オブ・ファンズをいいます。
為替ヘッジ	為替ヘッジあり（限定ヘッジ）	目論見書または信託約款において、対円での為替のフルヘッジまたは一部の資産に対円での為替のヘッジを行う旨の記載があるものをいいます。

#### 商品分類表

日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド（為替ヘッジなし/年2回決算型）

日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド（限定為替ヘッジ/年2回決算型）

単位型・追加型	投資対象地域	投資対象資産 （収益の源泉）
単位型	国内	株式
	海外	債券
<b>追加型</b>		不動産投信
		その他資産 ( )
	<b>内外</b>	<b>資産複合</b>

（注）当ファンドが該当する商品分類を網掛け表示しています。

#### 属性区分表

日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド（為替ヘッジなし/年2回決算型）

投資対象資産	決算頻度	投資対象地域	投資形態	為替ヘッジ
株式 一般 大型株 中小型株	年1回	<b>グローバル</b> <b>(日本を含む)</b>		
	<b>年2回</b>	日本		
	年4回	北米		
債券 一般 公債 社債 その他債券 クレジット属性 ( )	年6回(隔月)	欧州	ファミリーファンド	あり
	年12回(毎月)	アジア		
	日々	オセアニア		
	その他 ( )	中南米		
不動産投信  <b>その他資産</b> <b>(投資信託証券(資</b> <b>産複合(株式、債</b> <b>券)資産配分変更</b> <b>型))</b>		アフリカ	<b>ファンド・オブ・ファンズ</b>	<b>なし</b>
		中近東(中東)		
資産複合 ( ) 資産配分固 定型 資産配分変 更型		エマージング		

(注) 当ファンドが該当する属性区分を網掛け表示しています。

日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド(限定為替ヘッジ/年2回決算型)

投資対象資産	決算頻度	投資対象地域	投資形態	為替ヘッジ
株式 一般 大型株 中小型株	年1回	<b>グローバル</b> <b>(日本を含む)</b>		
	<b>年2回</b>	日本		
	年4回	北米		
債券 一般 公債 社債 その他債券 クレジット属性 ( )	年6回(隔月)	欧州	ファミリーファンド	<b>あり</b> <b>(限定ヘッジ)</b>
	年12回(毎月)	アジア		
	日々	オセアニア		
	その他 ( )	中南米		
不動産投信  <b>その他資産</b>		アフリカ	<b>ファンド・オブ・ファンズ</b>	なし

<p><b>(投資信託証券(資産複合(株式、債券)資産配分変更型))</b></p> <p>資産複合 ( ) 資産配分固定型 資産配分変更型</p>		<p>中近東(中東)</p> <p>エマージング</p>		
--	--	------------------------------	--	--

(注) 当ファンドが該当する属性区分を網掛け表示しています。

属性区分の「為替ヘッジ」は、対円での為替変動リスクに対するヘッジの有無を記載しています。商品分類、属性区分は、一般社団法人投資信託協会「商品分類に関する指針」に基づき記載しています。商品分類、属性区分の全体的な定義等は一般社団法人投資信託協会のホームページ (<http://www.toushin.or.jp/>) をご覧ください。

## (2) 【ファンドの沿革】

平成27年9月25日 信託契約締結、設定、運用開始。

## (3) 【ファンドの仕組み】

イ 当ファンドの関係法人とその役割

(イ) 委託会社 「三井住友アセットマネジメント株式会社」

証券投資信託契約に基づき、信託財産の運用指図、投資信託説明書（目論見書）および運用報告書の作成等を行います。

(ロ) 受託会社 「三菱UFJ信託銀行株式会社」

証券投資信託契約に基づき、信託財産の保管・管理・計算等を行います。なお、信託事務の一部につき、日本マスタートラスト信託銀行株式会社に委託することがあります。また、外国における資産の保管は、その業務を行うに十分な能力を有すると認められる外国の金融機関が行う場合があります。

(ハ) 販売会社

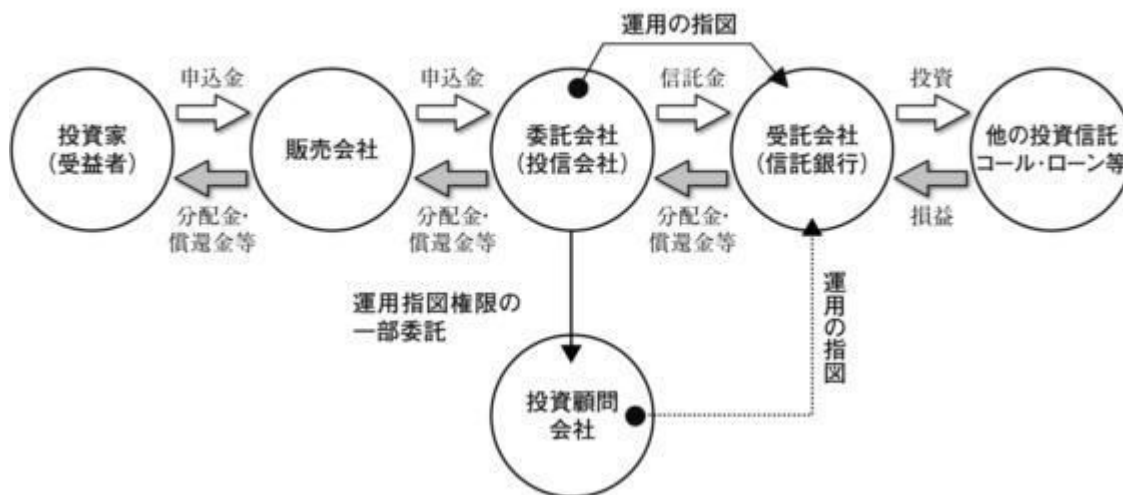
委託会社との間で締結される販売契約（名称の如何を問いません。）に基づき、当ファンドの募集・販売の取扱い、投資信託説明書（目論見書）の提供、受益者からの一部解約実行請求の受付、受益者への収益分配金、一部解約金および償還金の支払事務等を行います。

(ニ) 投資顧問会社（運用の委託先） 「ブラックロック・ジャパン株式会社」

委託会社との間で締結される投資一任契約（運用委託契約）に基づき、当ファンドの運用指図に関する権限の一部の委託を受け、信託財産の運用を行います。



### 運営の仕組み



#### □ 委託会社の概況

##### (イ) 資本金の額

2,000百万円（平成29年 7月31日現在）

##### (ロ) 会社の沿革

昭和60年 7月15日	三生投資顧問株式会社設立
昭和62年 2月20日	証券投資顧問業の登録
昭和62年 6月10日	投資一任契約にかかる業務の認可
平成11年 1月 1日	三井生命保険相互会社の特別勘定運用部門と統合
平成11年 2月 5日	三生投資顧問株式会社から三井生命グローバルアセットマネジメント株式会社へ商号変更
平成12年 1月27日	証券投資信託委託業の認可取得
平成14年12月 1日	住友ライフ・インベストメント株式会社、スミセイ グローバル投信株式会社、三井住友海上アセットマネジメント株式会社およびさくら投信投資顧問株式会社と合併し、三井住友アセットマネジメント株式会社に商号変更
平成25年 4月 1日	トヨタアセットマネジメント株式会社と合併

##### (ハ) 大株主の状況

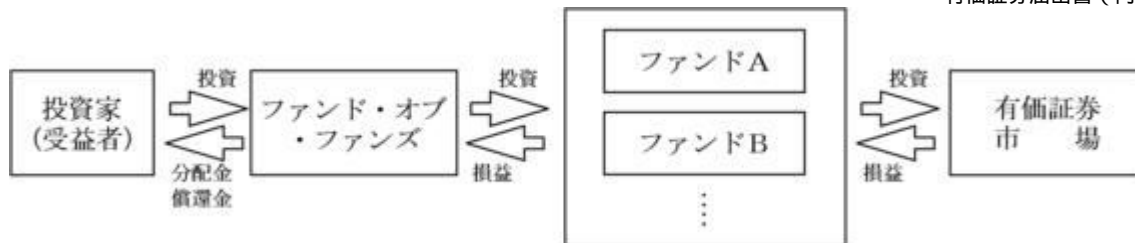
（平成29年 7月31日現在）

名称	住所	所有 株式数	比率 (%)
株式会社三井住友フィナンシャルグループ	東京都千代田区丸の内一丁目1番2号	10,584	60.0
住友生命保険相互会社	大阪府大阪市中央区城見一丁目4番35号	3,528	20.0
三井住友海上火災保険株式会社	東京都千代田区神田駿河台三丁目9番地	3,528	20.0

#### ハ ファンドの運用形態（ファンド・オブ・ファンズによる運用）

一般に、「ファンド・オブ・ファンズ」においては、株式や債券などの有価証券に直接投資するのではなく、複数の他の投資信託（ファンド）を組み入れることにより運用を行います（投資信託に投資する投資信託）。また、種々の特長を持った投資信託を購入することにより、効率的に資産配分を行います。

#### 〔ファンド・オブ・ファンズによる運用〕



## 2【投資方針】

### (1)【投資方針】

「(1) 投資方針」には、当ファンドと実質的な投資対象資産（世界各国の株式や債券など）が同じで、決算頻度が異なるファンドの情報を合わせて説明している部分があります。

#### イ 基本方針

当ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、主として世界各国の株式や債券などに投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

#### ロ 投資態度

日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド（為替ヘッジなし/年2回決算型）

(イ) 主として、「ブラックロック・グローバル・ファンズ - グローバル・アロケーション・ファンド（クラスX2）」および「マネー・マーケット・マザーファンド」受益証券への投資を通じて、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

(ロ) 「ブラックロック・グローバル・ファンズ - グローバル・アロケーション・ファンド（クラスX2）」を通じて、主として世界各国の株式や債券など、さまざまな資産への分散投資により収益の獲得を目指します。

- ・世界中のさまざまな資産（株式・債券など）、国・地域、セクターなどから、投資魅力が高いと判断する資産や個別証券を発掘します。

- ・投資環境に応じて株式や債券などの各資産への配分比率や個別証券への投資比率を機動的に変更します。

(ハ) 「マネー・マーケット・マザーファンド」受益証券を通じて、主として円貨建て短期公社債および短期金融商品に投資します。

(ニ) 原則として、「ブラックロック・グローバル・ファンズ - グローバル・アロケーション・ファンド（クラスX2）」の投資比率を高位に保ちます。

(ホ) 組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。

(ヘ) 運用の指図に関する権限の一部をブラックロック・ジャパン株式会社に委託します。

(ト) 資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

(チ) 主要投資対象とする投資信託証券は、下記の通りとします。

a . ブラックロック・グローバル・ファンズ - グローバル・アロケーション・ファンド（クラスX2）

投資顧問会社	ブラックロック・インベストメント・マネジメント・エル・エル・シー
主要運用対象	世界各国の株式や債券など

運用の基本方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トータル・リターンを最大化することを目指します。</li> <li>・ファンドは、世界の株式、債券および短期証券に特に制限なく投資します。通常の市況では、純資産の70%以上を国や企業が発行する有価証券に投資します。</li> <li>・ファンドは、割安と判断される有価証券へ投資します。ファンドは、小規模企業および新興国の成長企業の株式に、また債券の投資部分においてはハイ・イールド債券にも投資することができます。</li> <li>・通貨エクスポージャーについては柔軟に運用します。</li> </ul>
---------	---

## b. マネー・マーケット・マザーファンド

運用会社	三井住友アセットマネジメント株式会社
主要運用対象	円貨建ての短期公社債および短期金融商品
運用の基本方針	安定した収益の確保を目指します。

上記ファンドの詳細に関しましては、後述の〔参考情報：投資対象とする投資信託証券の概要〕をご覧ください。

日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド（限定為替ヘッジ/年2回決算型）

- (イ) 主として、「ブラックロック・グローバル・ファンズ-グローバル・アロケーション・ファンド(クラスX2)」および「マネー・マーケット・マザーファンド」受益証券への投資を通じて、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
- (ロ) 「ブラックロック・グローバル・ファンズ-グローバル・アロケーション・ファンド(クラスX2)」を通じて、主として世界各国の株式や債券など、さまざまな資産への分散投資により収益の獲得を目指します。
- ・世界中のさまざまな資産（株式・債券など）、国・地域、セクターなどから、投資魅力度が高いと判断する資産や個別証券を発掘します。
  - ・投資環境に応じて株式や債券などの各資産への配分比率や個別証券への投資比率を機動的に変更します。
- (ハ) 「マネー・マーケット・マザーファンド」受益証券を通じて、主として円貨建て短期公社債および短期金融商品に投資します。
- (ニ) 原則として、「ブラックロック・グローバル・ファンズ-グローバル・アロケーション・ファンド(クラスX2)」の投資比率を高位に保ちます。
- (ホ) 米ドル建ての組入れ外国投資信託証券に対し、原則として米ドル売り円買いの為替取引を行い、為替変動リスクの低減を図ります。外国投資信託証券が保有する米ドル建て以外の資産については、米ドルに対する当該通貨の為替変動の影響を受けます。
- (ヘ) 運用の指図に関する権限の一部をブラックロック・ジャパン株式会社に委託します。
- (ト) 資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。
- (チ) 主要投資対象とする投資信託証券は、下記の通りとします。

## a. ブラックロック・グローバル・ファンズ-グローバル・アロケーション・ファンド(クラスX2)

投資顧問会社	ブラックロック・インベストメント・マネジメント・エル・エル・シー
主要運用対象	世界各国の株式や債券など

運用の基本方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トータル・リターンを最大化することを目指します。</li> <li>・ファンドは、世界の株式、債券および短期証券に特に制限なく投資します。通常の市況では、純資産の70%以上を国や企業が発行する有価証券に投資します。</li> <li>・ファンドは、割安と判断される有価証券へ投資します。ファンドは、小規模企業および新興国の成長企業の株式に、また債券の投資部分においてはハイ・イールド債券にも投資することができます。</li> <li>・通貨エクスポージャーについては柔軟に運用します。</li> </ul>
---------	---

## b. マネー・マーケット・マザーファンド

運用会社	三井住友アセットマネジメント株式会社
主要運用対象	円貨建ての短期公社債および短期金融商品
運用の基本方針	安定した収益の確保を目指します。

上記ファンドの詳細に関しましては、後述の〔参考情報：投資対象とする投資信託証券の概要〕をご覧ください。

## ファンドの特色

1

主として世界各国の株式や債券など、さまざまな資産への分散投資により信託財産の中長期的な成長を目指します。

- ファンド・オブ・ファンズ方式で運用を行います。
- 世界中のさまざまな資産（株式・債券など）、国・地域、セクターなどから、投資魅力が高いと判断する資産や個別証券を発掘します。
- 投資環境に応じて株式や債券などの各資産への配分比率や個別証券への投資比率を機動的に変更します。

2

実質的な運用は、マルチアセット運用に精通したブラックロック・インベストメント・マネジメント・エル・エル・シーが行います。

- 当ファンドの運用の指図に関する権限の一部を、ブラックロック・ジャパン株式会社に委託します。

3

対円での為替ヘッジの有無によって、（為替ヘッジなしタイプ）／（限定為替ヘッジタイプ）のファンドがあり、ファンド間のスイッチングが可能です。

（為替ヘッジなし）（為替ヘッジなし／年2回）

米ドル建ての組入れ外国投資信託証券に対し、原則として対円での為替ヘッジを行いません。

（限定為替ヘッジ）（限定為替ヘッジ／年2回）

米ドル建ての組入れ外国投資信託証券に対し、原則として米ドル売り円買いの為替取引を行い、為替変動リスクの低減を図ります。外国投資信託証券を通じて保有する米ドル建て以外の資産については、米ドルに対する当該通貨の為替変動の影響を受けます。

※販売会社によっては、スイッチングを行わない場合があります。また、一部のファンドのみの取扱いとなる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

4

**(為替ヘッジなし) (限定為替ヘッジ)**

年1回（原則として毎年6月26日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、決算毎に分配方針に基づき分配金額を決定します。

**(為替ヘッジなし／年2回) (限定為替ヘッジ／年2回)**

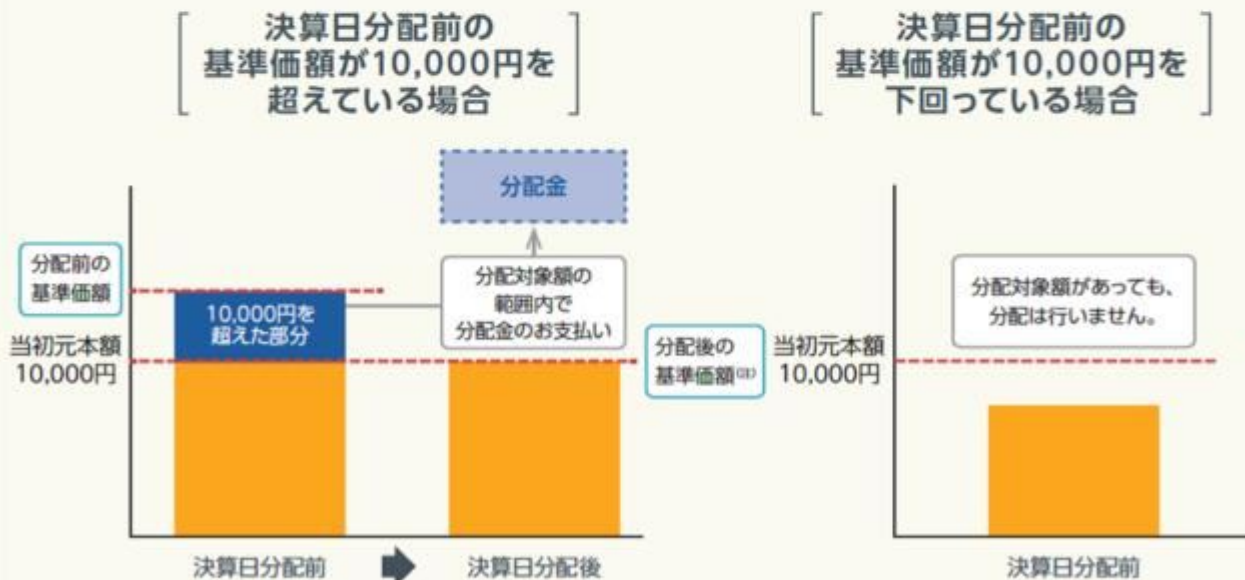
年2回（原則として毎年6月および12月の26日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、決算毎に分配方針に基づき分配を行います。

- 分配金額は分配方針に基づき委託会社が決定しますが、市況動向等によっては、分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

※資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

**▶ 分配のイメージ(為替ヘッジなし／年2回) (限定為替ヘッジ／年2回)**

- 原則として、決算日の基準価額水準が当初元本額10,000円(10,000円当たり)を超えている場合には、当該超えている部分について、分配対象額の範囲内で、分配を行います。ただし、分配後の基準価額が必ずしも10,000円になるとは限りません。



(注) 分配後の基準価額が必ずしも10,000円になるとは限りません。

※上記はイメージであり将来の分配およびその金額について保証するものではありません。また分配金額は委託会社が分配方針に基づき基準価額水準や市況動向等を勘案して決定します。ただし、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

## ファンドのしくみ

■ファンド・オブ・ファンズ方式で運用を行います。



※「ブラックロック・グローバル・ファンズ・グローバル・アロケーション・ファンド(クラスX2)」の組入比率を原則として高位に保ちます。したがって、ファンドの実質的な主要投資対象は、世界の株式や債券となります。

※以下、「ブラックロック・グローバル・ファンズ・グローバル・アロケーション・ファンド」を「アロケーション・ファンド」という場合があります。

## 資産配分の推移

機動的な銘柄入替えにより資産配分を変更することで、さまざまな局面に対応してきました。

### [ アロケーション・ファンド\*の資産配分の推移 ]



#### ITバブル崩壊後の回復～拡大期

- ▶ ITバブル崩壊後に割安となった北米以外の株式を増加。  
北米以外の株式：  
25% (2004年10月) → 35% (2006年6月)
- ▶ スプレッド縮小や金融・家計のレバレッジに対する懸念から、質の高い北米債券を重視。  
北米債券：  
6% (2005年4月) → 25% (2007年3月)

#### 米国の金利上昇期

- ▶ 米国の債務上限問題や財政の産、量的緩和政策からの出口戦略等を背景とした金利上昇リスクを懸念し、債券を減少させ現金等を増加。  
債券：  
31% (2011年10月) → 18% (2014年4月)

#### リーマンショックとその後の回復期

- ▶ リーマンショック時に割安となった北米株式に現金等から機動的に投資。  
北米株式：  
30% (2008年9月) → 38% (2008年10月)
- ▶ リーマンショック後にクレジットリスクが意識される中、大きく割安になった各種債券(転換社債等)にリスクを勘案しながら投資。  
債券：  
29% (2008年10月) → 36% (2009年3月)

#### 原油安とそれに伴う市場の混乱

- ▶ 2015年末以降の原油安とそれに伴う市場の混乱が起きる中で、これまで高めに維持していた現金等を活用し、債券、商品関連に投資。  
現金等：  
22% (2015年12月) → 5% (2016年6月)  
債券：  
20% (2015年12月) → 32% (2016年6月)  
商品関連：  
1% (2015年12月) → 5% (2016年6月)

#### 米国大統領選挙後の金利上昇

- ▶ 2016年11月の米国大統領選挙に伴う米国の金利上昇を受け、これまで低めに維持していた北米債券に現金等を活用し投資。  
北米債券：  
13% (2016年12月) → 20% (2017年7月)  
現金等：  
16% (2016年12月) → 6% (2017年7月)

(注) データは2002年6月末～2017年7月末。2015年4月から資産配分の定義を見直し、商品関連を新たに表示。

(出所) ブラックロック

\*アロケーション・ファンドにはさまざまなクラスがあり、各クラスには信託報酬等に若干の相違があります。上記は当ファンドが投資対象とする外国投資信託証券と同様の運用手法を用いたファンド(クラスA2、1997年運用開始)の過去の実績であり、当ファンドの運用実績ではありません。また、当ファンドの将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

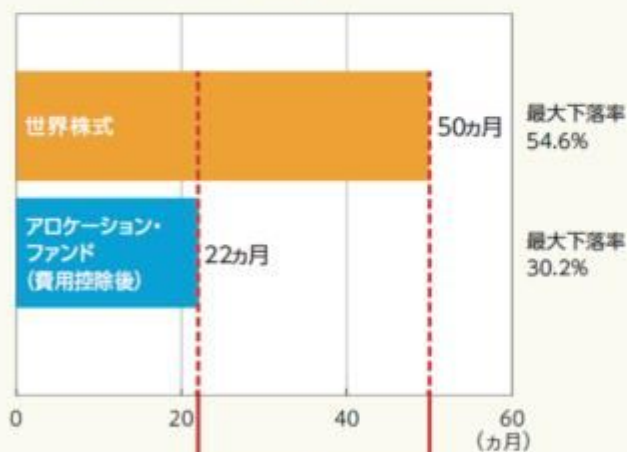
## 運用戦略の効果が顕著に表れた局面

ITバブル崩壊の  
影響の回避（米ドルベース）

■アロケーション・ファンドは、2000年前後にはIT関連銘柄ではなく、割安となっていた業種（エネルギー、ヘルスケア）への投資や、インカムを重視した戦略（REIT、債券）を選好することで、ITバブル崩壊の影響を回避しました。

(注)データは1999年3月末～2002年3月末。1999年3月末を100として指数化。世界株式はMSCI AC World、NASDAQ株式はナスダック総合指数を使用。

(出所)ブラックロック、Bloomberg

最大下落時からの回復に  
要した期間（米ドルベース）

## &lt;早期回復に寄与した主な理由&gt;

- ①常にリスクを意識しながら、割安で魅力的な銘柄に投資することにより、下落率を抑制した結果、株式と比べて短期間で下落から回復
- ②大幅に下落した局面において、割安になった銘柄等に現金等を機動的に配分

■リーマンショックの局面では、多くの資産が本来の価値よりも値下がりしたため、アロケーション・ファンドも影響を受けたものの、運用戦略の有効性により、株式と比べて短期間で回復を示しました。

(注)データは1997年1月～2017年7月。世界株式はMSCI AC Worldを使用。最大下落率の期間は、世界株式は2007年10月末～2009年2月末、アロケーション・ファンドは2008年5月末～2009年2月末。回復に要した期間とは、それぞれの最大下落時点から、下落が開始した時点の水準までの回復に要した期間。

(出所)ブラックロック、Bloomberg

※上記は当ファンドが投資対象とする外国投資信託証券と同様の運用手法を用いたファンド(クラスA2)の過去の実績であり、当ファンドの運用実績ではありません。また、当ファンドの将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。



## 〔ご参考〕限定為替ヘッジについて

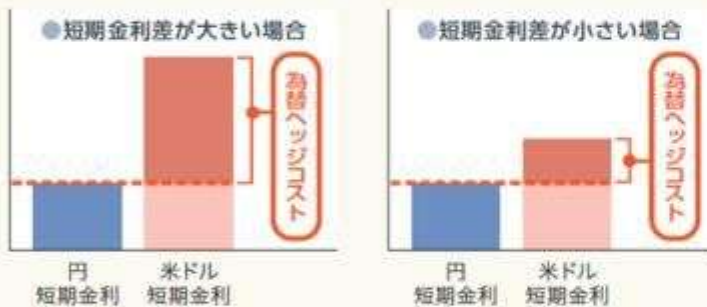
### 〔 限定為替ヘッジのイメージ 〕



■当ファンドの(限定為替ヘッジタイプ)では、原則として投資対象とする外国投資信託証券の純資産総額とほぼ同額程度の米ドル売り円買いの為替取引を行い、対円での為替変動リスクの低減を図ります。なお、実質的な通貨配分にかかわらず、米ドル売り円買いの為替取引を行うため、米ドル以外の組入通貨については、米ドルに対する当該通貨の為替変動の影響を受けます。

(注)左記は、限定為替ヘッジについて理解を深めていただくためのイメージです。

### 〔 為替ヘッジコストのイメージ 〕



(注)上記は、対円での為替ヘッジ(費用)を行った場合の為替ヘッジコストについて理解を深めていただくためのイメージです。

### 〔 為替ヘッジコストの推移(年率) 〕



※上記は過去のデータを基に委託会社が算出した結果であり、当ファンドの将来の運用成果や今後の市場環境等を示唆あるいは保証するものではありません。

■米ドル建て資産に対して、対円での為替ヘッジを行う際、円の短期金利が米ドルの短期金利を下回っている場合、その短期金利差相当分が為替ヘッジコスト\*となります。短期金利差が拡大すると為替ヘッジコストは上昇し、短期金利差が縮小すると為替ヘッジコストは低下します。  
\*通貨の先渡取引等を利用した実際的为替ヘッジコストは、需給要因等により大きく変動することがあります。

■日米の金融政策の方向性の違いから、日米の短期金利差が拡大しており、為替ヘッジコストは増加傾向にあります。米国の追加利上げをめぐる思惑や米トランプ政権の政策への懸念等から足もとは上振れしやすい状況となっています。

(注1) データは2007年7月末～2017年7月末。

(注2) 為替ヘッジコストは、各月末時点における米ドル・円のスポットレートと1ヵ月物フォワードレートを用いて算出し年率換算。

(出所) 投資信託協会

## 投資対象とする外国投資信託証券の運用会社について

- 世界のさまざまな資産について適正価格を算定し、約500～800の銘柄の選定と管理を行うには、膨大な情報の分析が必要となります。アロケーション・ファンドでは専属の運用チームと、ブラックロックのグローバルなネットワーク、高度なリスク管理システムが合わさることで緻密なファンド運用を可能にし、優れた運用実績を上げています。

### ▶ブラックロックのグローバルな運用体制

#### 専属の運用チーム

- 50名を超える最大級の専属プロフェッショナルチーム
- 25名を超えるCFA(米国証券アナリスト資格)保持者
- 複数国の言語を運用チームでカバー



※上記の写真では、一部不在のチームメンバーがいます。

#### 世界の拠点



- 世界30カ国以上に拠点
- 全世界の1,800名(2017年6月末現在)を超える運用プロフェッショナルが投資アイデアの分析・提供を行う

世界中の運用チームから各地域の情報をリアルタイムで取得し、投資アイデアや分析に生かすことが可能。

#### リスク管理体制

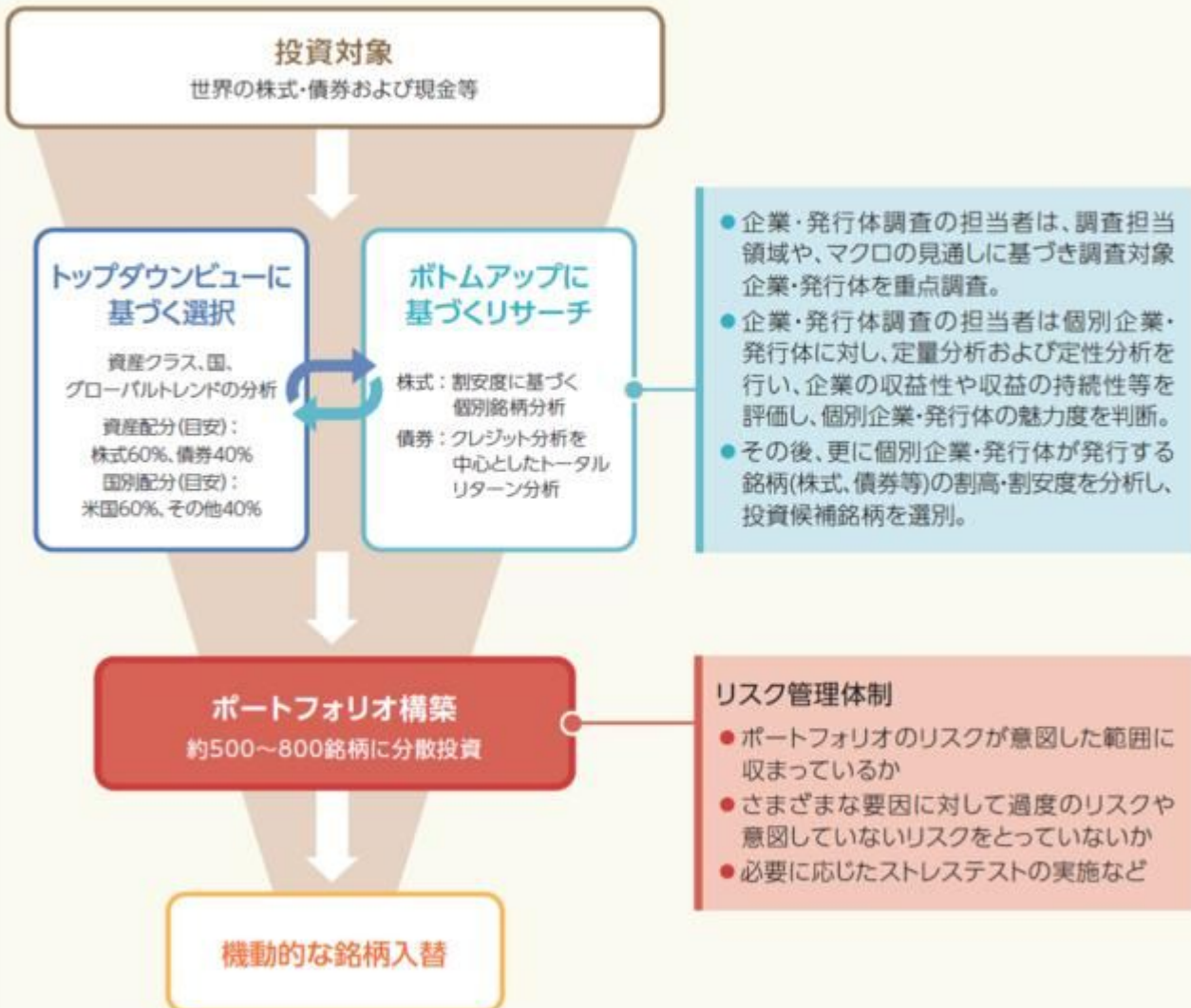
- Aladdin\*(ブラックロックが独自開発したリスク管理ツール)を用いて、パフォーマンス計測、リスク計測、売買管理、事務管理、ポートフォリオ管理等を一元管理

(出所)ブラックロック

※上記の運用体制は特に記載のない限り2017年6月末現在のものであり、将来変更される場合があります。

## ▶ 投資対象とする外国投資信託証券の運用プロセス

■市場全体の見通しやグローバルなトレンドを特定するトップダウンと、個別企業・発行体へのリサーチから有望かつ割安であると判断される銘柄を抽出するボトムアップのアプローチが融合することにより、最適なポートフォリオを構築します。

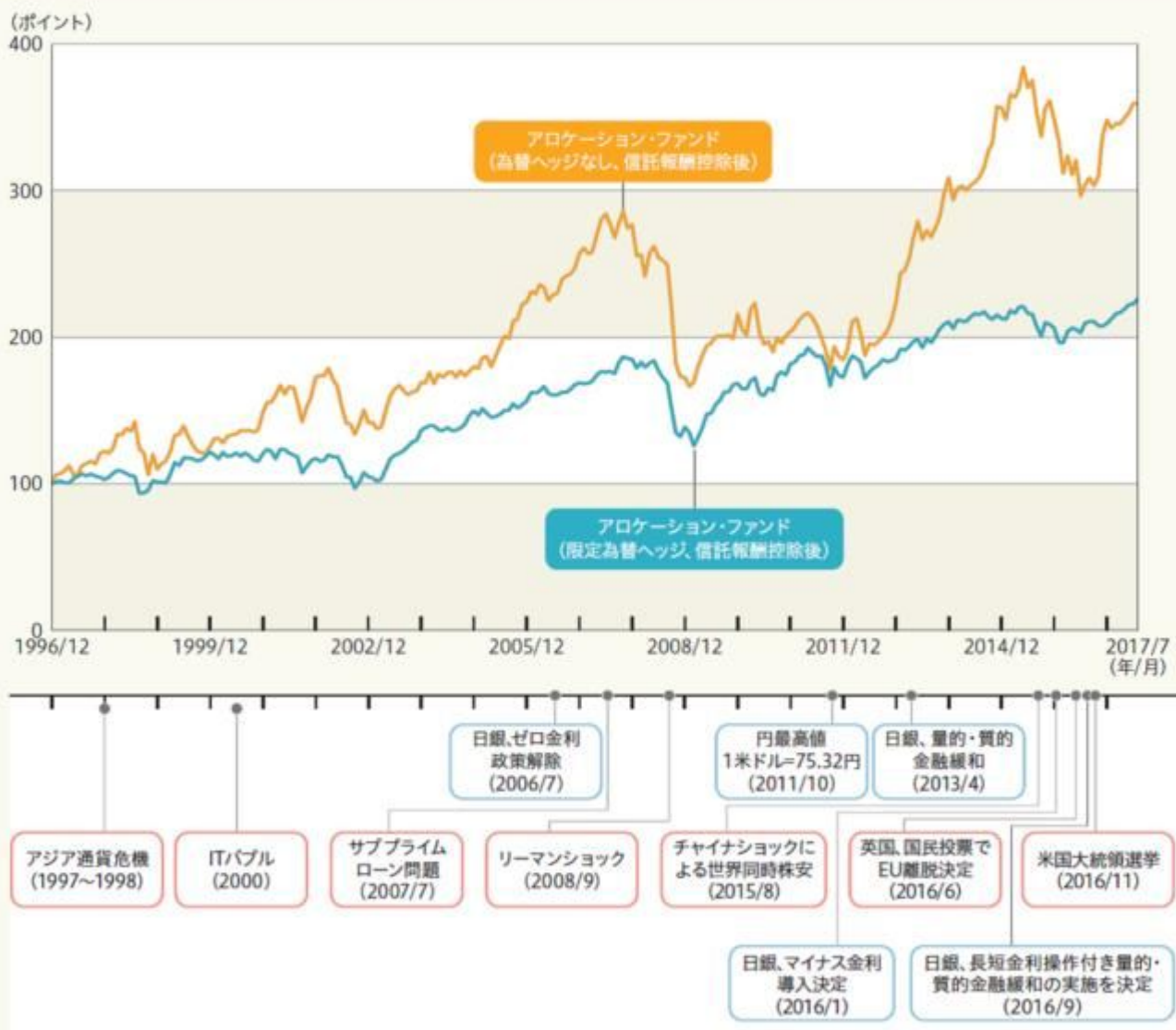


(出所)ブラックロック

※上記の運用プロセスは2017年6月末現在のものであり、将来変更される場合があります。

## アロケーション・ファンドの推移

- ・以下のグラフは、ファンドの投資対象と同様の運用手法を用いた外国投資信託証券（アロケーション・ファンド（クラスA2））の費用控除前の実績からファンドの信託報酬（2.0304%）を控除したシミュレーションです。
- ・ファンドの値動きのイメージをつかんでいただくため、過去のシミュレーションの結果と国内外の主要な出来事を合わせて記載したものであり、シミュレーションの結果はファンドの運用実績ではありません。
- ・ファンドの実際の運用実績は、後掲「基準価額・純資産の推移」をご覧ください。
- ・ファンドの将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。



※データは1996年12月末～2017年7月末。1996年12月末を100として指数化。

※アロケーション・ファンド（為替ヘッジなし、信託報酬控除後）は、アロケーション・ファンド（米ドルベース、費用控除前）を円換算し、当ファンドの信託報酬（年2.0304%、税込み）を控除して算出。アロケーション・ファンド（限定為替ヘッジ、信託報酬控除後）は、アロケーション・ファンド（米ドルベース、費用控除前）から、各月末時点における米ドル・円のスポットレートと1ヵ月物フォワードレートを用いて算出した為替ヘッジコストと、当ファンドの信託報酬（年2.0304%、税込み）を控除して算出。

（出所）ブラックロック、Bloomberg

## （2）【投資対象】

### イ 投資対象とする資産の種類

当ファンドにおいて投資の対象とする資産の種類は、次に掲げるものとします。

(イ)次に掲げる特定資産(投資信託及び投資法人に関する法律第2条第1項の「特定資産」をいいます。以下同じ。)

1. 有価証券
2. 約束手形
3. 金銭債権

(ロ)特定資産以外の資産で、以下に掲げる資産

1. 為替手形

ロ 投資対象とする有価証券

委託会社(委託会社から運用指図権限の委託を受けた者を含みます。)は、信託金を、主として、「ブラックロック・グローバル・ファンズ・グローバル・アロケーション・ファンド(クラスX2)」および「マネー・マーケット・マザーファンド」(以下「マザーファンド」といいます。)の受益証券または次の有価証券(金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除きます。)に投資することを指図します。

1. コマーシャル・ペーパーおよび短期社債等
2. 外国または外国の者の発行する本邦通貨表示の証券で、前号の性質を有するもの
3. 国債証券、地方債証券、特別の法律により法人の発行する債券および社債券(新株引受権証券と社債券とが一体となった新株引受権付社債券の新株引受権証券および短期社債等を除きます。)

なお、第3号の証券にかかる運用の指図は買い現先取引(売戻条件付の買入れ)および債券貸借取引(現金担保付債券借入れ)に限り行うことができます。

ハ 投資対象とする金融商品

委託会社は、信託金を、上記ロに掲げる有価証券のほか、次に掲げる金融商品(金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を含みます。)により運用することを指図することができます。

1. 預金
2. 指定金銭信託(金融商品取引法第2条第1項第14号に規定する受益証券発行信託を除きます。)
3. コール・ローン
4. 手形割引市場において売買される手形

主要投資対象となる投資信託証券の名称、運用会社、主要運用対象、運用の基本方針に関しましては、上記「(1)投資方針」の記載をご覧ください。

### (3)【運用体制】

イ 運用体制

当ファンドの運用の主要部分は、委託会社から運用の指図に関する権限の一部の委託を受けたブラックロック・ジャパン株式会社が、投資一任契約(運用委託契約)およびそれに付随するガイドラインに従って行います(運用状況のモニタリング、運用状況の報告など。また、当ファンドが投資する外国投資法人の運用は、ブラックロック・インベストメント・マネジメント・エル・エル・シーが行います。)

委託会社においては、外国投資法人の売買に付随する為替執行、「(限定為替ヘッジ/年2回)」における為替予約の取得、追加設定・一部解約に伴う資金の流出入の管理、運用委託先への委託資産の増減の指示、余裕資金の運用等および運用委託先の運用状況(ガイドライン等の遵守状況、運用パフォーマンスなど)のモニタリング等を行います。

ロ 委託会社によるファンドの関係法人(販売会社を除く)に対する管理体制

ファンドの受託会社に対しては、信託財産の日常の管理業務(保管・管理・計算等)を通じて、信託事務の正確性・迅速性の確認を行い、問題がある場合は適宜改善を求めています。

運用委託先に対しては、運用内容に関する十分な情報開示を求め、投資判断と委託の内容に齟齬

がないかを確認します。また、定性・定量面における運用委託先の評価を継続的に実施します。運用委託先管理部会において運用委託先との契約について年1回見直しの検討および継続可否判断等を行い、運用実績に優位性がある等の合理的理由のないままでの契約の継続は行いません。

### [参考情報]ブラックロック・インベストメント・マネジメント・エル・エル・シーの運用体制

#### 1. 運用体制

さまざまな資産や、国・地域別や業種別などの観点から、調査・分析を行うアナリスト/調査担当や、定量分析により運用サポートを行うクオッツ・スペシャリストやリスク分析担当等の当運用戦略専属のプロフェッショナルによるサポートを受け、ポートフォリオ・マネジメント担当が資産配分や投資戦略等の最終的な投資判断を行っています。

#### 2. 運用哲学

運用担当者のスキルを有機的に融合させ、ファンダメンタルズに関する徹底したボトムアップのリーサーチに基づく個別証券選択と、トップダウンのマクロやトレンドのリーサーチに基づく機動的でリスクがコントロールされている資産配分プロセスを融合させることにより、リスクを分散して魅力的なトータル・リターンを獲得することができると考えています。

#### 3. 運用プロセス

- ・ポートフォリオ・マネジメント担当が、マクロ経済のリーサーチに基づくトップダウン分析により、割安で魅力的な資産種類や地域、グローバルなトレンドの変化を特定します。
- ・アナリスト/調査担当が個別企業についてボトムアップの分析を行い、投資魅力度を判断します。また、ボトムアップの割安度に着目した個別分析により、トップダウンの展望に基づく資産配分との整合性を確認します。
- ・トップダウンとボトムアップの分析を基に、ポートフォリオ・マネジメント担当の合議により、投資の最終意思決定が行われ、配分比率の変更や個別証券への投資判断を行います。

#### (4) 【分配方針】

年2回（原則として6月および12月の26日。ただし、休業日の場合は翌営業日）決算を行い、原則として以下の方針に基づき収益分配を行います。

- イ 分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。
- ロ 収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
- ハ 留保益の運用については特に制限を定めず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

ファンドは原則として、決算日の基準価額水準が当初元本額10,000円（10,000口当たり）を超えている場合、当該超えている部分について、分配対象額の範囲内で分配を行います。

（分配後の基準価額が必ずしも10,000円になるとは限りません。また、計算期間中の基準価額の上昇分を上回る分配を行う場合があります。）

#### (5) 【投資制限】

ファンドの信託約款に基づく投資制限

- イ 投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。
- ロ 投資信託証券とコマーシャル・ペーパーおよび短期社債等以外の有価証券への投資は、買い現先取引または債券貸借取引に限ります。
- ハ 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

- ニ 投資信託証券を組み入れる場合において、一般社団法人投資信託協会規則に定めるエクスポージャーがルックスルーできる場合に該当しないときは、当該投資信託証券への投資は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。
- ホ 一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則としてそれぞれ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、一般社団法人投資信託協会規則に従い当該比率以内となるよう調整を行うこととします。
- ヘ 資金の借入れ
- (イ) 委託会社は、信託財産の効率的な運用ならびに運用の安定性に資するため、一部解約に伴う支払資金の手当て(一部解約に伴う支払資金の手当てのために借り入れた資金の返済を含みます。)を目的として、または再投資にかかる収益分配金の支払資金の手当てを目的として、資金の借入れ(コール市場を通じる場合を含みます。)の指図をすることができます。なお、当該借入金をもって有価証券等の運用は行わないものとします。
- (ロ) 一部解約に伴う支払資金の手当てにかかる借入期間は、有価証券等の売却代金、解約代金または償還金の入金日までに限るものとし、資金借入額は、次の各号に掲げる要件を満たす範囲内の額とします。
1. 一部解約金の支払資金の手当てのために行った有価証券等の売却等による受取りの確定している資金の額の範囲内
  2. 一部解約金支払日の前営業日において確定した当該支払日における支払資金の不足額の範囲内
  3. 借入れ指図を行う日における信託財産の純資産総額の10%以内
- (ハ) 収益分配金の再投資にかかる借入期間は、信託財産から収益分配金が支弁される日からその翌営業日までとし、資金借入額は収益分配金の再投資額を限度とします。
- (ニ) 借入金の利息は、信託財産中から支弁します。

#### 法令に基づく投資制限

- イ 同一法人の発行する株式への投資制限(投資信託及び投資法人に関する法律第9条)
- 委託会社は、同一の法人の発行する株式を、その運用の指図を行うすべての委託者指図型投資信託につき、信託財産として有する当該株式にかかる議決権の総数(株主総会において決議をすることができる事項の全部につき議決権を行使することができない株式についての議決権を除き、会社法第879条第3項の規定により議決権を有するものとみなされる株式についての議決権を含みます。)が、当該株式にかかる議決権の総数に100分の50を乗じて得た数を超えることとなる場合においては、信託財産をもって当該株式を取得することを受託会社に指図することが禁じられています。
- ロ デリバティブ取引にかかる投資制限(金融商品取引業等に関する内閣府令第130条第1項第8号)
- 委託会社は、信託財産に関し、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動その他の理由により発生し得る危険に対応する額としてあらかじめ委託会社が定めた合理的な方法により算出した額が当該信託財産の純資産額を超えることとなる場合において、デリバティブ取引(新株予約権証券またはオプションを表示する証券もしくは証書にかかる取引および選択権付債券売買を含みます。)を行い、または継続することを受託会社に指図しないものとします。
- ハ 信用リスク集中回避のための投資制限(金融商品取引業等に関する内閣府令第130条第1項第8号の2)
- 委託会社は、運用財産に関し、信用リスク(保有する有価証券その他の資産について取引の相手方の債務不履行その他の理由により発生し得る危険をいいます。)を適正に管理する方法としてあらかじめ委託会社が定めた合理的な方法に反することとなる取引を行うことを受託会社に指図しないものとします。

## 【参考情報：投資対象とする投資信託証券の概要】

## ブラックロック・グローバル・ファンズ - グローバル・アロケーション・ファンド（クラスX2）

形態	ルクセンブルグ籍外国投資法人（米ドル建て）
主要運用対象	世界各国の株式や債券など
運用の基本方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トータル・リターンを最大化することを目指します。</li> <li>・ファンドは、世界の株式、債券および短期証券に特に制限なく投資します。通常の市況では、純資産の70%以上を国や企業が発行する有価証券に投資します。</li> <li>・ファンドは、割安と判断される有価証券へ投資します。ファンドは、小規模企業および新興国の成長企業の株式に、また債券の投資部分においてはハイ・イールド債券にも投資することができます。</li> <li>・通貨エクスポージャーについては柔軟に運用します。</li> </ul>
ベンチマーク	ありません。
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有価証券の空売りは行いません。</li> <li>・純資産総額の10%を超える借入れは行いません。</li> </ul>
決算日	年1回決算（8月31日）
分配方針	原則として分配を行いません。
信託報酬等	ありません。 管理事務代行報酬、保管報酬等はファンドの信託財産から負担されます。これらは定率ではないために事前に料率等を表示することができません。
その他の費用	ファンドの設定・開示に関する費用（監査報酬、弁護士報酬等）、組入る有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料等がかかります。
信託財産留保額	ありません。
申込手数料	ありません。
投資顧問会社	ブラックロック・インベストメント・マネジメント・エル・エル・シー

## マネー・マーケット・マザーファンド

主要運用対象	円貨建ての短期公社債および短期金融商品
運用の基本方針	円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指します。
ベンチマーク	ありません。
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。</li> <li>・外貨建資産への投資は行いません。</li> </ul>
決算日	原則として毎年3月1日
信託報酬	ありません。
信託財産留保額	設定・解約時に0.005%
申込手数料	ありません。
委託会社	三井住友アセットマネジメント株式会社
受託会社	三菱UFJ信託銀行株式会社

## 3【投資リスク】

## イ ファンドのもつリスクの特性

当ファンドは、投資信託を組み入れることにより運用を行います。当ファンドが組み入れる投資信託は、主として内外の株式や債券を投資対象としており、その価格は、保有する株式や債券の値動き、当該発行者の経営・財務状況の変化、為替相場の変動等の影響により上下します。当ファンドが組み入れる投資信託の価格の変動により、当ファンドの基準価額も上下します。基準



価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

運用の結果としてファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。したがって、当ファンドは預貯金とは異なり、投資元本が保証されているものではなく、一定の投資成果を保証するものでもありません。また、当ファンドは、預貯金や保険契約と異なり、預金保険、貯金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。登録金融機関は、投資者保護基金には加入していません。

当ファンドが有するリスク等（他の投資信託の組入れを通じた実質的なリスク等となります。）のうち主要なものは、以下の通りです。

（イ）株式市場リスク

内外の政治、経済、社会情勢等の影響により株式相場が下落した場合、ファンドの基準価額が下落する要因となります。また、個々の株式の価格はその発行企業の事業活動や財務状況、これらに対する外部的評価の変化等によって変動し、ファンドの基準価額が下落する要因となります。特に、企業が倒産や大幅な業績悪化に陥った場合、当該企業の株式の価値が大きく下落し、基準価額が大きく下落する要因となります。

（ロ）債券市場リスク

内外の政治、経済、社会情勢等の影響により債券相場が下落（金利が上昇）した場合、ファンドの基準価額が下落する要因となります。また、ファンドが保有する個々の債券については、下記「信用リスク」を負うことにもなります。

（ハ）信用リスク

ファンドが投資している有価証券や金融商品に債務不履行が発生あるいは懸念される場合に、当該有価証券や金融商品の価格が下がったり、投資資金を回収できなくなったりすることがあります。これらはファンドの基準価額が下落する要因となります。有価証券等の格付けが低い場合は、格付けの高い場合に比べてこうしたリスクがより高いものになると想定されます。

（ニ）為替変動リスク

（為替ヘッジなし/年2回）（限定為替ヘッジ/年2回）

外貨建資産への投資は、円建資産に投資する場合の通常のリスクのほかに、為替変動による影響を受けます。ファンドが保有する外貨建資産の価格が現地通貨ベースで上昇する場合であっても、当該現地通貨が対円で下落（円高）する場合、円ベースでの評価額は下落することがあります。為替の変動（円高）は、ファンドの基準価額が下落する要因となります。

（限定為替ヘッジ/年2回）

投資する外国投資信託証券の評価額とほぼ同額程度の米ドル売り円買いの為替取引を行います。したがって、当該外国投資信託証券を通じて保有する米ドル建て資産については、為替の変動による影響は限定的と考えられます（ただし、完全に為替変動リスクを回避することはできません。）が、当該外国投資信託証券を通じて保有する米ドル建て以外の資産については、米ドルに対する当該資産通貨の為替変動の影響を受けます。

（ホ）カントリーリスク

海外に投資を行う場合には、投資する有価証券の発行者に起因するリスクのほか、投資先の国の政治・経済・社会状況の不安定化や混乱などによって投資した資金の回収が困難になることや、その影響により投資する有価証券の価格が大きく変動することがあり、基準価額が下落する要因となります。

特に投資先が新興国の場合、その証券市場は先進国の証券市場に比べ、より運用上の制約が大きいことが想定されます。また、先進国に比べ、一般に市場規模が小さいため、有価証券の需給変動の影響を受けやすく、価格形成が偏ったり、変動性が大きくなる傾向が考えられます。

（ヘ）市場流動性リスク

ファンドの資金流入に伴い、有価証券等を大量に売買しなければならない場合、あるいは市場を取り巻く外部環境に急激な変化があり、市場規模の縮小や市場の混乱が生じた場合等には、必要な取引ができなかったり、通常よりも不利な価格での取引を余儀なくされること

があります。これらはファンドの基準価額が下落する要因となります。

(ト) 換金制限等に関する留意点

投資資産の市場流動性が低下することにより投資資産の取引等が困難となった場合は、ファンドの換金申込みの受け付けを中止すること、および既に受け付けた換金申込みを取り消すことがあります。

(チ) 収益分配金に関する留意事項

分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。



分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

ロ 投資リスクの管理体制

リスク管理の実効性を高め、また、コンプライアンスの徹底を図るために、運用部門から独立した組織（リスク管理部および法務コンプライアンス部）を設置し、ファンドの投資リスクや法令・諸規則等の遵守状況にかかる確認等を行っています。リスク管理部では、主に投資信託約款・社内ルール等において定める各種投資制限・リスク指標のモニタリングを行います。また、法務コンプライアンス部では、主に法令・諸規則等の遵守状況についての確認等を行います。投資リスクや法令・諸規則等の遵守状況等にかかる確認結果等については、運用評価委員会、リスク管理委員会およびコンプライアンス委員会への報告が義務づけられています。

**[参考情報] ブラックロック・インベストメント・マネジメント・エル・エル・シーのリスク管理体制**

ブラックロックは、リスク管理を重視しており、独自開発のシステムを用いてリスク管理を行っています。具体的には、運用担当部門とは異なる部門においてファンドの投資リスクの計測・分析、投資制限のモニタリングなどを行うことにより、ファンドの投資リスクが運用方針に合致していることを確認し、その結果を運用担当部門にフィードバックするほか、社内関係者で共有しております。

(参考情報) 投資リスクの定量的比較

## 「ファンドの年間騰落率および 分配金再投資基準価額の推移」

各月末におけるファンドの1年間の騰落率と分配金再投資基準価額の推移を表示したものです。

### ■日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド（為替ヘッジなし/年2回決算型）



## 「ファンドと他の代表的な 資産クラスとの騰落率の比較」

ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて、各月末における1年間の騰落率の平均・最大・最小を比較したものです。



### ■日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド（限定為替ヘッジ/年2回決算型）



※年間騰落率、分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものと仮定して計算したものです。

※分配実績がない場合は、分配金再投資基準価額は基準価額と同じです。

※ファンドの騰落率は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものと仮定して計算しており、実際の基準価額をもとに計算したものと異なります。

※すべての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

日本株	TOPIX(配当込み) 株式会社東京証券取引所が算出、公表する指数で、東京証券取引所第一部に上場している内国普通株式全銘柄を対象としています。
先進国株	MSCIコクサイインデックス(グロス配当込み、円ベース) MSCI Inc.が開発した指数で、日本を除く世界の主要先進国の株式を対象としています。
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス(グロス配当込み、円ベース) MSCI Inc.が開発した指数で、新興国の株式を対象としています。
日本国債	NOMURA-BPI(国債) 野村證券株式会社が公表する指数で、国内で発行された公募固定利付国債を対象としています。
先進国債	シティ世界国債インデックス(除く日本、円ベース) Citigroup Index LLCが開発した指数で、日本を除く世界の主要国の国債を対象としています。
新興国債	JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ダイバーシファイド(円ベース) J.P. Morganが算出、公表する指数で、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象としています。

※海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベースとしています。

※上記各指数に関する知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。また、上記各指数の発行者および許諾者は、当ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

#### 4【手数料等及び税金】

##### (1)【申込手数料】

原則として、申込金額（取得申込受付日の翌営業日の基準価額×申込口数）に、3.24%（税抜き3.0%）を上限として、販売会社がそれぞれ別に定める申込手数料率を乗じて得た額となります。

申込手数料は販売会社によるファンドの募集・販売の取扱い事務等の対価です。

累積投資契約に基づく収益分配金の再投資の場合は無手数料となります。

申込手数料に関する詳細は、お申込みの販売会社または委託会社にお問い合わせください。

委託会社に対する照会は下記においてできます。

照会先の名称	電話番号	インターネット・ホームページ・アドレス
三井住友アセットマネジメント株式会社	0120-88-2976	http://www.smam-jp.com

お問い合わせは、原則として営業日の午前9時～午後5時までとさせていただきます。

##### (2)【換金（解約）手数料】

解約手数料はありません。

##### (3)【信託報酬等】

	純資産総額に年2.0304%（税抜き1.88%）の率を乗じて得た金額が信託報酬として計算され、信託財産の費用として計上されます。 信託報酬は、各計算期末または信託終了のときに、信託財産中から支弁するものとします。 信託報酬＝運用期間中の基準価額×信託報酬率 信託報酬の実質的配分は以下の通りです。 < 信託報酬の配分（税抜き）>						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>支払先</th> <th>料率</th> <th>役務の内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託会社</td> <td>年1.05%</td> <td>ファンド運用の指図等の対価</td> </tr> </tbody> </table>	支払先	料率	役務の内容	委託会社	年1.05%	ファンド運用の指図等の対価
支払先	料率	役務の内容					
委託会社	年1.05%	ファンド運用の指図等の対価					

ファンド	販売会社	年0.8%	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
	受託会社	年0.03%	ファンド財産の保管および管理、委託会社からの指図の実行等の対価
	上記の各支払先の料率には別途消費税等相当額がかかります。委託会社の報酬には、ファンドの運用の指図に関する権限の一部の委託先への報酬（年0.81%（税抜き0.75%））が含まれております。		
投資対象とする投資信託	ありません。		
実質的な負担	ファンドの純資産総額に対して年2.0304%（税抜き1.88%）		

#### （４）【その他の手数料等】

- イ 信託財産の財務諸表の監査に要する費用は、原則として、計算期間を通じて毎日、純資産総額に年0.00648%（税抜き0.006%）以内の率を乗じて得た金額が信託財産の費用として計上され、各計算期末または信託終了のときに、信託財産中から支弁するものとします。監査費用は、将来、監査法人との契約等により変更となることがあります。
- ロ 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用および受託会社の立て替えた立替金の利息は、信託財産中から支弁します。
- ハ 有価証券の売買時の手数料、デリバティブ取引等に要する費用、および外国における資産の保管等に要する費用等（それらにかかる消費税等相当額を含みます。）は、信託財産中から支弁するものとします。

上記ロ、ハにかかる費用に関しましては、その時々取引内容等により金額が決定し、実務上、その発生もしくは請求のつど、信託財産の費用として認識され、その時点の信託財産で負担することとなります。したがって、あらかじめ、その金額、上限額、計算方法等を具体的に記載することはできません。

上記（１）～（４）にかかる手数料等および他の投資信託（ファンド）の組入れを通じて間接的に負担する手数料等の合計額、その上限額、計算方法等は、手数料等に保有期間に応じて異なるものが含まれていたり、発生時・請求時に初めて具体的金額を認識するものがあったりすることから、あらかじめ具体的に記載することはできません。

#### （５）【課税上の取扱い】

- イ 個別元本について
  - （イ）追加型株式投資信託について、受益者毎の信託時の受益権の価額等（申込手数料および当該申込手数料にかかる消費税等相当額は含まれません。）が当該受益者の元本（個別元本）にあたります。
  - （ロ）受益者が同一ファンドの受益権を複数回取得した場合、個別元本は、当該受益者が追加信託を行うつど当該受益者の受益権口数で加重平均することにより算出されます。ただし、同一ファンドを複数の販売会社で取得する場合には、各販売会社毎に個別元本の算出が行われます。また、同一販売会社であっても同一受益者の顧客口座が複数存在する場合や、「分配金受取りコース」と「分配金自動再投資コース」を併用するファンドの場合には、別々に個別元本の算出が行われることがあります。

(八) 受益者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合、収益分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の当該受益者の個別元本となります。（「元本払戻金（特別分配金）」については、下記の（収益分配金の課税について）を参照。）

□ 一部解約時および償還時の課税について

個人の受益者については、一部解約時および償還時の譲渡益が課税対象となり、法人の受益者については、一部解約時および償還時の個別元本超過額が課税対象となります。

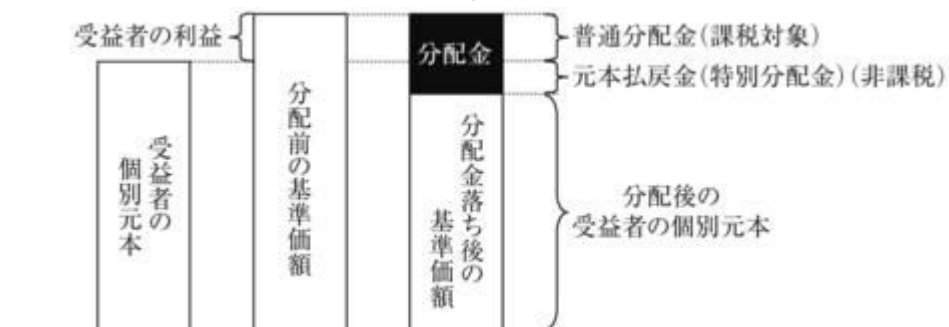
八 収益分配金の課税について

追加型株式投資信託の収益分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」（受益者毎の元本の一部払戻しに相当する部分）の区分があります。

収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本と同額の場合または当該受益者の個別元本を上回っている場合には、当該収益分配金の全額が普通分配金となります。



収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、当該収益分配金から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。なお、受益者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合、収益分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の当該受益者の個別元本となります。



上記、の図はあくまでもイメージ図であり、個別元本や基準価額、分配金の各水準等を示唆するものではありません。

二 個人、法人別の課税の取扱いについて

(イ) 個人の受益者に対する課税

・ 収益分配時

収益分配金のうち課税扱いとなる普通分配金については、20.315%（所得税15.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行われ、申告不要制度が適用されます。確定申告による総合課税または申告分離課税の選択も可能です。

・ 一部解約時および償還時

一部解約時および償還時の譲渡益については、20.315%（所得税15.315%および地方税5%）の税率による申告分離課税が適用されます。ただし、特定口座（源泉徴収選択口座）の利用も可能です。

また、一部解約時および償還時の損失については、確定申告により、収益分配金、特定公社

債等（公募公社債投資信託を含みます。）の譲渡益および利子等、他の上場株式等にかかる譲渡益および配当等との通算が可能です。

（ロ）法人の受益者に対する課税

収益分配金のうち課税扱いとなる普通分配金ならびに一部解約時および償還時の個別元本超過額については、15.315%（所得税のみ）の税率で源泉徴収されます。

当ファンドは、課税上は株式投資信託として取り扱われます。

公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」、未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA（ニーサ）」の適用対象です。ただし、販売会社によっては当ファンドをNISA、ジュニアNISAでの取扱い対象としない場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

なお、当ファンドは、配当控除の適用はありません。

少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」をご利用の場合、毎年、年間120万円の範囲で、未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA（ニーサ）」をご利用の場合、毎年、年間80万円の範囲で、新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得および譲渡所得が5年間非課税となります。NISA、ジュニアNISAのご利用には、販売会社での専用口座の開設等、一定の要件があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

当ファンドの外貨建資産割合および非株式割合

外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

非株式割合に関する制限はありません（約款規定なし）。

上記「（5）課税上の取扱い」ほか税制に関する本書の記載は、平成29年7月末現在の情報をもとに作成しています。税法の改正等により、変更されることがあります。

課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家に確認されることをお勧めいたします。

## 5【運用状況】

### （1）【投資状況】

日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド（為替ヘッジなし/年2回決算型）

平成29年 7月31日現在

資産の種類	国/地域	時価合計 (円)	投資比率 (%)
投資証券	ルクセンブルグ	3,551,886,685	93.54
親投資信託受益証券	日本	9,995	0.00
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		245,133,242	6.46
合計(純資産総額)		3,797,029,922	100.00

（注）投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。以下同じ。

日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド（限定為替ヘッジ/年2回決算型）

平成29年 7月31日現在

資産の種類	国/地域	時価合計 (円)	投資比率 (%)
投資証券	ルクセンブルグ	760,798,949	93.06
親投資信託受益証券	日本	9,995	0.00
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		56,693,191	6.94
合計(純資産総額)		817,502,135	100.00

その他以下の取引を行っております。

種類	買建/ 売建	国/地域	時価合計(円)	投資 比率 (%)
為替予約取引	買建		29,019,420	3.54
	売建		761,207,200	93.11

## (2) 【投資資産】

### 【投資有価証券の主要銘柄】

日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド（為替ヘッジなし/年2回決算型）

#### イ 主要投資銘柄

平成29年 7月31日現在

国/ 地域	種類	銘柄名	数量	帳簿単価 (円)	帳簿価額 (円)	評価額 単価 (円)	評価額 (円)	投資 比率 (%)
ルクセン ブルグ	投資証券	ブラックロック・グローバル・ファンズ・グローバル・アロケーション・ファンド(クラスX2)	494,735.08	7,061.29	3,493,471,087	7,179.37	3,551,886,685	93.54
日本	親投資信託受益証券	マネー・マーケット・マザーファンド	9,966	1.0031	9,996	1.0030	9,995	0.00

以上が、当ファンドが保有する有価証券のすべてです。

#### ロ 種類別の投資比率

平成29年 7月31日現在

種類	投資比率(%)
投資証券	93.54
親投資信託受益証券	0.00
合計	93.54

日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド（限定為替ヘッジ/年2回決算型）

#### イ 主要投資銘柄

平成29年 7月31日現在



国/ 地域	種類	銘柄名	数量	帳簿単価 (円)	帳簿価額 (円)	評価額 単価 (円)	評価額 (円)	投資 比率 (%)
ルクセンブルグ	投資証券	ブラックロック・グローバル・ファンズ・グローバル・アロケーション・ファンド(クラスX2)	105,970.14	7,068.70	749,071,161	7,179.37	760,798,949	93.06
日本	親投資信託受益証券	マネー・マーケット・マザーファンド	9,966	1.0031	9,996	1.0030	9,995	0.00

以上が、当ファンドが保有する有価証券のすべてです。

#### □ 種類別の投資比率

平成29年 7月31日現在

種類	投資比率(%)
投資証券	93.06
親投資信託受益証券	0.00
合計	93.07

#### 【投資不動産物件】

日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド（為替ヘッジなし/年2回決算型）  
該当事項はありません。

日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド（限定為替ヘッジ/年2回決算型）  
該当事項はありません。

#### 【その他投資資産の主要なもの】

日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド（為替ヘッジなし/年2回決算型）  
該当事項はありません。

日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド（限定為替ヘッジ/年2回決算型）

平成29年 7月31日現在

種類	資産の名称	買建/ 売建	数量	簿価 (円)	時価 (円)	投資 比率 (%)
為替予約取引	米ドル	買建	263,000.00	29,020,735	29,019,420	3.54
	米ドル	売建	6,905,000.00	777,979,531	761,207,200	93.11

（注）わが国における対顧客先物相場の仲値で評価しております。

#### （3）【運用実績】

#### 【純資産の推移】

## 日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド（為替ヘッジなし/年2回決算型）

年月日	純資産総額 （円）		1万口当たりの 純資産額（円）	
	（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第1期（平成27年12月28日）	1,993,075,066	2,046,285,558	10,001	10,268
第2期（平成28年6月27日）	6,154,351,897	6,154,351,897	8,445	8,445
第3期（平成28年12月26日）	5,203,457,307	5,243,002,881	10,000	10,076
第4期（平成29年6月26日）	3,628,159,514	3,679,679,083	10,000	10,142
平成28年7月末日	6,306,385,980		8,936	
8月末日	5,899,143,625		8,928	
9月末日	5,587,195,705		8,792	
10月末日	5,422,939,938		8,983	
11月末日	5,555,581,687		9,559	
12月末日	5,008,891,060		9,942	
平成29年1月末日	4,426,998,729		9,852	
2月末日	3,864,289,843		9,938	
3月末日	3,459,757,529		9,958	
4月末日	3,407,117,886		9,973	
5月末日	3,602,772,386		10,087	
6月末日	3,699,905,542		10,073	
7月末日	3,797,029,922		10,046	

## 日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド（限定為替ヘッジ/年2回決算型）

年月日	純資産総額 （円）		1万口当たりの 純資産額（円）	
	（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第1期（平成27年12月28日）	233,110,774	234,276,249	10,001	10,051
第2期（平成28年6月27日）	448,821,586	448,821,586	9,783	9,783
第3期（平成28年12月26日）	290,094,680	293,982,142	10,000	10,134
第4期（平成29年6月26日）	716,453,037	751,916,337	10,000	10,495
平成28年7月末日	467,481,280		10,112	
8月末日	412,435,429		10,193	
9月末日	344,432,439		10,203	
10月末日	328,657,655		10,051	
11月末日	296,322,542		10,005	
12月末日	289,061,580		9,990	
平成29年1月末日	290,760,824		10,080	
2月末日	270,551,079		10,250	
3月末日	262,357,591		10,279	

4月末日	504,656,867		10,360
5月末日	648,775,225		10,488
6月末日	726,737,475		10,018
7月末日	817,502,135		10,115

## 【分配の推移】

日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド（為替ヘッジなし/年2回決算型）

	計算期間	1万口当たり分配金（円）
第1期	平成27年 9月25日～平成27年12月28日	267
第2期	平成27年12月29日～平成28年 6月27日	0
第3期	平成28年 6月28日～平成28年12月26日	76
第4期	平成28年12月27日～平成29年 6月26日	142

日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド（限定為替ヘッジ/年2回決算型）

	計算期間	1万口当たり分配金（円）
第1期	平成27年 9月25日～平成27年12月28日	50
第2期	平成27年12月29日～平成28年 6月27日	0
第3期	平成28年 6月28日～平成28年12月26日	134
第4期	平成28年12月27日～平成29年 6月26日	495

## 【収益率の推移】

日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド（為替ヘッジなし/年2回決算型）

	収益率（％）
第1期	2.7
第2期	15.6
第3期	19.3
第4期	1.4

（注）収益率とは、計算期間末の分配付基準価額から前期末分配落基準価額を控除した額を前期末分配落基準価額で除したものをいいます。

日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド（限定為替ヘッジ/年2回決算型）

	収益率（％）
第1期	0.5
第2期	2.2

第3期	3.6
第4期	5.0

(注) 収益率とは、計算期間末の分配付基準価額から前期末分配落基準価額を控除した額を前期末分配落基準価額で除したものをいいます。

#### (4) 【設定及び解約の実績】

日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド(為替ヘッジなし/年2回決算型)

	設定口数(口)	解約口数(口)
第1期	1,993,193,893	291,561
第2期	5,437,687,009	142,982,953
第3期	52,245,251	2,136,486,536
第4期	566,405,004	2,141,631,423

(注) 本邦外における設定および解約の実績はありません。

日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド(限定為替ヘッジ/年2回決算型)

	設定口数(口)	解約口数(口)
第1期	233,295,049	200,000
第2期	331,382,189	105,685,962
第3期	36,672,623	205,354,758
第4期	544,540,028	118,218,848

(注) 本邦外における設定および解約の実績はありません。

#### 参考情報

基準日:2017年7月31日

※ファンドの運用実績はあくまで過去の実績であり、将来の運用成果を約束するものではありません。  
 ※委託会社ホームページにおいてもファンドの運用状況は適宜開示しています。

## 基準価額・純資産の推移

## 分配の推移

### ■日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド(為替ヘッジなし/年2回決算型)



決算期	分配金
2017年6月	142円
2016年12月	76円
2016年6月	0円
2015年12月	267円
設定来累計	485円

※分配金は1万口当たり、税引前です。

### ■日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド(限定為替ヘッジ/年2回決算型)



決算期	分配金
2017年6月	495円
2016年12月	134円
2016年6月	0円
2015年12月	50円
設定来累計	679円

※分配金は1万口当たり、税引前です。

※分配金再投資基準価額、基準価額は、1万口当たり、信託報酬控除後です。

※分配金再投資基準価額は、上記期間における分配金(税引前)を分配時に再投資したものと仮定して計算した価額です。

## 主要な資産の状況

### ▶ 投資対象とする投資信託の現況

#### ■ ブラックロック・グローバル・ファンズ・グローバル・アロケーション・ファンド(クラスX2)

当該投資信託をシェアクラスとして含む

「ブラックロック・グローバル・ファンズ・グローバル・アロケーション・ファンド」の組入株式(上位10銘柄)は、以下の通りです。

#### 組入株式(上位10銘柄)(2017年7月28日現在)

国・地域	種類	銘柄名	業種	比率(%)
アメリカ	株式	APPLE INC	情報技術	0.99
アメリカ	株式	AMAZON COM INC	一般消費財・サービス	0.88
アメリカ	株式	BANK OF AMERICA CORP	金融	0.80
アメリカ	株式	COMCAST A CORP	一般消費財・サービス	0.73
アメリカ	株式	ALPHABET INC CLASS C	情報技術	0.72
フランス	株式	DANONE SA	生活必需品	0.64
アメリカ	株式	FACEBOOK CLASS A INC	情報技術	0.63
アメリカ	株式	QUALCOMM INC	情報技術	0.63
アメリカ	株式	PFIZER INC	ヘルスケア	0.62
アメリカ	株式	E I DU PONT DE NEMOURS	素材	0.61

※業種は、MSCI10業種で表示しています。

※比率は、ブラックロック・グローバル・ファンズ・グローバル・アロケーション・ファンドの純資産総額に対する時価の比率です。

※ブラックロック・ジャパン株式会社より入手した情報を基に三井住友アセットマネジメントが作成しています。

#### ■ マネー・マーケット・マザーファンド

#### 資産別構成

資産の種類	国・地域	比率(%)
特殊債券	日本	48.47
国債証券	日本	21.81
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		29.72
合計(純資産総額)		100.00

#### 主要投資銘柄(上位10銘柄)

国・地域	種類	銘柄名	利率(%)	償還期限	比率(%)
日本	国債証券	第694回 国庫短期証券	-	2017/10/10	21.81
日本	特殊債券	第882回政府保証 公営企業債券	1.600	2018/02/19	12.47
日本	特殊債券	第880回政府保証 公営企業債券	1.700	2017/11/17	12.42
日本	特殊債券	第62回政府保証 日本高速道路保有・ 債務返済機構債券	1.700	2018/07/31	11.83
日本	特殊債券	第56回政府保証 日本高速道路保有・ 債務返済機構債券	1.400	2018/04/20	11.75

※比率は、マネー・マーケット・マザーファンドの純資産総額に対する時価の比率です。

※「主要投資銘柄(上位10銘柄)」は組入有価証券が10銘柄に満たない場合はすべてを記載しています。

## 年間収益率の推移(暦年ベース)

### ■日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド(為替ヘッジなし/年2回決算型)



### ■日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド(限定為替ヘッジ/年2回決算型)



※ファンドの収益率は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものと仮定して計算しています。ファンド購入時には、購入時手数料がかかる場合があります。また、換金時にも費用・税金などがかかる場合があります。したがって、ファンドの収益率は実際の投資家利回りとは異なります。

※2015年のファンドの収益率は、ファンドの設定日(2015年9月25日)から年末までの騰落率を表示しています。

※2017年のファンドの収益率は、年初から2017年7月31日までの騰落率を表示しています。

※ファンドにはベンチマークはありません。

## 第2【管理及び運営】

### 1【申込(販売)手続等】

#### イ 申込方法

(イ) ファンドの取得申込者は、お申込みを取り扱う販売会社取引口座を開設の上、当ファンドの取得申込みを行っていただきます。

当ファンドには、「分配金受取りコース」と「分配金自動再投資コース」の2つの申込方法がありますが、販売会社によってはいずれか一方のみの取扱いとなる場合があります。

販売会社によっては、「スイッチング」(ある投資信託の換金による手取額をもって、他の投資信託を買い付けること)による当ファンドの取得申込みを取り扱う場合があります。お申込みの販売会社または委託会社にお問い合わせください。

(ロ) 原則として、販売会社の営業日の午後3時までに取得申込みが行われ、販売会社所定の事務手続きが完了したものを当日の申込受付分とします。

なお、取引所等における取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、取得申込みの受け付けを中止させていただく場合、既に受け付けた取得申込みを取り消させていただく場合があります。

(ハ) 当ファンドの取得申込者は販売会社に、取得申込みと同時にまたはあらかじめ当該取得申込者が受益権の振替を行うための振替機関等の口座を申し出るものとし、当該口座に当該取得申込者にかかる口数の増加の記載または記録が行われます。

販売会社は、当該取得申込みの代金の支払いと引換えに、当該口座に当該取得申込者にかかる口数の増加の記載または記録を行うことができます。

ファンドのお買付けに関しましては、クーリング・オフ制度の適用はありません。

## (二) 申込不可日

上記にかかわらず、取得申込日がルクセンブルグの銀行の休業日または12月24日のいずれかに当たる場合には、当ファンドの取得申込みはできません（また、該当日には、解約請求のお申込みもできません。）。

## ロ 申込価額

取得申込受付日の翌営業日の基準価額となります。

ただし、累積投資契約に基づく収益分配金の再投資の場合は、各計算期末の基準価額となります。

## ハ 申込手数料

原則として、申込金額（取得申込受付日の翌営業日の基準価額×申込口数）に、3.24%（税抜き3.0%）を上限として、販売会社がそれぞれ別に定める申込手数料率を乗じて得た額となります。

累積投資契約に基づく収益分配金の再投資の場合は無手数料となります。

申込手数料に関する詳細は、お申込みの販売会社または委託会社にお問い合わせください。

## ニ 申込単位

お申込単位の詳細は、取扱いの販売会社または委託会社にお問い合わせください。

## ホ 照会先

申込手数料、申込単位の詳細についての委託会社に対する照会は下記においてできます。

照会先の名称	電話番号	インターネット・ ホームページ・アドレス
三井住友アセットマネジメント株式会社	0120-88-2976	http://www.smam-jp.com

お問い合わせは、原則として営業日の午前9時～午後5時までとさせていただきます。

## ヘ 申込取扱場所・払込取扱場所

販売会社において申込み・払込みを取り扱います。

## ト 払込期日

取得申込者は、申込金額（取得申込受付日の翌営業日の基準価額×申込口数）に申込手数料および当該手数料にかかる消費税等相当額を加算した額を、販売会社の指定の期日までに、指定の方法でお支払いください。各取得申込みにかかる発行価額の総額は、追加信託が行われる日に、委託会社の指定する口座を経由して、受託会社の指定するファンド口座に払い込まれます。

## 2【換金（解約）手続等】

受益者は、自己に帰属する受益権につき、解約請求（一部解約の実行請求）により換金することができます。

お買付けの販売会社にお申し出ください。

ただし、ルクセンブルグの銀行の休業日または12月24日のいずれかに当たる場合には、解約請求の受け付けは行いません。

解約請求のお申込みに関しては、原則として午後3時までに解約請求のお申込みが行われ、販売会社所定の事務手続きが完了したものを当日の解約請求受付分とします。

解約請求を行う受益者は、その口座が開設されている振替機関等に対して当該受益者の請求にかかるファンドの信託契約の一部解約を委託会社が行うのと引換えに、当該解約請求にかかる受益権の口数と同口数の抹消の申請を行うものとし、社振法の規定に従い当該振替機関等の口座において当該口数の減少の記載または記録が行われます。

一部解約金は、解約請求受付日から起算して7営業日目からお支払いします。

一部解約価額は、解約請求受付日の翌営業日の基準価額となります。

一部解約価額は、委託会社の営業日において日々算出されますので、委託会社（電話：0120-88-2976）にお問い合わせいただければ、いつでもお知らせします。



委託会社は、取引所等における取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、一部解約の実行の請求の受け付けを中止すること、および既に受け付けた一部解約の実行請求を取り消すことがあります。この場合、受益者は当該受付中止以前に行った当日の一部解約の実行の請求を撤回できます。受益者がその一部解約の実行の請求を撤回しない場合には、当該受付中止を解除した後の最初の基準価額の計算日に一部解約の実行の請求を受け付けたものとして、上記に準じた取扱いとなります。

### 3【資産管理等の概要】

#### (1)【資産の評価】

##### イ 基準価額の算出方法

基準価額とは、信託財産に属する資産を法令および一般社団法人投資信託協会規則に従って時価評価して得た信託財産の資産総額から負債総額を控除した金額(「純資産総額」といいます。)を、計算日における受益権総口数で除した金額をいいます(基準価額は、便宜上1万口単位で表示される場合があります。)

なお、外貨建資産の円換算については、原則としてわが国における計算日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算するものとし、予約為替の評価は、原則としてわが国における計算日の対顧客先物売買相場の仲値によるものとします。

##### ロ 基準価額の算出頻度・照会方法

基準価額は、委託会社の営業日において日々算出されます。

基準価額は、販売会社または委託会社にお問い合わせいただけるほか、原則として翌日付の日本経済新聞朝刊の証券欄「オープン基準価格」の紙面に、「(為替ヘッジなし/年2回)」は「ハイク2無」、「(限定為替ヘッジ/年2回)」は「ハイク2限有」として掲載されます。

照会先の名称	電話番号	インターネット・ホームページ・アドレス
三井住友アセットマネジメント株式会社	0120-88-2976	<a href="http://www.smam-jp.com">http://www.smam-jp.com</a>

お問い合わせは、原則として営業日の午前9時～午後5時までとさせていただきます。

#### (2)【保管】

ファンドの受益権は社振法の規定の適用を受け、受益権の帰属は振替機関等の振替口座簿に記載または記録されることにより定まるため、原則として受益証券は発行されません。したがって、受益証券の保管に関する該当事項はありません。

#### (3)【信託期間】

平成27年9月25日から平成36年6月26日まで、もしくは下記「(5)その他 イ 信託の終了」に記載された各事由が生じた場合における信託終了の日までとなります。

#### (4)【計算期間】

毎年6月27日から12月26日まで、および12月27日から翌年6月26日までとすることを原則としますが、各計算期間終了日に該当する日(以下「該当日」といいます。)が休業日のとき、各計算期間終了日は、該当日の翌営業日とし、その翌日より次の計算期間が開始するものとします。なお、最終計算期間の終了日は、信託期間の終了日とします。

## （５）【その他】

### イ 信託の終了

#### （イ）信託契約の解約

- a. 委託会社は、当ファンドの信託契約を解約することが受益者にとって有利であると認めるとき、各ファンドにつき残存口数が10億口を下回ることとなったとき、その他やむを得ない事情が発生したときは、受託会社と合意の上、当ファンドの信託契約を解約し、信託を終了させることができます。この場合において委託会社は、あらかじめ、解約しようとする旨を監督官庁に届け出ます。
- b. 委託会社は、上記aの事項について、書面による決議（以下「書面決議」といいます。）を行います。この場合において、あらかじめ、書面決議の日ならびに信託契約の解約の理由などの事項を定め、当該決議の日の2週間前までに、当ファンドの知れている受益者に対し、書面をもってこれらの事項を記載した書面決議の通知を發します。
- c. 書面決議において、受益者（委託会社等を除きます。）は受益権の口数に応じて、議決権を有し、これを行行使することができます。なお、知れている受益者が議決権を行行使しないときは、当該知れている受益者は書面決議について賛成するものとみなします。
- d. 書面決議は議決権を行行使することができる受益者の議決権の3分の2以上に当たる多数をもって行います。
- e. 上記b～dまでの取扱いは、委託会社が信託契約の解約について提案をした場合において、当該提案につき、当ファンドのすべての受益者が書面または電磁的記録により同意の意思表示をしたときには適用しません。また、信託財産の状況に照らし、真にやむを得ない事情が生じている場合であって、上記b～dまでの取扱いを行うことが困難な場合も同様とします。

#### （ロ）信託契約に関する監督官庁の命令

委託会社は、監督官庁より当ファンドの信託契約の解約の命令を受けたときは、その命令に従い信託契約を解約し、信託を終了させます。

#### （ハ）委託会社の登録取消等に伴う取扱い

委託会社が、監督官庁より登録の取消しを受けたとき、解散したときまたは業務を廃止したときは、委託会社は当ファンドの信託契約を解約し、信託を終了させます。ただし、監督官庁が当ファンドに関する委託会社の業務を他の委託会社に引継ぐことを命じたときは、当ファンドは、その委託会社と受託会社との間において存続します。

#### （ニ）受託会社の辞任および解任に伴う取扱い

- a. 受託会社は、委託会社の承諾を受けてその任務を辞任することができます。また、受託会社はその任務に違反して信託財産に著しい損害を与えたこと、その他重要な事由があるときは、委託会社または受益者は、裁判所に受託会社の解任を申し立てることができます。
- b. 上記により受託会社が辞任し、または解任された場合は、委託会社は新受託会社を選任します。
- c. 委託会社が新受託会社を選任できないときは、委託会社は当ファンドの信託契約を解約し、信託を終了させます。

### ロ 収益分配金、償還金の支払い

#### （イ）収益分配金

- a. 分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。分配対象額が少額の場合等には委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
- b. 分配金は、原則として、税金を差し引いた後、毎計算期間終了日後1ヵ月以内の委託会社の指定する日（原則として決算日から起算して5営業日目まで）から、販売会社において、決算日の振替機関等の振替口座簿に記載または記録されている受益者（当該収益分配金にかかる決算日以前において一部解約が行われた受益権にかかる受益者を除きます。また、当該収益分配金にかかる決算日以前に設定された受益権で取得申込代金支払い前のため販売会社の

名義で記載または記録されている受益権については原則として取得申込者とします。)に支払われます。

ただし、分配金自動再投資コースにかかる収益分配金は、原則として、税金を差し引いた後、累積投資契約に基づいて、毎計算期間終了日の翌営業日に無手数料で再投資され、再投資により増加した受益権は、振替口座簿に記載または記録されます。

#### (ロ) 償還金

償還金は、信託終了後1ヵ月以内の委託会社の指定する日(原則として償還日から起算して5営業日目まで)から、販売会社において、原則として、償還日の振替機関等の振替口座簿に記載または記録されている受益者(償還日以前において一部解約が行われた受益権にかかる受益者を除きます。また、当該償還日以前に設定された受益権で取得申込代金支払前のため販売会社の名義で記載または記録されている受益権については原則として取得申込者とします。)に支払われます。

### 八 信託約款の変更等

(イ) 委託会社は、当ファンドの信託約款を変更することが受益者の利益のため必要と認めるとき、監督官庁より変更の命令を受けたとき、その他やむを得ない事情が発生したときは、受託会社と合意の上、当ファンドの信託約款を変更すること、または当ファンドと他のファンドとの併合(投資信託及び投資法人に関する法律第16条第2号に規定する「委託者指図型投資信託の併合」をいいます。)を行うことができるものとし、あらかじめ、変更または併合しようとする旨および内容を監督官庁に届け出ます。

(ロ) 委託会社は、上記(イ)の事項(変更についてはその内容が重大なものに該当する場合に限り、併合にあっては、その併合が受益者の利益に及ぼす影響が軽微なものに該当する場合を除きます。以下、合わせて「重大な信託約款の変更等」といいます。)について、書面決議を行います。この場合において、あらかじめ、書面決議の日ならびに重大な信託約款の変更等の内容およびその理由などの事項を定め、当該決議の日の2週間前までに、当ファンドの知っている受益者に対し、書面をもってこれらの事項を記載した書面決議の通知を發します。

(ハ) 上記(ロ)の書面決議において、受益者(委託会社等を除きます。)は受益権の口数に応じて、議決権を有し、これを行使することができます。なお、知っている受益者が議決権を行使しないときは、当該知っている受益者は書面決議について賛成するものとみなします。

(ニ) 書面決議は議決権を行使することができる受益者の議決権の3分の2以上に当たる多数をもって行います(書面決議は、当ファンドのすべての受益者に対してその効力を生じます。)

(ホ) 上記(ロ)から(ニ)までの取扱いは、委託会社が重大な信託約款の変更等について提案をした場合において、当該提案につき、当ファンドのすべての受益者が書面または電磁的記録により同意の意思表示をしたときには適用しません。

(ヘ) 上記にかかわらず、当ファンドと他のファンドとの併合の場合は、当ファンドにおいて併合の書面決議が可決された場合であっても、相手方となる他のファンドにおいて当該併合の書面決議が否決された場合は、併合を行うことはできません。

### 二 反対受益者の受益権買取請求の不適用

当ファンドは、受益者が一部解約の実行の請求を行ったときは、委託会社が信託契約の一部解約をすることにより当該請求に応じ、当該受益権の公正な価格が当該受益者に一部解約金として支払われることとなる委託者指図型投資信託に該当するため、信託契約の解約または重大な信託約款の変更等を行う場合において、投資信託及び投資法人に関する法律第18条第1項に定める反対受益者による受益権の買取請求の規定の適用を受けません。

### ホ 販売会社との契約の更改等

委託会社と販売会社との間で締結される販売契約(名称の如何を問わず、ファンドの募集・販売の取扱い、受益者からの一部解約実行請求の受付け、受益者への収益分配金、一部解約金および償還金の支払事務等を規定するもの)は、期間満了の3ヵ月前に当事者のいずれから、何らの意思表示もない場合は、自動的に1年間更新されます。販売契約の内容は、必要に応じて、委託会社と販売会社との合意により変更されることがあります。

### へ 委託会社の事業の譲渡および承継に伴う取扱い

委託会社の事業の全部または一部の譲渡、もしくは分割承継により、当ファンドに関する事業が譲渡・承継されることがあります。

#### ト 公告

委託会社が受益者に対してする公告は、日本経済新聞に掲載します。ただし、平成30年2月1日以降は、以下の通り変更される予定です。

委託会社が受益者に対してする公告は、電子公告の方法により行い、次のアドレスに掲載します。

<http://www.smam-jp.com>

なお、電子公告による公告をすることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合の公告は、日本経済新聞に掲載します。

#### チ 運用にかかる報告書の開示方法

委託会社は毎決算後、投資信託及び投資法人に関する法律の規定に従い、期中の運用経過のほか、信託財産の内容、有価証券売買状況などを記載した運用報告書（全体版）および運用報告書（全体版）の記載事項のうち重要なものを記載した交付運用報告書を作成します。

交付運用報告書は、原則として、あらかじめ受益者が申し出た住所に販売会社から届けられます。なお、運用報告書（全体版）は、委託会社のホームページで閲覧できます。

### 4【受益者の権利等】

委託会社の指図に基づく行為によりファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。当ファンドの受益権は、信託の日時を異にすることにより差異が生ずることはありません。

受益者の有する主な権利は次の通りです。

#### イ 分配金請求権

受益者は、委託会社の決定した収益分配金を持分に応じて請求する権利を有します。

収益分配金は、原則として、税金を差し引いた後、毎計算期間終了日後1ヵ月以内の委託会社の指定する日（原則として決算日から起算して5営業日目まで）から、販売会社において、決算日の振替機関等の振替口座簿に記載または記録されている受益者（当該収益分配金にかかる決算日以前において一部解約が行われた受益権にかかる受益者を除きます。また、当該収益分配金にかかる決算日以前に設定された受益権で取得申込代金支払い前のため販売会社の名義で記載または記録されている受益権については原則として取得申込者とし、）に支払われます。

ただし、分配金自動再投資コースをお申込みの場合の収益分配金は、原則として、税金を差し引いた後、累積投資契約に基づき、毎計算期間終了日の翌営業日に無手数料で再投資され、再投資により増加した受益権は、振替口座簿に記載または記録されます。

収益分配金は、受益者が、その支払開始日から5年間その支払いを請求しないときは、受益者はその権利を失い、当該金銭は、委託会社に帰属します。

#### ロ 償還金請求権

受益者は、持分に応じて償還金を請求する権利を有します。

償還金は、信託終了後1ヵ月以内の委託会社の指定する日（原則として償還日から起算して5営業日目まで）から、販売会社において、原則として、償還日の振替機関等の振替口座簿に記載または記録されている受益者（償還日以前において一部解約が行われた受益権にかかる受益者を除きます。また、当該償還日以前に設定された受益権で取得申込代金支払前のため販売会社の名義で記載または記録されている受益権については原則として取得申込者とし、）に支払われます。

償還金は、受益者がその支払開始日から10年間その支払いを請求しないときは、受益者はその権利を失い、当該金銭は、委託会社に帰属します。

#### ハ 一部解約実行請求権

受益者は、自己に帰属する受益権につき、委託会社に一部解約の実行を請求することができます。詳細は、前記「第2 管理及び運営 2 換金（解約）手続等」の記載をご参照ください。

#### ニ 書面決議における議決権

委託会社が、当ファンドの解約(監督官庁の命令による解約等の場合を除きます。)または、重大な信託約款の変更等を行おうとする場合において、受益者は、それぞれの書面決議手続きにおいて、受益権の口数に応じて議決権を有しこれを行行使することができます。

ホ 帳簿閲覧・謄写請求権

受益者は委託会社に対し、当該受益者にかかる信託財産に関する書類の閲覧または謄写を請求することができます。

### 第3【ファンドの経理状況】

1. 当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号）ならびに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」（平成12年総理府令第133号）に基づいて作成しております。  
なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。
2. 当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第4期（平成28年12月27日から平成29年6月26日まで）の財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人により監査を受けております。

#### 1【財務諸表】

## 【日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド（為替ヘッジなし/年2回決算型）】

## （１）【貸借対照表】

（単位：円）

	第3期 （平成28年12月26日現在）	第4期 （平成29年 6月26日現在）
<b>資産の部</b>		
流動資産		
預金	417,059,280	-
金銭信託	520,410,798	-
コール・ローン	105,273,889	612,072,773
投資証券	4,440,893,404	3,111,418,191
親投資信託受益証券	9,998	9,996
派生商品評価勘定	428,376	-
未収入金	174,593,840	-
流動資産合計	5,658,669,585	3,723,500,960
<b>資産合計</b>		
	5,658,669,585	3,723,500,960
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払収益分配金	39,545,574	51,519,569
未払解約金	356,847,389	4,266,730
未払受託者報酬	935,456	629,121
未払委託者報酬	57,686,167	38,795,533
未払利息	308	1,157
その他未払費用	197,384	129,336
流動負債合計	455,212,278	95,341,446
<b>負債合計</b>		
	455,212,278	95,341,446
<b>純資産の部</b>		
元本等		
元本	5,203,365,103	3,628,138,684
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	92,204	20,830
元本等合計	5,203,457,307	3,628,159,514
<b>純資産合計</b>		
	5,203,457,307	3,628,159,514
<b>負債純資産合計</b>		
	5,658,669,585	3,723,500,960

## （２）【損益及び剰余金計算書】

（単位：円）

	第3期		第4期	
	自	平成28年 6月28日 至 平成28年12月26日	自	平成28年12月27日 至 平成29年 6月26日
営業収益				
有価証券売買等損益		380,207,214		286,437,811
為替差損益		688,162,431		206,135,823
営業収益合計		1,068,369,645		80,301,988
営業費用				
支払利息		107,731		96,587
受託者報酬		935,456		629,121
委託者報酬		57,686,167		38,795,533
その他費用		280,216		270,753
営業費用合計		59,009,570		39,791,994
営業利益又は営業損失（ ）		1,009,360,075		40,509,994
経常利益又は経常損失（ ）		1,009,360,075		40,509,994
当期純利益又は当期純損失（ ）		1,009,360,075		40,509,994
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）		164,288,023		10,674,951
期首剰余金又は期首欠損金（ ）		1,133,254,491		92,204
剰余金増加額又は欠損金減少額		331,686,886		263,250
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		331,686,886		143,934
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		-		119,316
剰余金減少額又は欠損金増加額		3,866,669		-
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		-		-
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		3,866,669		-
分配金		39,545,574		51,519,569
期末剰余金又は期末欠損金（ ）		92,204		20,830



## ( 3 ) 【注記表】

## ( 重要な会計方針の注記 )

項 目	第4期	
	自 平成28年12月27日 至 平成29年 6月26日	
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	<p>投資証券、親投資信託受益証券は移動平均法に基づき、以下の通り、原則として時価で評価しております。</p> <p>(1) 金融商品取引所等に上場されている有価証券 金融商品取引所等に上場されている有価証券は、原則として金融商品取引所等の最終相場に基づいて評価しております。</p> <p>(2) 金融商品取引所等に上場されていない有価証券 金融商品取引所等に上場されていない有価証券は、原則として金融商品取引業者、銀行等の提示する価額（ただし、売気配相場は使用しない）、価格情報会社の提供する価額または業界団体が公表する売買参考統計値等で評価しております。</p> <p>(3) 時価が入手できなかった有価証券 直近の最終相場等によって時価評価することが適当ではないと委託者が判断した場合には、委託者としての忠実義務に基づき合理的事由をもって時価と認める評価額により評価しております。</p>	
2. デリバティブの評価基準及び評価方法	<p>為替予約取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として、わが国における対顧客先物相場の仲値によっております。</p>	
3. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	<p>外貨建資産等の会計処理 「投資信託財産の計算に関する規則」第60条および第61条に基づいて処理しております。</p>	

## ( 貸借対照表に関する注記 )

項 目	第3期		第4期	
	( 平成28年12月26日現在 )		( 平成29年 6月26日現在 )	
1. 当計算期間の末日における受益権の総数	5,203,365,103口		3,628,138,684口	
2. 1単位当たり純資産の額	1口当たり純資産額	1.0000円	1口当たり純資産額	1.0000円
	(10,000口当たりの純資産額	10,000円)	(10,000口当たりの純資産額	10,000円)

## ( 損益及び剰余金計算書に関する注記 )

項 目	第3期		第4期	
	自 平成28年 6月28日 至 平成28年12月26日		自 平成28年12月27日 至 平成29年 6月26日	

1. 委託者報酬	委託者報酬に含まれる、信託財産の運用の指図にかかる権限の全部または一部を委託するために要する費用 22,015,235円	委託者報酬に含まれる、信託財産の運用の指図にかかる権限の全部または一部を委託するために要する費用 14,750,512円
2. 分配金の計算過程	計算期間末における費用控除後の配当等収益（0円）、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益（229,513,943円）、収益調整金（91円）、および分配準備積立金（0円）より、分配対象収益は229,514,034円（1万口当たり441.08円）であり、うち39,545,574円（1万口当たり76円）を分配金額としております。	計算期間末における費用控除後の配当等収益（0円）、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益（51,214,374円）、収益調整金（19,855,317円）、および分配準備積立金（112,593,692円）より、分配対象収益は183,663,383円（1万口当たり506.21円）であり、うち51,519,569円（1万口当たり142円）を分配金額としております。

## (金融商品に関する注記)

## . 金融商品の状況に関する事項

項目	第4期	
	自 平成28年12月27日 至 平成29年 6月26日	
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは「投資信託及び投資法人に関する法律」第2条第4項に定める証券投資信託であり、当ファンドの信託約款に従い、有価証券等の金融商品に対して、投資として運用することを目的としております。	
2. 金融商品の内容及び金融商品に係るリスク	<p>(1) 金融商品の内容</p> <p>1) 有価証券 当ファンドが投資対象とする有価証券は、信託約款で定められており、当計算期間については、投資証券、親投資信託受益証券を組み入れております。</p> <p>2) デリバティブ取引 当ファンドが行うことのできるデリバティブ取引は、信託約款に基づいております。デリバティブ取引は、信託財産に属する資産の効率的な運用に資すること、ならびに価格変動リスクおよび為替変動リスクの回避を目的としております。当計算期間については、為替予約取引を行っております。</p> <p>3) コール・ローン、未収入金、未払金等の金銭債権および金銭債務等</p> <p>(2) 金融商品に係るリスク 有価証券およびデリバティブ取引等 当ファンドが保有する金融商品にかかる主なリスクとしては、株価変動リスク、金利変動リスク、為替変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクがあります。</p>	

3.金融商品に係るリスク管理体制	<p>リスク管理の実効性を高め、またコンプライアンスの徹底を図るために運用部門から独立した組織を設置し、投資リスクや法令・諸規則等の遵守状況にかかる、信託約款・社内ルール等において定める各種投資制限・リスク指標のモニタリングおよびファンドの運用パフォーマンスの測定・分析・評価についての確認等を行っています。投資リスクや法令・諸規則等の遵守状況等にかかる確認結果等については、運用評価、リスク管理およびコンプライアンスに関する委員会をそれぞれ設け、報告が義務づけられています。</p> <p>また、とりわけ、市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクの管理体制については、各種リスクごとに管理項目、測定項目、上下限值、管理レベルおよび頻度等を定めて当該リスクの管理を実施しております。当該リスクを管理する部署では、原則として速やかに是正・修正等を行う必要がある状況の場合は、関連する運用グループに是正勧告あるいは報告が行われ、当該関連運用グループは、必要な対処の実施あるいは対処方針の決定を行います。その後、当該関連運用グループの対処の実施や対処方針の決定等に関し、必要に応じてリスク管理を行う部署が当該部署の担当役員、当該関連運用グループの担当役員およびリスク管理委員会へ報告を行う体制となっております。</p> <p>なお、他の運用会社が設定・運用を行うファンド（外部ファンド）を組入れる場合には、当該外部ファンドの運用会社にかかる経営の健全性、運用もしくはリスク管理の適切性も含め、外部ファンドの適格性等に関して、運用委託先を管理する部会にて、定期的に審議する体制となっております。加えて、外部ファンドの組入れは、原則として、運用実績の優位性、運用会社の信用力・運用体制・資産管理体制の状況を確認の上選定するものとし、また、定性・定量面における評価を継続的に実施し、投資対象としての適格性を判断しております。</p>
4.金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	<p>金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には委託者としての忠実義務に基づき合理的事由をもって認める評価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。また、デリバティブ取引に関する契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引にかかる市場リスクを示すものではありません。</p>

#### ・金融商品の時価等に関する事項

項目	第4期 (平成29年 6月26日現在)
1.貸借対照表計上額、時価及び差額	金融商品は、原則として、すべて時価で計上されているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2.時価の算定方法	<p>(1) 有価証券（投資証券、親投資信託受益証券） 「重要な会計方針の注記」に記載しております。</p> <p>(2) 派生商品評価勘定（デリバティブ取引） デリバティブ取引については、「デリバティブ取引に関する注記」に記載しております。</p> <p>(3) コール・ローン、未収入金、未払金等の金銭債権および金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。</p>

（有価証券に関する注記）

売買目的有価証券

第3期（自 平成28年 6月28日 至 平成28年12月26日）

種 類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
投資証券	248,216,095円
親投資信託受益証券	4円
合計	248,216,091円

第4期（自 平成28年12月27日 至 平成29年 6月26日）

種 類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
投資証券	220,264,485円
親投資信託受益証券	2円
合計	220,264,483円

（デリバティブ取引に関する注記）

第3期（平成28年12月26日現在）

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

（単位：円）

区 分	種 類	契 約 額 等		時 価	評 価 損 益
			うち1年超		
市場取引以外の 取引	為替予約取引				
	売建	417,452,016	-	417,023,640	428,376
	米ドル	417,452,016	-	417,023,640	428,376
	合計	417,452,016	-	417,023,640	428,376

（注）1．時価の算定方法

(1) 為替予約取引の時価の算定方法について

1) 計算期間末日に対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しています。

計算期間末日において為替予約の受渡日の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値で評価しています。

計算期間末日において為替予約の受渡日の対顧客先物相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっています。

- ・ 計算期間末日に為替予約の受渡日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、発表されている対顧客先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの対顧客先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いています。

・計算期間末日に為替予約の受渡日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い受渡日として、発表されている対顧客先物相場の仲値を用いています。

2)計算期間末日において対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については、計算期間末日の対顧客相場の仲値で評価しております。

2.ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引はありません。

第4期（平成29年 6月26日現在）

該当事項はありません。

（関連当事者との取引に関する注記）

<p>第4期 自 平成28年12月27日 至 平成29年 6月26日</p>
<p>市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行われていないため、該当事項はございません。</p>

（その他の注記）

項 目	第3期 （平成28年12月26日現在）	第4期 （平成29年 6月26日現在）
期首元本額	7,287,606,388円	5,203,365,103円
期中追加設定元本額	52,245,251円	566,405,004円
期中一部解約元本額	2,136,486,536円	2,141,631,423円

（4）【附属明細表】

有価証券明細表

(a) 株式

該当事項はありません。

(b) 株式以外の有価証券

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資証券	米ドル	ブラックロック・グローバル・ファンズ - グローバル・アロケーション・ファンド(クラスX2)	436,947.40	27,960,264.12	
		米ドル 小計	436,947.40	27,960,264.12 (3,111,418,191)	
投資証券合計				3,111,418,191 (3,111,418,191)	
親投資信託 受益証券	日本円	マネー・マーケット・マザーファンド	9,966	9,996	
親投資信託受益証券合計			9,966	9,996	
合計				3,111,428,187 (3,111,418,191)	

(注) 金額欄の( )内は、外貨建有価証券にかかるものの内書きであり、また邦貨換算金額で表示しております。

通貨	銘柄数	組入投資証券 時価比率	合計金額に対する比率
米ドル	投資証券 1銘柄	85.8%	100.0%

#### デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

## 【日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド（限定為替ヘッジノ年2回決算型）】

## (1) 【貸借対照表】

(単位：円)

	第3期 (平成28年12月26日現在)	第4期 (平成29年6月26日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
預金	16,148,760	-
金銭信託	27,420,658	-
コール・ローン	5,546,924	142,203,050
投資証券	257,269,007	623,499,657
親投資信託受益証券	9,998	9,996
派生商品評価勘定	161,088	-
未収入金	1,872,320	-
流動資産合計	308,428,755	765,712,703
資産合計	308,428,755	765,712,703
<b>負債の部</b>		
流動負債		
派生商品評価勘定	9,156,652	7,720,909
未払収益分配金	3,887,462	35,463,300
未払解約金	1,461,303	2,022,977
未払受託者報酬	60,891	64,451
未払委託者報酬	3,754,960	3,974,277
未払利息	16	268
その他未払費用	12,791	13,484
流動負債合計	18,334,075	49,259,666
負債合計	18,334,075	49,259,666
<b>純資産の部</b>		
元本等		
元本	290,109,141	716,430,321
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金( )	14,461	22,716
元本等合計	290,094,680	716,453,037
純資産合計	290,094,680	716,453,037
負債純資産合計	308,428,755	765,712,703

## （２）【損益及び剰余金計算書】

（単位：円）

	第3期		第4期	
	自	平成28年 6月28日 至 平成28年12月26日	自	平成28年12月27日 至 平成29年 6月26日
営業収益				
有価証券売買等損益		25,588,507		25,209,626
為替差損益		5,773,635		3,021,136
営業収益合計		19,814,872		22,188,490
営業費用				
支払利息		9,610		18,960
受託者報酬		60,891		64,451
委託者報酬		3,754,960		3,974,277
その他費用		48,375		90,746
営業費用合計		3,873,836		4,148,434
営業利益又は営業損失（ ）		15,941,036		18,040,056
経常利益又は経常損失（ ）		15,941,036		18,040,056
当期純利益又は当期純損失（ ）		15,941,036		18,040,056
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）		6,566,717		2,602,382
期首剰余金又は期首欠損金（ ）		9,969,690		14,461
剰余金増加額又は欠損金減少額		4,468,372		21,180,816
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		4,209,345		-
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		259,027		21,180,816
剰余金減少額又は欠損金増加額		-		1,118,013
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		-		1,118,013
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		-		-
分配金		3,887,462		35,463,300
期末剰余金又は期末欠損金（ ）		14,461		22,716



## ( 3 ) 【注記表】

## ( 重要な会計方針の注記 )

項 目	第4期	
	自 平成28年12月27日 至 平成29年 6月26日	
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	<p>投資証券、親投資信託受益証券は移動平均法に基づき、以下の通り、原則として時価で評価しております。</p> <p>(1) 金融商品取引所等に上場されている有価証券 金融商品取引所等に上場されている有価証券は、原則として金融商品取引所等の最終相場に基づいて評価しております。</p> <p>(2) 金融商品取引所等に上場されていない有価証券 金融商品取引所等に上場されていない有価証券は、原則として金融商品取引業者、銀行等の提示する価額（ただし、売気配相場は使用しない）、価格情報会社の提供する価額または業界団体が公表する売買参考統計値等で評価しております。</p> <p>(3) 時価が入手できなかった有価証券 直近の最終相場等によって時価評価することが適当ではないと委託者が判断した場合には、委託者としての忠実義務に基づき合理的事由をもって時価と認める評価額により評価しております。</p>	
2. デリバティブの評価基準及び評価方法	<p>為替予約取引</p> <p>個別法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として、わが国における対顧客先物相場の仲値によっております。</p>	
3. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	<p>外貨建資産等の会計処理</p> <p>「投資信託財産の計算に関する規則」第60条および第61条に基づいて処理しております。</p>	

## ( 貸借対照表に関する注記 )

項 目	第3期		第4期	
	( 平成28年12月26日現在 )		( 平成29年 6月26日現在 )	
1. 当計算期間の末日における受益権の総数	290,109,141口		716,430,321口	
2. 「投資信託財産の計算に関する規則」第55条の6第10号に規定する額	元本の欠損	14,461円	元本の欠損	
3. 1単位当たり純資産の額	1口当たり純資産額	1.0000円	1口当たり純資産額	1.0000円
	(10,000口当たりの純資産額	10,000円)	(10,000口当たりの純資産額	10,000円)

## ( 損益及び剰余金計算書に関する注記 )

項目	第3期	第4期
	自 平成28年 6月28日 至 平成28年12月26日	自 平成28年12月27日 至 平成29年 6月26日
1. 委託者報酬	委託者報酬に含まれる、信託財産の運用の指図にかかる権限の全部または一部を委託するために要する費用  1,410,613円	委託者報酬に含まれる、信託財産の運用の指図にかかる権限の全部または一部を委託するために要する費用  1,449,390円
2. 分配金の計算過程	計算期間末における費用控除後の配当等収益（0円）、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益（8,175,390円）、収益調整金（0円）、および分配準備積立金（0円）より、分配対象収益は8,175,390円（1万口当たり281.80円）であり、うち3,887,462円（1万口当たり134円）を分配金額としております。	計算期間末における費用控除後の配当等収益（0円）、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益（15,449,868円）、収益調整金（16,968,926円）、および分配準備積立金（3,067,222円）より、分配対象収益は35,486,016円（1万口当たり495.31円）であり、うち35,463,300円（1万口当たり495円）を分配金額としております。

## （金融商品に関する注記）

## . 金融商品の状況に関する事項

項目	第4期
	自 平成28年12月27日 至 平成29年 6月26日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは「投資信託及び投資法人に関する法律」第2条第4項に定める証券投資信託であり、当ファンドの信託約款に従い、有価証券等の金融商品に対して、投資として運用することを目的としております。
2. 金融商品の内容及び金融商品に係るリスク	<p>(1) 金融商品の内容</p> <p>1) 有価証券 当ファンドが投資対象とする有価証券は、信託約款で定められており、当計算期間については、投資証券、親投資信託受益証券を組み入れております。</p> <p>2) デリバティブ取引 当ファンドが行うことのできるデリバティブ取引は、信託約款に基づいております。デリバティブ取引は、信託財産に属する資産の効率的な運用に資すること、ならびに価格変動リスクおよび為替変動リスクの回避を目的としております。当計算期間については、為替予約取引を行っております。</p> <p>3) コール・ローン、未収入金、未払金等の金銭債権および金銭債務等</p> <p>(2) 金融商品に係るリスク 有価証券およびデリバティブ取引等 当ファンドが保有する金融商品にかかる主なリスクとしては、株価変動リスク、金利変動リスク、為替変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクがあります。</p>

3.金融商品に係るリスク管理体制	<p>リスク管理の実効性を高め、またコンプライアンスの徹底を図るために運用部門から独立した組織を設置し、投資リスクや法令・諸規則等の遵守状況にかかる、信託約款・社内ルール等において定める各種投資制限・リスク指標のモニタリングおよびファンドの運用パフォーマンスの測定・分析・評価についての確認等を行っています。投資リスクや法令・諸規則等の遵守状況等にかかる確認結果等については、運用評価、リスク管理およびコンプライアンスに関する委員会をそれぞれ設け、報告が義務づけられています。</p> <p>また、とりわけ、市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクの管理体制については、各種リスクごとに管理項目、測定項目、上下限值、管理レベルおよび頻度等を定めて当該リスクの管理を実施しております。当該リスクを管理する部署では、原則として速やかに是正・修正等を行う必要がある状況の場合は、関連する運用グループに是正勧告あるいは報告が行われ、当該関連運用グループは、必要な対処の実施あるいは対処方針の決定を行います。その後、当該関連運用グループの対処の実施や対処方針の決定等に関し、必要に応じてリスク管理を行う部署が当該部署の担当役員、当該関連運用グループの担当役員およびリスク管理委員会へ報告を行う体制となっております。</p> <p>なお、他の運用会社が設定・運用を行うファンド（外部ファンド）を組入れる場合には、当該外部ファンドの運用会社にかかる経営の健全性、運用もしくはリスク管理の適切性も含め、外部ファンドの適格性等に関して、運用委託先を管理する部会にて、定期的に審議する体制となっております。加えて、外部ファンドの組入れは、原則として、運用実績の優位性、運用会社の信用力・運用体制・資産管理体制の状況を確認の上選定するものとし、また、定性・定量面における評価を継続的に実施し、投資対象としての適格性を判断しております。</p>
4.金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	<p>金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には委託者としての忠実義務に基づき合理的事由をもって認める評価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。また、デリバティブ取引に関する契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引にかかる市場リスクを示すものではありません。</p>

#### ・金融商品の時価等に関する事項

項目	第4期 (平成29年 6月26日現在)
1.貸借対照表計上額、時価及び差額	金融商品は、原則として、すべて時価で計上されているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2.時価の算定方法	<p>(1) 有価証券（投資証券、親投資信託受益証券） 「重要な会計方針の注記」に記載しております。</p> <p>(2) 派生商品評価勘定（デリバティブ取引） デリバティブ取引については、「デリバティブ取引に関する注記」に記載しております。</p> <p>(3) コール・ローン、未収入金、未払金等の金銭債権および金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。</p>

（有価証券に関する注記）

売買目的有価証券

第3期（自 平成28年 6月28日 至 平成28年12月26日）

種 類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
投資証券	13,945,179円
親投資信託受益証券	4円
合計	13,945,175円

第4期（自 平成28年12月27日 至 平成29年 6月26日）

種 類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
投資証券	20,266,906円
親投資信託受益証券	2円
合計	20,266,904円

（デリバティブ取引に関する注記）

第3期（平成28年12月26日現在）

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

（単位：円）

区 分	種 類	契 約 額 等	うち1年超	時 価	評 価 損 益
市場取引以外の取引	為替予約取引				
	買建	41,768,639	-	41,832,300	63,661
	米ドル	41,768,639	-	41,832,300	63,661
	売建	308,210,605	-	317,269,830	9,059,225
	米ドル	308,210,605	-	317,269,830	9,059,225
	合計	349,979,244	-	359,102,130	8,995,564

第4期（平成29年 6月26日現在）

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

（単位：円）

区 分	種 類	契 約 額 等	うち1年超	時 価	評 価 損 益
市場取引以外の取引	為替予約取引				

取引	買建	62,161,649	-	62,132,850	28,799
	米ドル	62,161,649	-	62,132,850	28,799
	売建	676,769,590	-	684,461,700	7,692,110
	米ドル	676,769,590	-	684,461,700	7,692,110
	合計	738,931,239	-	746,594,550	7,720,909

## (注) 1. 時価の算定方法

## (1) 為替予約取引の時価の算定方法について

1) 計算期間末日に対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しています。

計算期間末日において為替予約の受渡日の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値で評価しています。

計算期間末日において為替予約の受渡日の対顧客先物相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっています。

- ・ 計算期間末日に為替予約の受渡日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、発表されている対顧客先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの対顧客先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いています。
- ・ 計算期間末日に為替予約の受渡日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い受渡日として、発表されている対顧客先物相場の仲値を用いています。

2) 計算期間末日において対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については、計算期間末日の対顧客相場の仲値で評価しております。

## 2. ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引はありません。

## (関連当事者との取引に関する注記)

<p>第4期 自 平成28年12月27日 至 平成29年 6月26日</p>
<p>市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行われていないため、該当事項はございません。</p>

## (その他の注記)

項目	第3期 (平成28年12月26日現在)	第4期 (平成29年 6月26日現在)
期首元本額	458,791,276円	290,109,141円
期中追加設定元本額	36,672,623円	544,540,028円
期中一部解約元本額	205,354,758円	118,218,848円

## (4) 【附属明細表】

## 有価証券明細表

## (a)株式

該当事項はありません。

## (b)株式以外の有価証券

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資証券	米ドル	ブラックロック・グローバル・ファンズ - グローバル・アロケーション・ファンド (クラスX2)	87,560.25	5,602,980.39	
		米ドル 小計	87,560.25	5,602,980.39 (623,499,657)	
投資証券合計				623,499,657 (623,499,657)	
親投資信託 受益証券	日本円	マネー・マーケット・マザーファンド	9,966	9,996	
親投資信託受益証券合計			9,966	9,996	
		合計		623,509,653 (623,499,657)	

(注) 金額欄の( )内は、外貨建有価証券にかかるものの内書きであり、また邦貨換算金額で表示しております。

通貨	銘柄数	組入投資証券 時価比率	合計金額に対する比率
米ドル	投資証券 1銘柄	87.0%	100.0%

## デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

「注記表（デリバティブ取引に関する注記）」に記載しております。

## (参考)

日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド（為替ヘッジなし/年2回決算型）および日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド（限定為替ヘッジ/年2回決算型）は、「ブラックロック・グローバル・ファンズ - グローバル・アロケーション・ファンド (クラスX2)」および「マネー・マーケット・マザーファンド」受益証券をそれぞれ主要投資対象としており、各貸借対照表の資産の部に計上された「投資証券」はすべて該当ファンドであり、「親投資信託受益証券」はすべて該当マザーファンドの受益証券です。

「ブラックロック・グローバル・ファンズ - グローバル・アロケーション・ファンド (クラスX2)」は、「ブラックロック・グローバル・ファンズ - グローバル・アロケーション・ファンド」のシェアクラスの1つです。

以下に記載した状況は監査の対象外です。

## ブラックロック・グローバル・ファンズ - グローバル・アロケーション・ファンド

ブラックロック・グローバル・ファンズ - グローバル・アロケーション・ファンドは、ルクセンブルグ籍の外国投資信託で、現地での監査を受けております。

なお、以下の財務諸表は、入手しうる直近の現地監査済み財務諸表を委託会社において抜粋して翻訳したものです。

## 純資産計算書（2016年8月31日現在）

（単位：米ドル）

資産		
投資有価証券 取得原価		19,164,376,479
未実現評価益 / (損)		634,119,059
投資有価証券 時価		19,798,495,538
銀行預金		83,141,975
ブローカー預け金		19,007,000
未収利息および未収配当金		59,974,813
売却投資有価証券未収金		109,871,580
販売投資証券未収金		26,536,894
以下に係る未実現評価益：		
未決済為替先渡取引		4,278,042
事後通告証券（TBA）取引の時価		314,854,275
スワップの時価		8,250,319
買建オプション / スワップオプションの時価		131,929,096
その他の資産		5,112,523
資産合計		20,561,452,055
負債		
ブローカーへの未払金		124,882,678
未払収益分配金		31,299,784
購入投資有価証券未払金		424,281,889
買戻し投資証券未払金		59,178,527
以下に係る未実現評価損：		
未決済上場先物取引		8,422,386
売建オプション / スワップオプションの時価		39,401,059
その他の負債		27,324,111
負債合計		714,790,434
純資産合計		19,846,661,621
純資産価格（クラスX無分配型投資証券1口当たり）		58.81

## 投資明細表（2016年8月31日現在）

公式の証券取引所に上場している、もしくは他の規制対象市場で売買されている譲渡可能有価証券および短期金融市場商品

種類	国	保有数	銘柄	時価 (単位：米ドル)	構成比 (%)
投資信託	米国	159,871	ETFS Physical Palladium Shares - ETF	10,370,832	0.05
		135,935	ETFS Physical Platinum Shares - ETF	13,770,215	0.07
		320,108	ETFS Physical Swiss Gold Shares - ETF	40,791,362	0.21
		4,907,763	iShares Gold Trust - ETF	61,985,047	0.31
		3,327,129	SPDR Gold Shares - ETF	415,758,040	2.09
				542,675,496	2.73

投資信託合計 542,675,496 2.73

普通株/優 先株および ワラント	5,365,000	TFS Corp Ltd (Wts 15/7/2018)	1,168,594	0.00
	1,226,264	Westpac Banking Corp	27,133,922	0.14
			28,302,516	0.14
ベルギー	285,161	Anheuser-Busch InBev SA/NV	35,542,291	0.18
	265,788	Umicore SA	15,780,432	0.08
			51,322,723	0.26
バミューダ	2,011,105	Axalta Coating Systems Ltd	57,678,492	0.29
	58,678	Axis Capital Holdings Ltd	3,330,563	0.02
	6,060,000	Brilliance China Automotive Holdings Ltd	6,929,658	0.03
	312,000	Cheung Kong Infrastructure Holdings Ltd	2,620,503	0.01
	4,980,000	Haier Electronics Group Co Ltd	8,333,349	0.04
	26,800	Jardine Matheson Holdings Ltd	1,603,980	0.01
	317,346	Norwegian Cruise Line Holdings Ltd	11,487,925	0.06
	159,505	XL Group Ltd	5,486,972	0.03
		97,471,442	0.49	
ブラジル	119,822	SLC Agricola SA	537,026	0.00
			537,026	0.00
英領ヴァージン 諸島	548,393	Michael Kors Holdings Ltd	27,041,259	0.14
			27,041,259	0.14
カナダ	765,308	Brookfield Asset Management Inc 'A'	25,790,880	0.13
	55,963	Brookfield Asset Management Inc 'A'	1,885,469	0.01
	1,489,371	Cameco Corp	13,776,682	0.07
	971,754	Cenovus Energy Inc	14,284,263	0.07
	4,999,018	EnCana Corp	48,740,425	0.25
	28,917	Fairfax Financial Holdings Ltd	16,333,011	0.08
	1,022,437	Platinum Group Metals Ltd	2,814,092	0.01
	3,460,855	Platinum Group Metals Ltd Npv	9,621,177	0.05
	812,738	Toronto-Dominion Bank/The	36,416,711	0.18
		169,662,710	0.85	
ケイマン諸島	706,702	Alibaba Group Holding Ltd ADR	68,302,748	0.35
	35,927,360	Chaoda Modern Agriculture Holdings Ltd	815,180	0.00
	4,954,337	Haitian International Holdings Ltd	9,976,590	0.05
		79,094,518	0.40	
キュラソー	383,288	Schlumberger Ltd	30,404,321	0.15
			30,404,321	0.15
チェコ	54,207	CEZ AS	943,639	0.00
			943,639	0.00
デンマーク	262,666	Novo Nordisk A/S 'B'	12,396,418	0.06
			12,396,418	0.06
フィンランド	4,500,296	Nokia OYJ	25,676,176	0.13
			25,676,176	0.13
フランス	617,655	Accor SA	23,325,815	0.12
	62,528	Aeroports de Paris	6,479,330	0.03
	70,299	Arkema SA	6,275,599	0.03
	1,436,966	AXA SA	30,496,273	0.16
	616,427	BNP Paribas SA	31,865,837	0.16
	544,521	Cie de Saint-Gobain	24,189,434	0.12



## 有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

	370,101	Danone SA	28,114,661	0.14
	22,521	Dassault Aviation SA	24,004,460	0.12
	839,857	Engie SA	13,472,132	0.07
	273,767	Legrand SA	16,446,358	0.08
	137,749	LVMH Moet Hennessy Louis Vuitton SE	23,508,491	0.12
	400,137	Publicis Groupe SA	29,852,355	0.15
	123,704	Renault SA	10,200,812	0.05
	940,614	Safran SA	65,845,890	0.33
	913,557	Sanofi	70,283,880	0.36
	129,060	Sodexo SA	15,050,474	0.08
	461,774	TOTAL SA	22,304,258	0.11
	51,203	TOTAL SA ADR	2,476,177	0.01
	260,907	Ubisoft Entertainment SA	10,316,915	0.05
	86,458	Unibail-Rodamco SE (Reit)	23,777,689	0.12
	319,102	Vinci SA	24,411,213	0.12
			502,698,053	2.53
ドイツ	121,539	adidas AG	20,213,862	0.10
	119,153	Allianz SE	17,918,315	0.09
	295,316	BASF SE	24,065,886	0.12
	136,133	Bayerische Motoren Werke AG	11,969,051	0.06
	2,651,853	Deutsche Telekom AG	44,444,352	0.22
	484,401	Evonik Industries AG	16,466,275	0.08
	181,372	HUGO BOSS AG	11,021,103	0.06
	200,099	Siemens AG	24,070,597	0.12
	174,097	Volkswagen AG (Pref)	24,347,497	0.12
	7,960	Volkswagen AG	1,169,533	0.01
	898,475	Vonovia SE	35,122,456	0.18
			230,808,927	1.16
ガーンジー	78,727	Amdocs Ltd	4,710,236	0.02
			4,710,236	0.02
香港	3,691,600	AIA Group Ltd	23,343,673	0.12
	2,942,943	Beijing Enterprises Holdings Ltd	16,883,303	0.08
	296,500	CLP Holdings Ltd	3,040,748	0.01
	601,000	Hang Lung Properties Ltd	1,369,848	0.01
	424,000	Link REIT	3,082,908	0.02
	616,000	Sino Land Co Ltd	1,054,616	0.00
	3,475,582	Sun Hung Kai Properties Ltd	48,928,931	0.25
	149,000	Swire Pacific Ltd 'A'	1,646,200	0.01
	461,000	Wharf Holdings Ltd/The	3,256,845	0.02
			102,607,072	0.52
インド	3,807,950	Coal India Ltd	18,962,979	0.10
	181,150	Maruti Suzuki India Ltd	13,669,826	0.07
	3,283,095	Reliance Industries Ltd	51,964,744	0.26
			84,597,549	0.43
インドネシア	15,247,954	Siloam International Hospitals Tbk PT	12,989,210	0.07
			12,989,210	0.07
アイルランド	49,168	Accenture Plc 'A'	5,653,828	0.03
	45,336	Allergan plc (Pref)	37,778,489	0.19
	648,892	CRH Plc	21,749,421	0.11
	116,038	Medtronic Plc	9,987,391	0.05
	426,263	Perrigo Co Plc	38,670,579	0.19
			113,839,708	0.57
イスラエル	78,399	Teva Pharmaceutical Industries Ltd (Pref)	67,266,342	0.34
	1,210,656	Teva Pharmaceutical Industries Ltd ADR	61,017,062	0.31
			128,283,404	0.65

イタリア	677,528	Ei Towers SpA	35,333,967	0.18
	3,470,965	Enel SpA	15,339,890	0.08
	212,568	Luxottica Group SpA	10,266,114	0.05
	330,487	Prysmian SpA	8,149,953	0.04
	3,334,589	RAI Way SpA	14,157,500	0.07
	684,287	Snam SpA	3,812,656	0.02
	39,574,051	Telecom Italia SpA/Milano	36,205,368	0.18
	1,282,726	Telecom Italia SpA/Milano	943,403	0.01
			124,208,851	0.63
日本	477,030	Aisin Seiki Co Ltd	22,549,751	0.11
	1,331,000	Ajinomoto Co Inc	28,245,429	0.14
	224,100	Alfresa Holdings Corp	4,187,508	0.02
	156,200	Alpine Electronics Inc	1,881,836	0.01
	689,800	Asahi Group Holdings Ltd	22,601,727	0.11
	2,920,600	Asahi Kasei Corp	24,655,807	0.12
	1,222,700	Astellas Pharma Inc	18,700,185	0.09
	140,300	Autobacs Seven Co Ltd	1,945,518	0.01
	841,600	Bridgestone Corp	28,951,883	0.15
	189,900	Canon Marketing Japan Inc	3,335,286	0.02
	590,000	Chiyoda Corp	4,772,982	0.02
	869,000	Chubu Electric Power Co Inc	11,764,378	0.06
	228,200	COMSYS Holdings Corp	4,317,118	0.02
	257,800	Daikin Industries Ltd	23,921,462	0.12
	3,508,000	Daiwa Securities Group Inc	20,517,079	0.10
	1,054,170	Denso Corp	43,578,611	0.22
	777,061	East Japan Railway Co	66,622,407	0.34
	94,700	Exedy Corp	2,347,797	0.01
	1,755,110	Fuji Heavy Industries Ltd	69,599,766	0.35
	144,500	FUJIFILM Holdings Corp	5,435,179	0.03
	2,257,000	Fukuoka Financial Group Inc	9,566,149	0.05
	644,060	Futaba Industrial Co Ltd	3,028,964	0.02
	2,070,000	GS Yuasa Corp	8,072,478	0.04
	396,000	Hino Motors Ltd	4,391,484	0.02
	38,600	Hirose Electric Co Ltd	4,960,402	0.02
	798,000	Hitachi Chemical Co Ltd	17,220,242	0.09
	875,676	Honda Motor Co Ltd	26,861,743	0.14
	801,091	Hoya Corp	31,077,738	0.16
	3,581,800	Inpex Corp	31,138,849	0.16
	1,827,000	Isuzu Motors Ltd	21,047,447	0.11
	2,000,700	Japan Airlines Co Ltd	60,927,057	0.31
	279,300	Japan Tobacco Inc	10,832,536	0.05
	881,090	JGC Corp	13,991,373	0.07
	777,900	JSR Corp	11,389,225	0.06
	414,000	Kamigumi Co Ltd	3,589,549	0.02
	1,537,800	KDDI Corp	45,178,635	0.23
	25,600	Keyence Corp	17,967,561	0.09
	527,800	Kinden Corp	5,786,698	0.03
	262,200	Koito Manufacturing Co Ltd	12,495,982	0.06
	1,109,500	Komatsu Ltd	24,280,375	0.12
	1,512,531	Kubota Corp	22,203,495	0.11
	527,720	Kuraray Co Ltd	7,547,610	0.04
	160,500	Kurita Water Industries Ltd	3,663,823	0.02
	430,200	Kyocera Corp	20,465,095	0.10
	824,800	Kyushu Electric Power Co Inc	7,686,107	0.04
	116,400	Mabuchi Motor Co Ltd	6,183,820	0.03
	151,000	Maeda Road Construction Co Ltd	2,571,705	0.01
	152,000	Makita Corp	10,928,584	0.06
	256,800	Medipal Holdings Corp	4,065,461	0.02
	3,874,000	Mitsubishi Electric Corp	50,627,408	0.26
	3,823,000	Mitsubishi Estate Co Ltd	72,398,007	0.36

4,801,100	Mitsubishi UFJ Financial Group Inc	26,207,666	0.13	
1,253,052	MS&AD Insurance Group Holdings Inc	35,800,615	0.18	
303,540	Murata Manufacturing Co Ltd	40,843,073	0.21	
384,000	Nabtesco Corp	9,917,707	0.05	
7,939,000	NEC Corp	20,204,729	0.10	
145,800	Nintendo Co Ltd	31,991,625	0.16	
211,000	Nippo Corp	3,828,382	0.02	
641,080	Nippon Telegraph & Telephone Corp	28,201,561	0.14	
270,600	Nippon Television Holdings Inc	4,375,581	0.02	
94,200	Nitori Holdings Co Ltd	9,562,201	0.05	
416,900	Nitto Denko Corp	28,497,980	0.14	
510,600	NTT DOCOMO Inc	12,861,347	0.06	
2,044,030	Okumura Corp	11,037,048	0.06	
475,000	Omron Corp	16,133,634	0.08	
248,500	Otsuka Holdings Co Ltd	10,780,195	0.05	
133,426	Rinnai Corp	12,524,018	0.06	
527,850	Rohm Co Ltd	26,407,820	0.13	
510,400	Sanrio Co Ltd	9,507,643	0.05	
76,900	Sawai Pharmaceutical Co Ltd	5,060,189	0.03	
83,300	Secom Co Ltd	6,329,316	0.03	
982,100	Sega Sammy Holdings Inc	13,428,557	0.07	
293,000	Seino Holdings Co Ltd	3,073,466	0.02	
840,800	Sekisui Chemical Co Ltd	11,765,015	0.06	
638,400	Seven & i Holdings Co Ltd	26,940,798	0.14	
55,800	Shimamura Co Ltd	6,463,382	0.03	
1,023,694	Shin-Etsu Chemical Co Ltd	75,226,739	0.38	
51,100	SHO-BOND Holdings Co Ltd	2,257,320	0.01	
443,500	SKY Perfect JSAT Holdings Inc	2,017,079	0.01	
49,500	SMC Corp/Japan	13,958,098	0.07	
1,128,100	Sompo Japan Nipponkoa Holdings Inc	36,198,753	0.18	
1,319,200	Sony Financial Holdings Inc	18,139,955	0.09	
256,200	Stanley Electric Co Ltd	6,552,511	0.03	
1,487,900	Sumco Corp	13,015,884	0.07	
1,084,800	Sumitomo Electric Industries Ltd	16,097,741	0.08	
600,680	Sumitomo Mitsui Financial Group Inc	21,047,629	0.11	
113,600	Suzuken Co Ltd/Aichi Japan	3,296,752	0.02	
1,699,848	Suzuki Motor Corp	56,403,890	0.28	
2,147,000	Toda Corp	10,948,992	0.06	
171,700	Toho Co Ltd/Tokyo	5,009,439	0.03	
1,331,198	Tokio Marine Holdings Inc	52,351,345	0.26	
8,180,780	Tokyo Gas Co Ltd	35,109,110	0.18	
1,549,000	Toray Industries Inc	14,935,392	0.08	
1,176,323	Toyota Industries Corp	56,346,024	0.28	
203,400	Toyota Motor Corp	12,278,005	0.06	
212,700	Trend Micro Inc/Japan	7,553,792	0.04	
161,200	TV Asahi Holdings Corp	2,580,073	0.01	
7,377,800	Ube Industries Ltd	13,421,968	0.07	
307,800	West Japan Railway Co	17,638,778	0.09	
3,980,200	Yamada Denki Co Ltd	18,641,538	0.09	
284,800	Yamaha Corp	9,246,215	0.05	
119,200	Yamato Kogyo Co Ltd	3,650,745	0.02	
116,600	Zenkoku Hosho Co Ltd	4,586,597	0.02	
		<hr/>		
		1,922,331,223	9.69	
		<hr/>		
ジャージー	621,161	Integrated Diagnostics Holdings Plc	2,267,238	0.01
	598,795	Shire Plc	37,591,580	0.19
		<hr/>		
		39,858,818	0.20	
		<hr/>		
メキシコ	10,923,024	Fibra Uno Administracion SA de CV (Reit)	21,084,283	0.11
	15,060,378	Telesites SAB de CV	8,869,088	0.04
		<hr/>		
		29,953,371	0.15	
		<hr/>		

オランダ	999,149	Airbus Group SE	58,753,894	0.30
	1,129,405	Akzo Nobel NV	76,494,410	0.39
	3,262,997	ING Groep NV	41,087,945	0.21
	7,013,859	Koninklijke KPN NV	22,861,367	0.11
	987,201	Koninklijke Philips NV	28,734,130	0.14
	1,073,208	Mylan NV	45,600,608	0.23
	439,237	Patheon NV	12,188,827	0.06
	405,474	Randstad Holding NV	19,268,612	0.10
	1,142,810	Unilever NV	52,492,991	0.26
			357,482,784	1.80
ポーランド	125,655	Polski Koncern Naftowy ORLEN SA	2,093,922	0.01
			2,093,922	0.01
ポルトガル	1,860,163	NOS SGPS SA	12,675,549	0.06
			12,675,549	0.06
シンガポール	20,294,150	CapitaLand Ltd	45,692,501	0.23
	810,100	ComfortDelGro Corp Ltd	1,681,360	0.01
	32,444,300	Global Logistic Properties Ltd	43,186,770	0.22
	4,400,000	Keppel Corp Ltd	16,715,452	0.08
	997,700	Singapore Telecommunications Ltd	2,941,452	0.01
	565,300	United Overseas Bank Ltd	7,466,695	0.04
			117,684,230	0.59
韓国	33,219	Coway Co Ltd	2,484,722	0.01
	194,464	Hyundai Motor Co	23,196,153	0.12
	27,931	KT&G Corp	2,930,876	0.01
	16,920	Samsung Electronics Co Ltd (Pref)	20,091,551	0.10
	534,817	SK Hynix Inc	17,483,479	0.09
	15,059	SK Telecom Co Ltd	2,951,024	0.02
		69,137,805	0.35	
スペイン	2,082,495	Cellnex Telecom SA	36,561,304	0.18
	466,044	Gas Natural SDG SA	9,667,390	0.05
			46,228,694	0.23
スウェーデン	2,875,686	SKF AB 'B'	48,783,459	0.25
	2,486,755	Svenska Handelsbanken AB 'A'	32,249,314	0.16
			81,032,773	0.41
スイス	408,483	Chubb Ltd	52,040,734	0.26
	331,072	Cie Financiere Richemont SA	19,272,805	0.10
	1,358,587	Nestle SA	108,192,770	0.55
	422,322	Novartis AG	33,223,826	0.17
	118,221	Roche Holding AG	28,875,686	0.15
	1,973,868	UBS Group AG	28,686,182	0.14
	33,097	Zurich Insurance Group AG	8,535,357	0.04
			278,827,360	1.41
台湾	4,047,160	Cheng Shin Rubber Industry Co Ltd	8,596,723	0.04
	829,000	Chunghwa Telecom Co Ltd	2,978,393	0.01
	743,000	Far Eastone Telecommunications	1,730,437	0.01
	540,000	Formosa Chemicals & Fibre Corp	1,402,309	0.01
	642,000	Formosa Plastics Corp	1,584,234	0.01
	1,885,000	Fubon Financial Holding Co Ltd	2,667,352	0.01
	1,095,000	Hon Hai Precision Industry Co Ltd	3,036,823	0.02
	686,000	Nan Ya Plastics Corp	1,310,145	0.01
	503,000	Taiwan Mobile Co Ltd	1,767,525	0.01
	5,234,000	Taiwan Semiconductor Manufacturing Co Ltd	29,031,471	0.15
	3,060,000	Yulon Motor Co Ltd	2,647,198	0.01
			56,752,610	0.29

タイ	600,800	Advanced Info Service PCL	2,872,484	0.01
	1,150,600	Intouch Holdings PCL	1,869,720	0.01
	948,900	PTT Global Chemical PCL	1,672,168	0.01
	204,800	Siam Cement PCL/The	3,135,707	0.01
	655,800	Thai Oil PCL	1,340,379	0.01
			<u>10,890,458</u>	<u>0.05</u>
英国	580,723	Aggreko Plc	7,766,042	0.04
	839,240	AstraZeneca Plc	54,126,408	0.27
	3,564,008	BAE Systems Plc	25,071,905	0.13
	510,589	Berkeley Group Holdings Plc	17,909,646	0.09
	1,391,438	BP Plc ADR	47,308,892	0.24
	737,656	Burberry Group Plc	12,627,997	0.06
	37,843	Coca-Cola European Partners Plc	1,436,142	0.01
	211,054	Diageo Plc ADR	23,697,143	0.12
	1,467,343	GlaxoSmithKline Plc	31,519,584	0.16
	12,718,794	HSBC Holdings Plc	94,523,599	0.48
	414,932	HSBC Holdings Plc	10,970,802	0.05
	446,165	Liberty Global Plc 'A'	14,063,121	0.07
	48,296	Liberty Global Plc LiLAC 'A'	1,329,589	0.01
	175,282	Meggitt Plc	1,076,980	0.00
	1,031,764	National Grid Plc	14,223,532	0.07
	1,518,666	NMC Health Plc	27,052,423	0.14
	1,563,329	Pearson Plc	17,773,587	0.09
	836,804	Prudential Plc	15,086,250	0.07
	443,439	Royal Bank of Scotland Group Plc (Pref)	11,258,916	0.06
	1,407,055	Royal Dutch Shell Plc ADR 'A'	69,466,305	0.35
	1,183,679	Smiths Group Plc	20,883,656	0.10
	5,073,611	Spire Healthcare Group Plc	23,114,703	0.12
	14,814,733	Vodafone Group Plc	44,921,041	0.23
	1,095,664	Vodafone Group Plc ADR	33,735,495	0.17
			<u>620,943,758</u>	<u>3.13</u>
米国	25,692	3M Co	4,616,082	0.02
	50,976	AbbVie Inc	3,265,523	0.02
	580,709	Activision Blizzard Inc	23,948,439	0.12
	205,999	Adobe Systems Inc	21,048,978	0.11
	627,096	Aetna Inc	73,389,045	0.37
	106,557	Air Products & Chemicals Inc	16,684,695	0.08
	184,760	Alexion Pharmaceuticals Inc	23,555,052	0.12
	11,641	Alliance Data Systems Corp	2,370,224	0.01
	629,089	Allstate Corp/The	43,520,377	0.22
	306,078	Alphabet Inc 'C'	234,685,306	1.18
	585,379	Altria Group Inc	38,576,476	0.19
	93,663	Amazon.com Inc	71,604,427	0.36
	207,156	American Electric Power Co Inc	13,336,703	0.07
	532,782	American International Group Inc	31,871,019	0.16
	82,583	American Tower Corp (Pref)	9,130,376	0.05
	63,735	American Tower Corp (Reit)	7,211,615	0.04
	246,741	American Water Works Co Inc	18,187,279	0.09
	424,035	Amgen Inc	72,497,264	0.36
	1,875,538	Anadarko Petroleum Corp	102,967,036	0.52
	462,156	Anthem Inc	57,848,067	0.29
	1,024,365	Anthem Inc (Pref)	44,385,735	0.22
	2,679,648	Apple Inc	285,060,954	1.44
	32,935	Archer-Daniels-Midland Co	1,424,439	0.01
	46,604	AT&T Inc	1,900,278	0.01
	6,526,736	Bank of America Corp	104,623,578	0.53
	595,161	Baxter International Inc	27,782,115	0.14
	443,648	Bed Bath & Beyond Inc	20,625,196	0.10
	286	Berkshire Hathaway Inc 'A'	64,312,820	0.32

471,594	Berkshire Hathaway Inc 'B'	70,682,509	0.36
49,194	Biogen Inc	15,092,719	0.08
21,204	Boeing Co/The	2,766,486	0.01
572,422	Bristol-Myers Squibb Co	32,771,159	0.16
1,417,741	Brookdale Senior Living Inc	24,583,629	0.12
654,310	Calpine Corp	8,309,737	0.02
55,339	Capital One Financial Corp	3,919,108	0.02
57,821	Cardinal Health Inc	4,621,633	0.02
793,436	Catalent Inc	20,097,734	0.10
111,580	Celgene Corp	11,980,345	0.06
377,552	Centene Corp	25,862,312	0.13
740,114	Charles Schwab Corp/The	23,506,021	0.12
135,214	Charter Communications Inc 'A'	34,809,492	0.18
17,123	Chevron Corp	1,725,485	0.01
65,475	Chipotle Mexican Grill Inc	27,289,980	0.14
51,631	Cintas Corp	6,037,213	0.03
1,445,563	Cisco Systems Inc	45,419,589	0.23
680,417	Citigroup Capital (Pref)	17,663,625	0.09
1,149,641	Citigroup Inc	55,159,775	0.28
244,817	CME Group Inc	26,611,608	0.13
560,205	Coca-Cola Co	24,178,448	0.12
307,117	Colfax Corp	9,265,720	0.05
1,325,004	Comcast Corp 'A'	86,681,762	0.44
1,606,113	CommScope Holding Co Inc	47,283,967	0.24
72,037	Computer Sciences Corp	3,377,815	0.02
35,131	Constellation Brands Inc 'A'	5,795,561	0.03
222,834	Crown Castle International Corp (Pref)	24,981,920	0.13
72,736	Crown Castle International Corp (Reit)	6,848,822	0.03
25,672	Crown Holdings Inc	1,385,775	0.01
190,719	CVS Health Corp	17,654,858	0.09
324,654	DaVita HealthCare Partners Inc	20,920,704	0.11
1,033,187	Delta Air Lines Inc	38,320,906	0.19
333,885	Discover Financial Services	19,939,612	0.10
517,433	DISH Network Corp 'A'	26,047,577	0.13
233,894	Dominion Resources Inc/VA	17,350,257	0.09
870,081	Dominion Resources Inc/VA (Pref)	44,072,933	0.22
17,575	Dover Corp	1,284,557	0.01
29,636	Dr Pepper Snapple Group Inc	2,761,186	0.01
713,784	Edgewell Personal Care Co	56,874,309	0.29
971,072	El du Pont de Nemours & Co	67,674,008	0.34
112,017	Electronic Arts Inc	9,113,703	0.05
726,243	Eli Lilly & Co	56,639,692	0.28
376,022	EQT Corp	26,878,053	0.14
157,733	Expedia Inc	17,304,887	0.09
339,787	Exxon Mobil Corp	29,576,759	0.15
1,294,204	Facebook Inc 'A'	162,396,718	0.82
73,727	Fifth Third Bancorp	1,480,438	0.01
1,013,484	Fitbit Inc 'A'	15,931,968	0.08
2,347,085	Ford Motor Co	29,538,065	0.15
279,939	Fortune Brands Home & Security Inc	17,834,914	0.09
4,247,589	General Electric Co	132,949,536	0.67
1,054,996	Gilead Sciences Inc	82,864,661	0.42
65,653	Global Payments Inc	4,977,154	0.02
858,883	GMAC Capital Trust I (Pref)	21,721,151	0.11
211,990	Goldman Sachs Group Inc/The	36,019,221	0.18
73,123	Goodyear Tire & Rubber Co/The	2,146,160	0.01
199,398	Hartford Financial Services Group Inc/The	8,161,360	0.04
26,235	HCA Holdings Inc	1,989,400	0.01
449,862	HD Supply Holdings Inc	16,365,980	0.08
43,751	Helmerich & Payne Inc	2,668,811	0.01
108	Hershey Co/The	10,848	0.00
163,037	Hexcel Corp	7,352,969	0.04

140,441	Home Depot Inc/The	18,857,013	0.09
94,376	HTG Molecular Diagnostics Inc	236,884	0.00
19,869	Illinois Tool Works Inc	2,374,147	0.01
848,052	Intel Corp	30,250,015	0.15
55,630	International Business Machines Corp	8,861,303	0.04
77,444	International Paper Co	3,771,523	0.02
190,416	Intuit Inc	21,174,259	0.11
798,216	Invitae Corp	6,146,263	0.03
613,685	Johnson & Johnson	73,237,168	0.37
1,583,186	JPMorgan Chase & Co	107,165,860	0.54
352,997	Kansas City Southern	34,050,091	0.17
33,790	Kimberly-Clark Corp	4,338,298	0.02
47,900	KLA-Tencor Corp	3,263,906	0.02
503,092	Kroger Co/The	16,184,470	0.09
51,933	Lear Corp	6,061,100	0.03
142,804	Liberty Broadband Corp 'A'	9,707,816	0.05
280,526	Liberty Broadband Corp 'C'	19,314,215	0.10
36,144	Liberty Media Group LLC 'C'	772,397	0.00
512,080	Liberty SiriusXM Group 'A'	17,088,110	0.09
960,189	Liberty SiriusXM Group 'C'	31,868,673	0.16
256,207	Lowe's Cos Inc	19,594,711	0.10
350,543	Mandatory Exchangeable Trust (Pref)	41,860,092	0.21
3,637,748	Marathon Oil Corp	55,984,942	0.28
3,381,219	Marathon Petroleum Corp	144,716,173	0.73
544,973	Marsh & McLennan Cos Inc	36,943,720	0.19
505,490	Masco Corp	17,944,895	0.09
356,604	MasterCard Inc 'A'	34,472,909	0.17
37,557	McDonald's Corp	4,343,091	0.02
223,350	McKesson Corp	41,009,293	0.21
512,229	Merck & Co Inc	32,275,549	0.16
815,843	MetLife Inc	35,546,279	0.18
1,857,253	Micron Technology Inc	30,700,392	0.15
124,012	Microsoft Corp	7,154,252	0.04
77,702	Mohawk Industries Inc	16,473,601	0.08
970,715	Mondelez International Inc 'A'	43,565,689	0.22
166,750	Monsanto Co	17,788,890	0.09
54,499	Morgan Stanley	1,757,593	0.01
350,580	NextEra Energy Inc	42,549,895	0.21
497,341	NextEra Energy Partners LP (Unit)	14,681,506	0.07
101,759	Northrop Grumman Corp	21,537,292	0.11
1,267,036	Nuance Communications Inc	18,346,681	0.09
37,662	Oracle Corp	1,553,934	0.01
288,790	PACCAR Inc	17,416,925	0.09
36,537	Packaging Corp of America	2,887,154	0.01
572,977	PayPal Holdings Inc	21,131,392	0.11
410,292	PepsiCo Inc	43,675,583	0.22
1,794,375	Pfizer Inc	62,533,969	0.31
43,967	Phillips 66	3,468,996	0.02
115,967	Pioneer Natural Resources Co	20,983,069	0.11
176,187	Prudential Financial Inc	14,073,818	0.07
1,794,914	Pure Storage Inc 'A'	21,359,477	0.11
943,234	QUALCOMM Inc	59,329,419	0.30
68,114	Ralph Lauren Corp 'A'	7,109,739	0.04
27,643	Raytheon Co	3,871,402	0.02
208,801	Realogy Holdings Corp	5,702,355	0.03
33,986	Reinsurance Group of America Inc 'A'	3,628,345	0.02
20,597	Rockwell Automation Inc	2,412,527	0.01
185,025	Roper Technologies Inc	33,017,711	0.17
479,670	Sabre Corp	13,483,524	0.07
17,993	Scripps Networks Interactive Inc 'A'	1,142,196	0.01
38,999	Sealed Air Corp	1,834,123	0.01
230,554	Sempra Energy	24,035,254	0.12

			237,521	Simon Property Group Inc	51,202,402	0.26
			654,183	Southwest Airlines Co	24,414,110	0.12
			1,272,605	Square Inc 'A'	15,525,781	0.08
			2,443,211	St Joe Co/The	46,249,984	0.23
			171,306	Stericycle Inc (Pref)	11,820,114	0.06
			22,361	Stryker Corp	2,581,577	0.01
			372,461	SunTrust Banks Inc	16,399,458	0.08
			626,448	Target Corp	44,271,080	0.22
			1,295,999	Tenet Healthcare Corp	30,831,816	0.15
			210,716	Thermo Fisher Scientific Inc	32,119,440	0.16
			329,251	Tiffany & Co	23,679,732	0.12
			578,517	Time Warner Inc	45,378,873	0.23
			59,878	Travelers Cos Inc	7,123,087	0.04
			38,063	Tyson Foods Inc 'A'	2,863,860	0.01
			1,221,470	United Continental Holdings Inc	61,501,014	0.31
			396,510	United Rentals Inc	32,605,017	0.16
			208,754	United Technologies Corp	22,282,402	0.11
			24,909	UnitedHealth Group Inc	3,393,851	0.02
			526,491	Unum Group	18,787,831	0.09
			834,854	US Bancorp	36,883,850	0.19
			220,796	US Bancorp (Pref)	5,764,984	0.03
			375,953	US Bancorp (Pref)	11,684,619	0.06
			89,937	Valero Energy Corp	4,996,900	0.02
			308,196	Veeva Systems Inc 'A'	12,595,971	0.06
			54,503	VeriSign Inc	4,051,753	0.02
			69,632	Verizon Communications Inc	3,642,450	0.02
			557,349	Visa Inc 'A'	45,145,269	0.23
			67,067	WABCO Holdings Inc	7,170,804	0.04
			80,888	Walgreens Boots Alliance Inc	6,510,675	0.03
			2,127,115	Wells Fargo & Co	108,185,069	0.54
			6,927	Wells Fargo & Co (Pref)	9,368,767	0.05
			333,799	Welltower Inc (Pref)	23,088,877	0.12
			634,574	Western Digital Corp	29,717,100	0.15
			614,583	WestRock Co	29,567,588	0.15
			705,350	Whole Foods Market Inc	21,583,710	0.11
			1,137,729	Williams Cos Inc/The	31,680,064	0.16
			188,465	Williams-Sonoma Inc	10,067,800	0.05
			47,663	Wyndham Worldwide Corp	3,400,755	0.02
			322,670	Zimmer Biomet Holdings Inc	41,785,765	0.21
					5,484,508,469	27.64
				普通株 / 優先株およびワラント合計	10,957,997,582	55.21
債券	アルゼンチン	USD	25,256,000	Argentine Republic Government International Bond 6.875% 22/4/2021	27,529,040	0.14
		USD	32,095,000	Argentine Republic Government International Bond 7.125% 6/7/2036	34,234,774	0.17
		USD	33,051,000	Argentine Republic Government International Bond 7.5% 22/4/2026	37,182,375	0.19
		USD	9,710,000	City of Buenos Aires Argentina 8.95% 19/2/2021	10,996,575	0.06
		USD	9,642,500	IRSA Propiedades Comerciales SA 8.75% 23/3/2023	10,630,856	0.05
		USD	12,431,000	Provincia de Buenos Aires/ Argentina 9.125% 16/3/2024	13,867,153	0.07
		USD	40,455,000	YPF SA 8.5% 28/7/2025	43,578,126	0.22
					178,018,899	0.90
	オーストラリア	AUD	102,909,000	Australia Government Bond 5.75% 15/5/2021	92,067,931	0.47
		AUD	183,112,000	Australia Government Bond 5.75% 15/7/2022	169,148,575	0.85
		USD	25,000,000	TFS Corp Ltd 8.75% 1/8/2023	25,656,250	0.13
					286,872,756	1.45



ブラジル	BRL	10,534,000	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie B 6% 15/8/2022	9,517,403	0.05
	BRL	128,722,000	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F 10% 1/1/2018	39,337,601	0.20
	BRL	169,234,000	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F 10% 1/1/2021	49,845,602	0.25
	EUR	6,158,000	Brazilian Government International Bond 2.875% 1/4/2021	7,025,312	0.03
	USD	13,111,000	Brazilian Government International Bond 4.875% 22/1/2021	13,976,326	0.07
				119,702,244	0.60
カナダ	CAD	57,305,000	Canada Housing Trust No 1 1.25% 15/6/2021	44,092,886	0.22
	CAD	86,489,000	Canadian Government Bond 0.25% 1/5/2018	65,583,572	0.33
	CAD	157,541,000	Canadian Government Bond 0.5% 1/8/2018	119,937,096	0.60
	CAD	53,950,000	Canadian Government Bond 0.75% 1/3/2021	41,334,332	0.21
	USD	7,718,000	First Quantum Minerals Ltd 6.75% 15/2/2020	7,100,560	0.04
				278,048,446	1.40
ケイマン諸島	USD	15,612,000	Alibaba Group Holding Ltd 3.125% 28/11/2021	16,207,254	0.08
	USD	11,084,000	Odebrecht Finance Ltd 4.375% 25/4/2025	3,796,270	0.02
				20,003,524	0.10
チリ	USD	15,339,755	Inversiones Alsacia SA (Defaulted) 8% 31/12/2018	1,016,259	0.01
				1,016,259	0.01
フランス	USD	25,473,000	BNP Paribas SA 2.4% 12/12/2018	25,938,685	0.13
	EUR	100,021,725	France Government Bond OAT 0.5% 25/5/2026	115,159,040	0.58
				141,097,725	0.71
ドイツ	EUR	109,729,584	Bundesobligation 9/4/2021 (Zero Coupon)	125,480,203	0.63
	USD	9,885,000	Deutsche Bank AG/London 1.875% 13/2/2018	9,838,649	0.05
	USD	3,662,000	Unitymedia Hessen GmbH & Co KG / Unitymedia NRW GmbH 5.5% 15/1/2023	3,867,988	0.02
				139,186,840	0.70
ハンガリー	HUF	18,162,260,000	Hungary Government Bond 5.5% 24/6/2025	79,286,597	0.40
	USD	11,824,000	Hungary Government International Bond 6.25% 29/1/2020	13,316,780	0.07
	USD	74,502,000	Hungary Government International Bond 6.375% 29/3/2021	86,236,065	0.43
				178,839,442	0.90
インド	USD	19,051,000	REI Agro Ltd (Restricted) (Defaulted) 5.5% 13/11/2014	1,607,428	0.01
	USD	26,296,000	Suzlon Energy Ltd (Step-up coupon) 5.75% 16/7/2019	28,136,720	0.14
				29,744,148	0.15
インドネシア	EUR	25,171,000	Indonesia Government International Bond 2.625% 14/6/2023	29,637,017	0.15
	USD	13,356,000	Indonesia Government International Bond '144A' 6.875% 17/1/2018	14,357,700	0.07
				43,994,717	0.22
アイルランド	USD	6,848,000	GE Capital International Funding Co Unlimited Co 2.342% 15/11/2020	7,060,483	0.04
				7,060,483	0.04
イタリア	USD	20,795,000	Intesa Sanpaolo SpA 3.875% 15/1/2019	21,377,759	0.11

	EUR	77,998,000	Italy Buoni Poliennali Del Tesoro 1.5% 1/6/2025	90,873,912	0.46
	USD	17,549,000	Telecom Italia SpA/Milano '144A' 5.303% 30/5/2024	18,163,215	0.09
				130,414,886	0.66
日本	JPY	4,626,000,000	Japan Government Two Year Bond 0.1% 15/3/2017	44,849,230	0.23
	JPY	12,108,450,000	Japan Government Two Year Bond 0.1% 15/3/2018	117,738,081	0.59
	JPY	24,450,000,000	Japan Treasury Discount Bill 5/9/2016 (Zero Coupon)	236,599,027	1.19
	JPY	11,450,000,000	Japan Treasury Discount Bill 12/9/2016 (Zero Coupon)	110,801,726	0.56
	JPY	23,480,000,000	Japan Treasury Discount Bill 3/10/2016 (Zero Coupon)	227,246,222	1.14
	JPY	4,660,000,000	Japan Treasury Discount Bill 11/10/2016 (Zero Coupon)	45,102,494	0.23
	JPY	11,680,000,000	Japan Treasury Discount Bill 17/10/2016 (Zero Coupon)	113,050,325	0.57
	JPY	6,990,000,000	Japan Treasury Discount Bill 24/10/2016 (Zero Coupon)	67,660,743	0.34
	JPY	23,350,000,000	Japan Treasury Discount Bill 31/10/2016 (Zero Coupon)	226,030,297	1.14
	JPY	4,690,000,000	Japan Treasury Discount Bill 7/11/2016 (Zero Coupon)	45,401,091	0.23
	JPY	23,270,000,000	Japan Treasury Discount Bill 21/11/2016 (Zero Coupon)	225,285,613	1.13
	USD	11,458,000	Sumitomo Mitsui Banking Corp 2.45% 10/1/2019	11,669,818	0.06
				1,471,434,667	7.41
ジャージー	USD	32,932,030	Dana Gas Sukuk Ltd 7% 31/10/2017	29,474,167	0.15
	USD	10,665,000	UBS Group Funding Jersey Ltd 4.125% 24/9/2025	11,268,905	0.06
				40,743,072	0.21
ルクセンブルク	USD	14,832,000	Actavis Funding SCS 3% 12/3/2020	15,351,290	0.08
	USD	16,588,000	Intelsat Jackson Holdings SA 7.5% 1/4/2021	12,523,940	0.06
	USD	5,120,000	Intelsat Jackson Holdings SA 8% 15/2/2024	5,158,400	0.02
	EUR	16,700,000	Telecom Italia Finance SA 6.125% 15/11/2016	19,499,082	0.10
				52,532,712	0.26
メキシコ	MXN	3,104,463,100	Mexican Bonos 6.5% 10/6/2021	171,578,730	0.86
	USD	8,616,000	Trust F/1401 5.25% 15/12/2024	9,219,120	0.05
				180,797,850	0.91
オランダ	EUR	7,536,000	Constellium NV 7% 15/1/2023	8,443,884	0.04
	USD	2,300,000	Constellium NV 8% 15/1/2023	2,351,750	0.01
	USD	4,520,000	Cooperatieve Rabobank UA 3.95% 9/11/2022	4,753,173	0.03
	USD	9,405,000	ING Groep NV FRN 16/4/2020 (Perpetual)	9,322,707	0.05
				24,871,514	0.13
ニュージーランド	NZD	97,073,000	New Zealand Government Bond 6% 15/5/2021	83,578,349	0.42
				83,578,349	0.42
ポーランド	PLN	56,875,000	Poland Government Bond 2.5% 25/7/2026	14,285,002	0.07
	PLN	128,663,000	Poland Government Bond 3.25% 25/7/2025	34,420,451	0.17
	PLN	110,573,000	Poland Government Bond 5.25% 25/10/2020	31,966,399	0.16
	PLN	94,847,000	Poland Government Bond 5.75% 25/10/2021	28,497,510	0.15
				109,169,362	0.55
シンガポール	SGD	20,250,000	CapitaLand Ltd 1.95% 17/10/2023	14,882,730	0.07
	SGD	21,750,000	CapitaLand Ltd 2.1% 15/11/2016	15,987,149	0.08

	USD	32,138,000	Global Logistic Properties Ltd 4/6/2025	3.875%		33,624,383	0.17
						64,494,262	0.32
韓国	USD	15,106,000	Export-Import Bank of Korea	2.625%	30/12/2020	15,683,986	0.08
	USD	7,656,000	Export-Import Bank of Korea	2.875%	17/9/2018	7,874,824	0.04
						23,558,810	0.12
スペイン	EUR	36,602,000	Spain Government Bond '144A'	1.95%	30/4/2026	44,441,897	0.23
	EUR	27,300,000	Telefonica Participaciones SAU	4.9%	25/9/2017	26,366,394	0.13
						70,808,291	0.36
スイス	USD	8,505,000	UBS AG/Stamford CT	2.375%	14/8/2019	8,688,291	0.04
						8,688,291	0.04
トルコ	USD	15,660,000	Turkey Government International Bond	6.75%	3/4/2018	16,687,687	0.08
						16,687,687	0.08
英国	USD	30,772,000	HSBC Holdings Plc FRN		17/9/2024 (Perpetual)	30,502,745	0.15
	GBP	12,707,000	Lloyds Bank Plc FRN		21/1/2029 (Perpetual)	28,793,810	0.15
	USD	3,809,000	Lloyds Bank Plc	2.3%	27/11/2018	3,851,649	0.02
	GBP	13,589,000	Logistics UK 2015 Plc '2015-1X F'		FRN 20/8/2025	16,421,596	0.08
	USD	7,040,000	Standard Chartered Plc		FRN 2/4/2020 (Perpetual)	6,663,360	0.03
	GBP	90,145,669	United Kingdom Gilt	1.5%	22/1/2021	124,802,947	0.63
	GBP	6,268,700	United Kingdom Gilt	2%	7/9/2025	9,286,761	0.05
	GBP	15,790,207	United Kingdom Gilt	3.5%	22/1/2045	31,942,335	0.16
						252,265,203	1.27
米国	USD	14,765,000	AbbVie Inc	2.3%	14/5/2021	14,953,431	0.08
	USD	18,235,000	AbbVie Inc	2.5%	14/5/2020	18,689,991	0.09
	USD	14,981,000	Ally Financial Inc	2.75%	30/1/2017	15,015,059	0.08
	USD	10,278,000	Ally Financial Inc	3.5%	27/1/2019	10,483,560	0.05
	USD	10,575,000	American Express Co		FRN 15/3/2020 (Perpetual)	10,456,031	0.05
	USD	4,131,000	American Tower Corp	3.4%	15/2/2019	4,305,882	0.02
	USD	19,216,000	Anheuser-Busch InBev Finance Inc	2.65%	1/2/2021	19,829,029	0.10
	USD	21,244,000	AT&T Inc	2.375%	27/11/2018	21,685,546	0.11
	USD	32,771,000	AT&T Inc	3%	30/6/2022	33,833,354	0.17
	USD	8,652,000	Bank of America Corp	2%	11/1/2018	8,710,457	0.04
	USD	8,436,000	Bank of America Corp	2.6%	15/1/2019	8,630,306	0.04
	USD	8,380,000	Bank of America Corp	6.875%	25/4/2018	9,094,165	0.05
	USD	11,910,000	Berkshire Hathaway Inc	2.75%	15/3/2023	12,438,042	0.06
	USD	7,344,000	Cablevision Systems Corp	5.875%	15/9/2022	6,966,665	0.04
	USD	6,700,000	Capital One Bank USA NA	2.15%	21/11/2018	6,760,886	0.03
	USD	11,817,000	Cisco Systems Inc	2.2%	28/2/2021	12,138,222	0.06
	USD	20,960,000	Citigroup Inc		FRN 27/3/2020 (Perpetual)	21,248,200	0.11
	USD	8,693,000	Citigroup Inc		FRN 30/1/2023 (Perpetual)	8,964,656	0.05
	USD	24,386,000	Citigroup Inc	1.8%	5/2/2018	24,525,134	0.12
	USD	27,103,000	Cobalt International Energy Inc	2.625%	1/12/2019	12,636,774	0.06
	USD	31,086,000	Cobalt International Energy Inc	3.125%	15/5/2024	12,745,260	0.06
	USD	8,394,000	eBay Inc	3.8%	9/3/2022	8,977,811	0.05
	USD	10,484,000	Edgewell Personal Care Co	4.7%	19/5/2021	11,197,740	0.06
	USD	9,349,000	Edgewell Personal Care Co	4.7%	24/5/2022	9,769,705	0.05
	USD	4,856,000	Ford Motor Credit Co LLC	2.551%	5/10/2018	4,938,290	0.03
	USD	13,629,000	Ford Motor Credit Co LLC	5%	15/5/2018	14,375,208	0.07
	USD	7,686,000	Forest Laboratories LLC '144A'	5%	15/12/2021	8,643,030	0.04
	USD	9,112,000	Freeport-McMoRan Inc	3.875%	15/3/2023	8,064,120	0.04

USD	18,529,000	General Electric Co FRN 21/1/2021 (Perpetual)	19,875,688	0.10
USD	10,094,000	General Electric Co FRN 15/11/2067	10,472,525	0.05
USD	1,974,000	General Electric Co 5.55% 4/5/2020	2,252,275	0.01
USD	12,916,000	General Motors Financial Co Inc 3.5% 10/7/2019	13,363,953	0.07
USD	17,935,000	Goldman Sachs Group Inc/The FRN 10/5/2019 (Perpetual)	18,405,794	0.09
USD	18,811,000	Goldman Sachs Group Inc/The FRN 10/5/2020 (Perpetual)	19,022,812	0.10
USD	2,978,000	Hughes Satellite Systems Corp 7.625% 15/6/2021	3,190,182	0.02
USD	7,245,000	Hyundai Capital America 2% 19/3/2018	7,285,438	0.04
USD	7,059,000	Intel Corp 3.25% 1/8/2039	12,317,955	0.06
USD	19,941,000	JPMorgan Chase & Co FRN 1/5/2023 (Perpetual)	20,165,336	0.10
USD	37,007,000	JPMorgan Chase & Co FRN 1/10/2024 (Perpetual)	39,643,749	0.20
USD	23,455,000	JPMorgan Chase & Co 2.295% 15/8/2021	23,604,045	0.12
USD	7,086,000	JPMorgan Chase & Co 4.35% 15/8/2021	7,818,604	0.04
USD	19,085,000	Medtronic Inc 3.15% 15/3/2022	20,340,564	0.10
USD	12,594,000	Morgan Stanley FRN 15/7/2019 (Perpetual)	12,704,198	0.06
USD	11,772,000	Mylan Inc 2.55% 28/3/2019	11,928,285	0.06
USD	7,700,000	NBCUniversal Enterprise Inc '144A' 5.25% 19/3/2021 (Perpetual)	8,162,000	0.04
USD	43,325,000	Oracle Corp 1.9% 15/9/2021	43,450,837	0.22
USD	20,018,000	QUALCOMM Inc 3% 20/5/2022	21,086,631	0.11
USD	7,232,000	Sabine Pass Liquefaction LLC 5.625% 15/4/2023	7,647,840	0.04
USD	4,476,000	Synchrony Financial 3.75% 15/8/2021	4,702,656	0.02
USD	11,129,000	T-Mobile USA Inc 6% 15/4/2024	11,935,852	0.06
USD	358,000,000	United States Treasury Bill 6/10/2016 (Zero Coupon)	357,912,827	1.80
USD	172,128,000	United States Treasury Bill 13/10/2016 (Zero Coupon)	172,079,116	0.87
USD	65,800,000	United States Treasury Bill 20/10/2016 (Zero Coupon)	65,778,154	0.33
USD	256,000,000	United States Treasury Bill 10/11/2016 (Zero Coupon)	255,865,216	1.29
USD	205,000,000	United States Treasury Bill 17/11/2016 (Zero Coupon)	204,889,915	1.03
USD	65,000,000	United States Treasury Bill 25/11/2016 (Zero Coupon)	64,953,005	0.33
USD	264,778,200	United States Treasury Inflation Indexed Bonds 0.125% 15/4/2021	272,313,601	1.37
USD	569,613,100	United States Treasury Inflation Indexed Bonds 0.625% 15/1/2026	602,544,931	3.04
USD	26,316,600	United States Treasury Inflation Indexed Bonds 1% 15/2/2046	29,695,210	0.15
USD	46,589,400	United States Treasury Note/Bond 1.125% 31/7/2021	46,469,287	0.23
USD	1,078,086,600	United States Treasury Note/Bond 1.125% 31/8/2021	1,075,349,273	5.42
USD	216,727,600	United States Treasury Note/Bond 1.25% 31/3/2021	217,591,125	1.10
USD	16,680,000	USB Capital IX FRN 3/10/2016 (Perpetual)	14,282,250	0.07
USD	3,656,000	Verizon Communications Inc 1.75% 15/8/2021	3,633,735	0.02
USD	8,048,000	Verizon Communications Inc 2.625% 15/8/2026	8,000,545	0.04
USD	7,091,000	Volkswagen Group of America Finance LLC 2.45% 20/11/2019	7,210,235	0.04
			4,098,022,198	20.65
		債券合計	8,051,652,637	40.57
		公式の証券取引所に上場している、もしくは他の規制対象市場で売 買されている譲渡可能有価証券および短期金融市場商品合計	19,552,325,715	98.51

その他の譲渡可能有価証券

種類	国	保有数	銘柄	時価 (単位：米ドル)	構成比 (%)		
普通株 / 優先株	ジャージー	19,223,120	Delta Topco Ltd	192	0.00		
				192	0.00		
	米国	4,214,805	Domo, Inc (Pref)	35,404,362	0.18		
				2,487,644	Dropbox, Inc	26,145,139	0.13
						4,185,730	Grand Rounds, Inc (Pref)
				107,909	Lookout, Inc		
						1,919,121	Lookout, Inc (Pref)
				4,980	NCB Warrant Holding		
						3,269,720	Palantir Technologies Inc (Pref)
				2,003,248	Uber Technologies Inc Npv (Pref)		
普通株 / 優先株合計			218,089,479			1.10	
債券	バミューダ	SGD	38,000,000	Celestial Nutrifoods Ltd (Restricted) (Defaulted) 12/6/2011 (Zero Coupon)	278,689	0.00	
				278,689	0.00		
	ケイマン諸島	USD	15,900,000	China Milk Products Group Ltd (Restricted) (Defaulted) 5/1/2012 (Zero Coupon)	159,000	0.00	
					159,000	0.00	
	中国	CNY	103,700,000	FUJI Food and Catering Services Holdings Ltd (Defaulted) 18/10/2010 (Zero Coupon)	-	0.00	
					-	0.00	
	スペイン	EUR	8,500,000	Telefonica S.A. 6% 24/7/2017	8,916,585	0.05	
					8,916,585	0.05	
	米国	USD	19,506,123	Delta Topco Ltd 10% 24/11/2060	18,725,878	0.09	
					18,725,878	0.09	
債券合計				28,080,152	0.14		
その他の譲渡可能有価証券合計				246,169,823	1.24		
投資有価証券合計				19,798,495,538	99.75		
その他の純資産				48,166,083	0.25		
純資産合計（単位：米ドル）				19,846,661,621	100.00		

## 事後通告証券（TBA）（2016年8月31日現在）

種類	国	保有数	銘柄	時価 (単位：米ドル)	構成比 (%)	
事後通告証券（TBA）	米国	USD	303,474,000	Fannie Mae Pool '3 9/16' 3% TBA	314,854,275	1.59
				事後通告証券（TBA）合計	314,854,275	1.59

## マネー・マーケット・マザーファンド

## 貸借対照表

(単位：円)

	(平成28年12月26日現在)	(平成29年 6月26日現在)
資産の部		
流動資産		
金銭信託	56,456,274	-
コール・ローン	11,420,539	46,641,695
特殊債券	89,830,560	90,527,540

	（平成28年12月26日現在）	（平成29年 6月26日現在）
未収利息	327,028	336,829
前払費用	57,380	77,829
流動資産合計	158,091,781	137,583,893
資産合計	158,091,781	137,583,893
負債の部		
流動負債		
未払利息	33	88
その他未払費用	2,018	690
流動負債合計	2,051	778
負債合計	2,051	778
純資産の部		
元本等		
元本	157,566,689	137,163,277
剰余金		
剰余金又は欠損金（ ）	523,041	419,838
元本等合計	158,089,730	137,583,115
純資産合計	158,089,730	137,583,115
負債純資産合計	158,091,781	137,583,893

## 注記表

(重要な会計方針の注記)

項目	自平成28年12月27日 至平成29年6月26日
有価証券の評価基準及び評価方法	<p>特殊債券は個別法に基づき、以下の通り、原則として時価で評価しております。</p> <p>(1) 金融商品取引所等に上場されている有価証券 金融商品取引所等に上場されている有価証券は、原則として金融商品取引所等の最終相場に基づいて評価しております。</p> <p>(2) 金融商品取引所等に上場されていない有価証券 金融商品取引所等に上場されていない有価証券は、原則として金融商品取引業者、銀行等の提示する価額（ただし、売気配相場は使用しない）、価格情報会社の提供する価額または業界団体が公表する売買参考統計値等で評価しております。</p> <p>(3) 時価が入手できなかった有価証券 直近の最終相場等によって時価評価することが適当ではないと委託者が判断した場合には、委託者としての忠実義務に基づき合理的事由をもって時価と認める評価額により評価しております。</p>

(貸借対照表に関する注記)

項目	（平成28年12月26日現在）	（平成29年 6月26日現在）
1. 当計算期間の末日における受益権の総数	157,566,689口	137,163,277口
2. 1単位当たり純資産の額	1口当たり純資産額 1.0033円 (10,000口当たりの純資産額 10,033円)	1口当たり純資産額 1.0031円 (10,000口当たりの純資産額 10,031円)

## （金融商品に関する注記）

## . 金融商品の状況に関する事項

項 目	自 平成28年12月27日 至 平成29年 6月26日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは「投資信託及び投資法人に関する法律」第2条第4項に定める証券投資信託であり、当ファンドの信託約款に従い、有価証券等の金融商品に対して、投資として運用することを目的としております。
2. 金融商品の内容及び金融商品に係るリスク	<p>(1)金融商品の内容</p> <p>1) 有価証券 当ファンドが投資対象とする有価証券は、信託約款で定められており、当計算期間については、特殊債券を組み入れております。</p> <p>2) デリバティブ取引 当ファンドが行うことのできるデリバティブ取引は、信託約款に基づいております。デリバティブ取引は、信託財産に属する資産の効率的な運用に資すること、ならびに価格変動リスクおよび為替変動リスクの回避を目的としております。</p> <p>3) コール・ローン、未収入金、未払金等の金銭債権および金銭債務等</p> <p>(2)金融商品に係るリスク 有価証券およびデリバティブ取引等 当ファンドが保有する金融商品にかかる主なリスクとしては、株価変動リスク、金利変動リスク、為替変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクがあります。</p>
3. 金融商品に係るリスク管理体制	<p>リスク管理の実効性を高め、またコンプライアンスの徹底を図るために運用部門から独立した組織を設置し、投資リスクや法令・諸規則等の遵守状況にかかる、信託約款・社内ルール等において定める各種投資制限・リスク指標のモニタリングおよびファンドの運用パフォーマンスの測定・分析・評価についての確認等を行っています。投資リスクや法令・諸規則等の遵守状況等にかかる確認結果等については、運用評価、リスク管理およびコンプライアンスに関する委員会をそれぞれ設け、報告が義務づけられています。</p> <p>また、とりわけ、市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクの管理体制については、各種リスクごとに管理項目、測定項目、上下限值、管理レベルおよび頻度等を定めて当該リスクの管理を実施しております。当該リスクを管理する部署では、原則として速やかに是正・修正等を行う必要がある状況の場合は、関連する運用グループに是正勧告あるいは報告が行われ、当該関連運用グループは、必要な対処の実施あるいは対処方針の決定を行います。その後、当該関連運用グループの対処の実施や対処方針の決定等に関し、必要に応じてリスク管理を行う部署が当該部署の担当役員、当該関連運用グループの担当役員およびリスク管理委員会へ報告を行う体制となっております。</p> <p>なお、他の運用会社が設定・運用を行うファンド（外部ファンド）を組入れる場合には、当該外部ファンドの運用会社にかかる経営の健全性、運用もしくはリスク管理の適切性も含め、外部ファンドの適格性等に関して、運用委託先を管理する部会にて、定期的に審議する体制となっております。加えて、外部ファンドの組入れは、原則として、運用実績の優位性、運用会社の信用力・運用体制・資産管理体制の状況を確認の上選定するものとし、また、定性・定量面における評価を継続的に実施し、投資対象としての適格性を判断しております。</p>

4.金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には委託者としての忠実義務に基づき合理的事由をもって認める評価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。また、デリバティブ取引に関する契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引にかかる市場リスクを示すものではありません。
---------------------------	--

・金融商品の時価等に関する事項

項目	(平成29年 6月26日現在)
1.貸借対照表計上額、時価及び差額	金融商品は、原則として、すべて時価で計上されているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2.時価の算定方法	(1) 有価証券（特殊債券） 「重要な会計方針の注記」に記載しております。 (2) 派生商品評価勘定（デリバティブ取引） デリバティブ取引については、「デリバティブ取引に関する注記」に記載しております。 (3) コール・ローン、未収入金、未払金等の金銭債権および金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。

（デリバティブ取引に関する注記）

該当事項はありません。

（関連当事者との取引に関する注記）

自 平成28年12月27日 至 平成29年 6月26日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行われていないため、該当事項はございません。

（その他の注記）

(平成28年12月26日現在)	
開示対象ファンドの	
期首における当該親投資信託の元本額	272,129,784円
同期中における追加設定元本額	19,926円
同期中における一部解約元本額	114,583,021円



平成28年12月26日現在における元本の内訳	
日興ワールドC Bファンド（通貨アルファ戦略コース）	70,000,000円
日興ワールドC Bファンド（円ヘッジありコース）	9,500,000円
日興ワールドC Bファンド（円ヘッジなしコース）	9,800,000円
インド内需関連株式ファンド	10,000円
アセアン内需関連株式ファンド	10,000円
高成長インド・中型株式ファンド	49,986円
アジア好利回りリート・ファンド	99,971円
アジア好利回りリート・ファンド・トルコリラ	99,971円
アジア好利回りリート・ファンド・ブラジルリアル	499,851円
米国ハイインカム・ローン・ファンド（為替ヘッジ型）	499,102円
ヨーロッパ・割安戦略株式ファンド（為替ヘッジなし）	1,995,013円
ヨーロッパ・割安戦略株式ファンド（為替ヘッジあり）	99,751円
三井住友・ピムコ・ストラテジック・インカムファンド（為替ヘッジあり/年1回決算型）	9,972円
三井住友・ピムコ・ストラテジック・インカムファンド（為替ヘッジなし/年1回決算型）	9,972円
三井住友・ピムコ・ストラテジック・インカムファンド（為替ヘッジあり/3カ月決算型）	9,972円
三井住友・ピムコ・ストラテジック・インカムファンド（為替ヘッジなし/3カ月決算型）	9,972円
日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド（為替ヘッジなし）	9,972円
日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド（限定為替ヘッジ）	9,972円
三井住友・ニュー・アジア・ファンド	9,967円
YOURMIRAI フレキシブル・ボンドアロケーション（為替ヘッジなし）	9,967円
YOURMIRAI フレキシブル・ボンドアロケーション（米ドル円ヘッジ）	9,967円
アジア好利回りリート・ファンド（年1回決算型）	997円
日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド（為替ヘッジなし/年2回決算型）	9,966円
日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド（限定為替ヘッジ/年2回決算型）	9,966円
日興フィデリティ世界企業債券ファンド（為替ヘッジあり）	9,966円
日興フィデリティ世界企業債券ファンド（為替ヘッジなし）	9,966円
日興エドモン・ドゥ・ロスチャイルド・グローバルC Bファンド（為替ヘッジあり）	9,966円
日興エドモン・ドゥ・ロスチャイルド・グローバルC Bファンド（為替ヘッジなし）	9,966円
アジア高利回り現地通貨建て債券ファンド（毎月分配型）	9,963円
アジア高利回り現地通貨建て債券ファンド（資産成長型）	9,963円
S M A M ・国内株式エンゲージメントファンド＜適格機関投資家限定＞	64,732,592円
合計	157,566,689円

（平成29年 6月26日現在）

開示対象ファンドの	
期首における当該親投資信託の元本額	157,566,689円
同期中における追加設定元本額	29,908円
同期中における一部解約元本額	20,433,320円
平成29年 6月26日現在における元本の内訳	
日興ワールドC Bファンド（通貨アルファ戦略コース）	70,000,000円
日興ワールドC Bファンド（円ヘッジありコース）	9,500,000円
日興ワールドC Bファンド（円ヘッジなしコース）	9,800,000円

インド内需関連株式ファンド	10,000円
アセアン内需関連株式ファンド	10,000円
高成長インド・中型株式ファンド	49,986円
アジア好利回りリート・ファンド	99,971円
アジア好利回りリート・ファンド・トルコリラ	99,971円
アジア好利回りリート・ファンド・ブラジルリアル	499,851円
ヨーロッパ・割安戦略株式ファンド(為替ヘッジなし)	1,995,013円
ヨーロッパ・割安戦略株式ファンド(為替ヘッジあり)	99,751円
三井住友・ピムコ・ストラテジック・インカムファンド(為替ヘッジあり/年1回決算型)	9,972円
三井住友・ピムコ・ストラテジック・インカムファンド(為替ヘッジなし/年1回決算型)	9,972円
三井住友・ピムコ・ストラテジック・インカムファンド(為替ヘッジあり/3カ月決算型)	9,972円
三井住友・ピムコ・ストラテジック・インカムファンド(為替ヘッジなし/3カ月決算型)	9,972円
日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド(為替ヘッジなし)	9,972円
日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド(限定為替ヘッジ)	9,972円
三井住友・ニュー・アジア・ファンド	9,967円
YOURMIRAI フレキシブル・ボンドアロケーション(為替ヘッジなし)	9,967円
YOURMIRAI フレキシブル・ボンドアロケーション(米ドル円ヘッジ)	9,967円
アジア好利回りリート・ファンド(年1回決算型)	997円
日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド(為替ヘッジなし/年2回決算型)	9,966円
日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド(限定為替ヘッジ/年2回決算型)	9,966円
日興フィデリティ世界企業債券ファンド(為替ヘッジあり)	9,966円
日興フィデリティ世界企業債券ファンド(為替ヘッジなし)	9,966円
日興エドモン・ドゥ・ロスチャイルド・グローバルCBファンド(為替ヘッジあり)	9,966円
日興エドモン・ドゥ・ロスチャイルド・グローバルCBファンド(為替ヘッジなし)	9,966円
アジア高利回り現地通貨建て債券ファンド(毎月分配型)	9,963円
アジア高利回り現地通貨建て債券ファンド(資産成長型)	9,963円
グローバル自動運転関連株式ファンド(為替ヘッジあり)	9,969円
グローバル自動運転関連株式ファンド(為替ヘッジなし)	9,969円
グローイング・フロンティア株式ファンド	9,970円
S M A M ・国内株式エンゲージメントファンド<適格機関投資家限定>	44,798,374円
合計	137,163,277円

## 附属明細表

### 有価証券明細表

#### (a) 株式

該当事項はありません。

#### (b) 株式以外の有価証券

(単位：円)

種類	銘柄	券面総額	評価額	備考
----	----	------	-----	----

特殊債券	第56回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	16,000,000	16,186,080	
	第877回政府保証公営企業債券	40,000,000	40,046,000	
	第880回政府保証公営企業債券	17,000,000	17,115,600	
	第882回政府保証公営企業債券	17,000,000	17,179,860	
合計		90,000,000	90,527,540	

## デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

## 2【ファンドの現況】

## 【純資産額計算書】

日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド（為替ヘッジなし/年2回決算型）

平成29年 7月31日現在

資産総額	3,817,873,045円
負債総額	20,843,123円
純資産総額（ - ）	3,797,029,922円
発行済口数	3,779,709,026口
1口当たり純資産額（ / ）	1.0046円
（1万口当たり純資産額）	（10,046円）

日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド（限定為替ヘッジ/年2回決算型）

平成29年 7月31日現在

資産総額	848,015,612円
負債総額	30,513,477円
純資産総額（ - ）	817,502,135円
発行済口数	808,209,998口
1口当たり純資産額（ / ）	1.0115円
（1万口当たり純資産額）	（10,115円）

## 第4【内国投資信託受益証券事務の概要】

ファンドの受益権は、社振法の規定の適用を受け、ファンドの受益権を取り扱う振替機関が社振法の規定により主務大臣の指定を取り消された場合または当該指定が効力を失った場合であって、当該振替機関の振替業を承継する者が存在しない場合その他やむを得ない事情等がある場合を除き、当該振替受益権を表示する受益証券は発行されません。

## イ 名義書換

該当事項はありません。

## ロ 受益者名簿

作成しません。

## ハ 受益者に対する特典

ありません。

## ニ 受益権の譲渡および譲渡制限等

## (イ) 受益権の譲渡

- a . 受益者は、その保有する受益権を譲渡する場合には、当該受益者の譲渡の対象とする受益権が記載または記録されている振替口座簿にかかる振替機関等に振替の申請をするものとします。
- b . 上記 a の申請のある場合には、上記 a の振替機関等は、当該譲渡にかかる譲渡人の保有する受

益権の口数の減少および譲受人の保有する受益権の口数の増加につき、その備える振替口座簿に記載または記録するものとします。ただし、上記 a の振替機関等が振替先口座を開設したものでない場合には、譲受人の振替先口座を開設した他の振替機関等（当該他の振替機関等の上位機関を含みます。）に社振法の規定に従い、譲受人の振替先口座に受益権の口数の増加の記載または記録が行われるよう通知するものとします。

- c . 上記 a の振替について、委託会社は、当該受益者の譲渡の対象とする受益権が記載または記録されている振替口座簿にかかる振替機関等と譲受人の振替先口座を開設した振替機関等が異なる場合等において、委託会社が必要と認めるときまたはやむを得ない事情があると判断したときは、振替停止日や振替停止期間を設けることができます。

(ロ) 受益権の譲渡制限および譲渡の対抗要件

譲渡制限はありません。ただし、受益権の譲渡は、振替口座簿への記載または記録によらなければ、委託会社および受託会社に対抗することができません。

ホ 受益権の再分割

委託会社は、受託会社と協議の上、社振法に定めるところに従い、一定日現在の受益権を均等に再分割できるものとします。

ヘ 償還金

償還金は、原則として、償還日において振替機関等の振替口座簿に記載または記録されている受益者に支払います。

ト 質権口記載または記録の受益権の取扱いについて

振替機関等の振替口座簿の質権口に記載または記録されている受益権にかかる収益分配金の支払い、一部解約の実行の請求の受付け、一部解約金および償還金の支払い等については、約款の規定によるほか、民法その他の法令等に従って取り扱われます。

### 第三部【委託会社等の情報】

#### 第1【委託会社等の概況】

##### 1【委託会社等の概況】

###### イ 資本金の額および株式数

	平成29年 7月31日現在
資本金の額	2,000百万円
会社が発行する株式の総数	60,000株
発行済株式総数	17,640株

###### ロ 最近5年間における資本金の額の増減 該当ありません。

##### 八 会社の機構

委託会社の取締役は7名以内とし、株主総会で選任されます。取締役の選任決議は、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、その議決権の過半数をもって行い、累積投票によらないものとします。

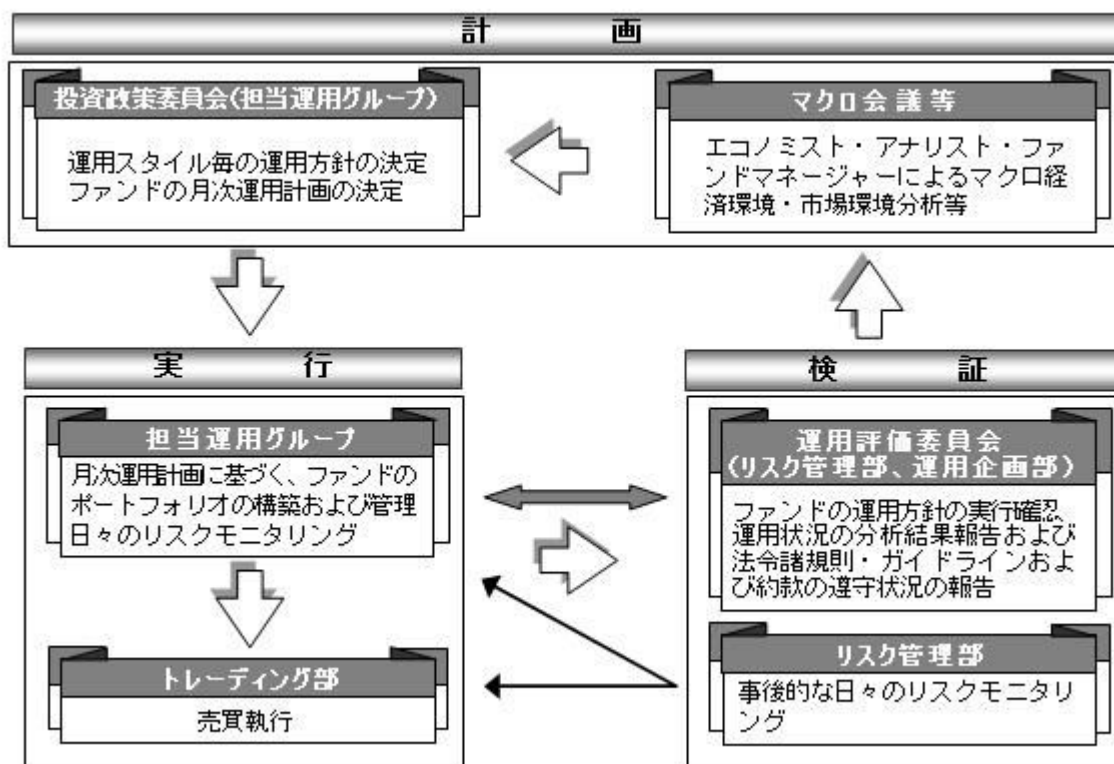
取締役の任期は、選任後1年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時株主総会の終結の時までとし、補欠または増員によって選任された取締役の任期は、他の現任取締役の任期の満了する時までとします。

委託会社の業務上重要な事項は、取締役会の決議により決定します。

取締役会は、取締役会の決議によって、代表取締役若干名を選定します。

また、取締役会の決議によって、取締役社長を1名選定します。

##### 二 投資信託の運用の流れ



## 2【事業の内容及び営業の概況】

「投資信託及び投資法人に関する法律」に定める投資信託委託会社である委託会社は、証券投資信託の設定を行うとともに「金融商品取引法」に定める金融商品取引業者として投資運用業および投資助言業務を行っています。また、「金融商品取引法」に定める第二種金融商品取引業にかかる業務を行っています。

平成29年7月31日現在、委託会社が運用を行っている投資信託（親投資信託は除きます）は、以下の通りです。

（平成29年 7月31日現在）

		本 数(本)	純資産総額(百万円)
株式投資信託	単位型	74 ( 26 )	202,656 ( 101,131 )
	追加型	450 ( 191 )	5,287,766 ( 2,807,819 )
	計	524 ( 217 )	5,490,422 ( 2,908,950 )
公社債投資信託	単位型	101 ( 101 )	410,077 ( 410,077 )
	追加型	1 ( 0 )	29,885 ( 0 )
	計	102 ( 101 )	439,962 ( 410,077 )
合 計		626 ( 318 )	5,930,384 ( 3,319,027 )

（ ）内は、私募投資信託分であり、内書き表記しております。

## 3【委託会社等の経理状況】

1 当社の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号。以下「財務諸表等規則」という。）並びに同規則第2条の規定により、「金融商品取引業等に関する内閣府令」（平成19年内閣府令第52号）に基づいて作成しております。

2 当社は、当事業年度（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）の財務諸表については、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、有限責任 あずさ監査法人の監査を受けております。

## (1)【貸借対照表】

(単位：千円)

		前事業年度 (平成28年3月31日)	当事業年度 (平成29年3月31日)
資産の部			
流動資産			
現金及び預金	2	10,857,507	13,279,384
顧客分別金信託		20,006	20,008
前払費用		324,934	351,526
未収入金		81,347	40,544
未収委託者報酬		5,418,116	5,511,715
未収運用受託報酬		1,635,461	1,297,104
未収投資助言報酬		382,911	343,523
未収収益		28,813	20,789

繰延税金資産		494,032	482,535
その他の流動資産		6,226	5,560
流動資産合計		19,249,357	21,352,691
固定資産			
有形固定資産	1		
建物		154,246	198,767
器具備品		240,748	261,096
有形固定資産合計		394,995	459,864
無形固定資産			
ソフトウェア		449,034	493,806
ソフトウェア仮勘定		146,452	141,025
電話加入権		79	68
商標権		60	3
無形固定資産合計		595,627	634,903
投資その他の資産			
投資有価証券		13,115,106	12,098,372
関係会社株式		10,412,523	10,412,523
長期差入保証金		603,625	677,681
長期前払費用		32,533	61,282
会員権		17,299	7,819
繰延税金資産		750,481	871,577
投資その他の資産合計		24,931,569	24,129,257
固定資産合計		25,922,192	25,224,025
資産合計		45,171,549	46,576,717

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当事業年度 (平成29年3月31日)
負債の部		
流動負債		
顧客からの預り金	0	304
その他の預り金	73,103	80,380
未払金		
未払収益分配金	154	655
未払償還金	141,808	140,124
未払手数料	2,479,778	2,424,318
その他未払金	58,453	52,903
未払費用	2,092,669	2,564,625
未払消費税等	317,444	160,571
未払法人税等	992,491	661,467
賞与引当金	982,654	1,001,068
その他の流動負債	-	445
流動負債合計	7,138,557	7,086,864
固定負債		
退職給付引当金	3,028,212	3,177,131
賞与引当金	51,310	40,167
その他の固定負債	693	2,174
固定負債合計	3,080,216	3,219,473
負債合計	10,218,774	10,306,337

純資産の部

株主資本



資本金	2,000,000	2,000,000
資本剰余金		
資本準備金	8,628,984	8,628,984
資本剰余金合計	8,628,984	8,628,984
利益剰余金		
利益準備金	284,245	284,245
その他利益剰余金		
配当準備積立金	60,000	60,000
別途積立金	1,476,959	1,476,959
繰越利益剰余金	21,984,811	23,493,074
利益剰余金合計	23,806,015	25,314,279
株主資本計	34,434,999	35,943,263
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	517,775	327,116
評価・換算差額等合計	517,775	327,116
純資産合計	34,952,774	36,270,379
負債・純資産合計	45,171,549	46,576,717

## (2) 【損益計算書】

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	当事業年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)
営業収益		
委託者報酬	32,339,255	31,628,014
運用受託報酬	7,401,835	5,649,190
投資助言報酬	1,909,892	1,726,511
その他営業収益		
情報提供コンサルタント 業務報酬	5,000	5,000
投資法人運用受託報酬	8,546	-
サービス支援手数料	74,038	61,268
その他	55,319	54,261
営業収益計	41,793,887	39,124,246
営業費用		
支払手数料	16,006,652	14,908,517
広告宣伝費	615,596	366,227
公告費	4,507	1,140
調査費		
調査費	1,624,477	1,325,978
委託調査費	4,106,366	4,343,104
営業雑経費		
通信費	43,662	46,030
印刷費	399,236	338,254
協会費	23,328	21,669
諸会費	22,650	20,054
情報機器関連費	2,557,200	2,516,497
販売促進費	31,271	24,896
その他	161,974	149,177
営業費用合計	25,596,925	24,061,549

一般管理費			
給料			
役員報酬		181,739	225,885
給料・手当		5,824,767	6,121,741
賞与		609,597	610,533
賞与引当金繰入額		1,033,964	989,925
交際費		26,912	23,136
寄付金		23	-
事務委託費		540,251	317,928
旅費交通費		277,212	229,248
租税公課		161,628	268,527
不動産賃借料		595,051	622,662
退職給付費用		701,070	423,954
固定資産減価償却費		334,024	384,068
諸経費		354,884	335,840
一般管理費合計		10,641,129	10,553,451
営業利益		5,555,832	4,509,246
営業外収益			
受取配当金	1	36,102	106,651
受取利息	1	3,728	745
時効成立分配金・償還金		1,394	1,721
原稿・講演料		1,766	1,474
雑収入		19,472	12,592
営業外収益合計		62,465	123,184
営業外費用			
為替差損		51,385	9,737
雑損失		-	1,084
営業外費用合計		51,385	10,821
経常利益		5,566,912	4,621,608
特別利益			
投資有価証券償還益		13,036	353,462
投資有価証券売却益		38,823	2,579
投資有価証券清算益		29,214	-
特別利益合計		81,075	356,041
特別損失			
固定資産除却損	2	5,300	8,157
投資有価証券償還損		2,313	43,644
投資有価証券売却損		8,184	15,012
ゴルフ会員権売却損		-	3,894
事務所移転費用		-	21,175
特別損失合計		15,798	91,884
税引前当期純利益		5,632,188	4,885,765
法人税、住民税及び事業税		1,598,176	1,391,996
法人税等調整額		41,999	25,454
法人税等合計		1,556,177	1,366,541
当期純利益		4,076,011	3,519,223

## (3) 【株主資本等変動計算書】

前事業年度（自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日）

	株主資本								
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計	株主資本 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金				
				配当準備 積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	2,000,000	8,628,984	8,628,984	284,245	60,000	1,476,959	18,861,359	20,682,564	31,311,548
当期変動額									
剰余金の配当			-				952,560	952,560	952,560
当期純利益			-				4,076,011	4,076,011	4,076,011
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）			-					-	-
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	3,123,451	3,123,451	3,123,451
当期末残高	2,000,000	8,628,984	8,628,984	284,245	60,000	1,476,959	21,984,811	23,806,015	34,434,999

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	634,478	634,478	31,946,027
当期変動額			
剰余金の配当		-	952,560
当期純利益		-	4,076,011
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	116,703	116,703	116,703
当期変動額合計	116,703	116,703	3,006,747
当期末残高	517,775	517,775	34,952,774

当事業年度（自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本								
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計	株主資本 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金				
				配当準備 積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	2,000,000	8,628,984	8,628,984	284,245	60,000	1,476,959	21,984,811	23,806,015	34,434,999
当期変動額									
剰余金の配当			-				2,010,960	2,010,960	2,010,960
当期純利益			-				3,519,223	3,519,223	3,519,223
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）			-					-	-
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	1,508,263	1,508,263	1,508,263
当期末残高	2,000,000	8,628,984	8,628,984	284,245	60,000	1,476,959	23,493,074	25,314,279	35,943,263

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計	

当期首残高	517,775	517,775	34,952,774
当期変動額			
剰余金の配当		-	2,010,960
当期純利益		-	3,519,223
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	190,658	190,658	190,658
当期変動額合計	190,658	190,658	1,317,604
当期末残高	327,116	327,116	36,270,379

## [注記事項]

## (重要な会計方針)

## 1. 有価証券の評価基準及び評価方法

## (1) 満期保有目的の債券

償却原価法

## (2) 子会社株式及び関連会社株式

移動平均法による原価法

## (3) その他有価証券

時価のあるもの

決算日の市場価格等に基づく時価法

（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）

時価のないもの

移動平均法による原価法

## 2. 固定資産の減価償却の方法

## (1) 有形固定資産

定率法によっております。但し、建物(建物附属設備を除く)並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備については、定額法によっております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物	3～50年
器具備品	3～20年

## (2) 無形固定資産

定額法によっております。

なお、ソフトウェア(自社利用分)については、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

## 3. 引当金の計上基準

## (1) 賞与引当金

従業員賞与の支給に充てるため、将来の支給見込額のうち、当事業年度の負担額を計上してあります。

## (2) 退職給付引当金

従業員の退職金支給に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上してあります。

退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によってあります。

#### 数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理方法

過去勤務費用については、その発生時において一時に費用処理しております。

数理計算上の差異については、その発生時において一時に費用処理しております。

#### 4. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項

##### 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式によっております。

##### (会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当事業年度に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当事業年度の営業利益、経常利益及び税引前当期純利益はそれぞれ2,218千円増加しております。

##### (追加情報)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当事業年度から適用しております。

##### (貸借対照表関係)

##### 1 有形固定資産の減価償却累計額

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当事業年度 (平成29年3月31日)
建物	281,421千円	291,976千円
器具備品	758,541千円	651,918千円

##### 2 関係会社に対する資産及び負債

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当事業年度 (平成29年3月31日)
現金及び預金	4,716,352千円	-千円

##### 3 当社は、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行1行と当座借越契約を締結しております。当事業年度末における当座借越契約に係る借入金未実行残高等は次のとおりであります。

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当事業年度 (平成29年3月31日)
当座借越極度額の総額	10,000,000千円	10,000,000千円
借入実行残高	-千円	-千円
差引額	10,000,000千円	10,000,000千円

##### 4 保証債務

当社は、子会社であるSumitomo Mitsui Asset Management(New York)Inc.における賃貸借契約に係る賃借料に対し、平成35年6月までの賃借料総額の支払保証を行っております。

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当事業年度 (平成29年3月31日)
Sumitomo Mitsui Asset Management (New York) Inc.	296,815千円	256,031千円

## (損益計算書関係)

## 1 関係会社との取引に係るものが次のとおり含まれております。

	前事業年度 (自 平成27年 4月 1日 至 平成28年 3月31日)	当事業年度 (自 平成28年 4月 1日 至 平成29年 3月31日)
受取配当金	-	106,640千円
受取利息	1,423千円	18千円

## 2 固定資産除却損

	前事業年度 (自 平成27年 4月 1日 至 平成28年 3月31日)	当事業年度 (自 平成28年 4月 1日 至 平成29年 3月31日)
建物	-	6,952千円
器具備品	5,300千円	1,204千円

## (株主資本等変動計算書関係)

前事業年度(自 平成27年 4月 1日 至 平成28年 3月31日)

## 1. 発行済株式数に関する事項

	当期首株式数	当期増加株式数	当期減少株式数	当期末株式数
普通株式	17,640株	-	-	17,640株

## 2. 剰余金の配当に関する事項

## (1) 配当金支払額等

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	一株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成27年 6月30日 定時株主総会	普通株式	952,560	54,000	平成27年 3月31日	平成27年 7月1日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生が翌事業年度になるもの  
平成28年 6月27日開催の第31回定時株主総会において次の通り付議いたします。

決議	株式の種 類	配当の 原資	配当金の総額 (千円)	一株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成28年 6月27日 定時株主総会	普通株式	利益 剰余金	2,010,960	114,000	平成28年 3月31日	平成28年 6月28日

当事業年度(自 平成28年 4月 1日 至 平成29年 3月31日)

## 1. 発行済株式数に関する事項

	当期首株式数	当期増加株式数	当期減少株式数	当期末株式数
普通株式	17,640株	-	-	17,640株

## 2. 剰余金の配当に関する事項

## (1) 配当金支払額等

決議	株式の種 類	配当金の総額 (千円)	一株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成28年 6月27日 定時株主総会	普通株式	2,010,960	114,000	平成28年 3月31日	平成28年 6月28日

- (2)基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生が翌事業年度になるもの  
平成29年6月27日開催の第32回定時株主総会において次の通り付議いたします。

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	一株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成29年6月27日 定時株主総会	普通株式	利益 剰余金	1,887,480	107,000	平成29年 3月31日	平成29年 6月28日

(リース取引関係)

オペレーティング・リース取引

(借主側)

オペレーティング・リース取引のうち解約不能のものに係る未経過リース料

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当事業年度 (平成29年3月31日)
1年以内	579,592	626,698
1年超	756,470	191,491
合計	1,336,063	818,190

(金融商品関係)

1.金融商品の状況に関する事項

(1)金融商品に対する取組方針

当社は、投資運用業及び投資助言業などの金融サービス事業を行っています。そのため、資金運用については、短期的で安全性の高い金融資産に限定し、財務体質の健全性、安全性、流動性の確保を第一とし、顧客利益に反しない運用を行っています。また、資金調達及びデリバティブ取引は行っていません。

(2)金融商品の内容及びそのリスク

営業債権である未収運用受託報酬及び未収投資助言報酬は、顧客の信用リスクに晒されています。未収委託者報酬は、信託財産中から支弁されるものであり、信託財産については受託者である信託銀行において分別管理されているため、リスクは僅少となっています。

投資有価証券については、主に事業推進目的のために保有する当社が設定する投資信託等であり、市場価格の変動リスク及び発行体の信用リスクに晒されています。関係会社株式については、主に全額出資の子会社の株式及び50%出資した関連会社の株式であり、発行体の信用リスクに晒されています。また、長期差入保証金は、建物等の賃借契約に関連する敷金等であり、差入先の信用リスクに晒されています。

営業債務である未払手数料は、すべて1年以内の支払期日であります。

(3)金融商品に係るリスク管理体制

信用リスクの管理

当社は、資産の自己査定及び償却・引当規程に従い、営業債権について、取引先毎の期日管理及び残高管理を行うとともに、その状況について取締役会に報告しています。

投資有価証券、子会社株式及び関連会社株式は発行体の信用リスクについて、資産の自己査定及び償却・引当規程に従い、定期的に管理を行い、その状況について取締役会に報告しています。

長期差入保証金についても、差入先の信用リスクについて、資産の自己査定及び償却・引当規程に従い、定期的に管理を行い、その状況について取締役会に報告しています。

市場リスクの管理

投資有価証券については、自己勘定資産の運用・管理に関する規程に従い、各所管部においては所管する有価証券について管理を、企画部においては総合的なリスク管理を行い、定期的に時価を把握しています。また、資産の自己査定及び償却・引当規程に従い、その状況について取締役会に

報告しています。

なお、事業推進目的のために保有する当社が設定する投資信託等については、純資産額に対する保有制限を設けており、また、自社設定投信等の取得・処分に関する規則に従い、定期的に取り締役会において報告し、投資家の資金性格、金額、および投資家数等の状況から検討した結果、目的が達成されたと判断した場合には速やかに処分することとしています。

#### (4)金融商品の時価等に関する事項についての補足説明

金融商品の時価には、市場価格及び業界団体が公表する売買参考統計値等に基づく価額のほか、これらの価額がない場合には合理的に算定された価額が含まれています。当該価額の算定においては一定の前提条件を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることがあります。

## 2.金融商品の時価等に関する事項

貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりです。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含まれていません（（注2）参照）。

前事業年度（平成28年3月31日）

（単位：千円）

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1)現金及び預金	10,857,507	10,857,507	-
(2)顧客分別金信託	20,006	20,006	-
(3)未収委託者報酬	5,418,116	5,418,116	-
(4)未収運用受託報酬	1,635,461	1,635,461	-
(5)未収投資助言報酬	382,911	382,911	-
(6)投資有価証券			
その他有価証券	13,114,808	13,114,808	-
(7)長期差入保証金	603,625	603,625	-
資産計	32,032,437	32,032,437	-
(1)顧客からの預り金	0	0	-
(2)未払手数料	2,479,778	2,479,778	-
負債計	2,479,778	2,479,778	-

当事業年度（平成29年3月31日）

（単位：千円）

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1)現金及び預金	13,279,384	13,279,384	-
(2)顧客分別金信託	20,008	20,008	-
(3)未収委託者報酬	5,511,715	5,511,715	-
(4)未収運用受託報酬	1,297,104	1,297,104	-
(5)未収投資助言報酬	343,523	343,523	-
(6)投資有価証券			
その他有価証券	12,098,074	12,098,074	-
(7)長期差入保証金	677,681	677,681	-
資産計	33,227,492	33,227,492	-
(1)顧客からの預り金	304	304	-
(2)未払手数料	2,424,318	2,424,318	-
負債計	2,424,622	2,424,622	-

（注1）金融商品の時価の算定方法並びに有価証券に関する事項



資 産

(1)現金及び預金、(2)顧客分別金信託、(3)未収委託者報酬、(4)未収運用受託報酬、及び(5)未収投資助言報酬

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっています。

(6)投資有価証券

これらの時価について、投資信託等については取引所の価格、取引金融機関から提示された価格及び公表されている基準価格によっております。

(7)長期差入保証金

これらの時価については、敷金の性質及び賃貸借契約の期間から帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっています。

負 債

(1)顧客からの預り金、(2)未払手数料

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっています。

(注2)時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品の貸借対照表計上額  
(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当事業年度 (平成29年3月31日)
その他有価証券 非上場株式	298	298
合計	298	298
子会社株式及び関連会社株式 非上場株式	10,412,523	10,412,523
合計	10,412,523	10,412,523

その他有価証券については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められるものであり、「(6) その他有価証券」には含めておりません。

子会社株式及び関連会社株式については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められるものであることから、時価開示の対象とはしておりません。

(注3)金銭債権及び満期がある有価証券の決算日後の償還予定額  
前事業年度(平成28年3月31日)

(単位：千円)

区分	1年以内	1年超5年以内	5年超10年以内	10年超
現金及び預金	10,857,507	-	-	-
顧客分別金信託	20,006	-	-	-
未収委託者報酬	5,418,116	-	-	-
未収運用受託報酬	1,635,461	-	-	-
未収投資助言報酬	382,911	-	-	-
長期差入保証金	537,057	66,567	-	-
合計	18,851,060	66,567	-	-

当事業年度(平成29年3月31日)

(単位：千円)

区分	1年以内	1年超5年以内	5年超10年以内	10年超

現金及び預金	13,279,384	-	-	-
顧客分別金信託	20,008	-	-	-
未収委託者報酬	5,511,715	-	-	-
未収運用受託報酬	1,297,104	-	-	-
未収投資助言報酬	343,523	-	-	-
長期差入保証金	31,201	646,480	-	-
合計	20,482,937	646,480	-	-

## (有価証券関係)

## 1. 子会社株式及び関連会社株式

前事業年度（平成28年3月31日）

子会社株式及び関連会社株式（貸借対照表計上額 関係会社株式10,412,523千円）は、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、記載しておりません。

当事業年度（平成29年3月31日）

子会社株式及び関連会社株式（貸借対照表計上額 関係会社株式10,412,523千円）は、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、記載しておりません。

## 2. その他有価証券

前事業年度（平成28年3月31日）

(単位：千円)

区分	貸借対照表 計上額	取得原価	差額
(1) 貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの 投資信託等	7,852,587	7,058,420	794,166
小計	7,852,587	7,058,420	794,166
(2) 貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの 投資信託等	5,262,221	5,310,100	47,878
小計	5,262,221	5,310,100	47,878
合計	13,114,808	12,368,520	746,288

(注) 非上場株式等（貸借対照表計上額 298千円）については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、記載しておりません。

当事業年度（平成29年3月31日）

(単位：千円)

区分	貸借対照表 計上額	取得原価	差額
(1) 貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの 投資信託等	4,921,829	4,267,927	653,902
小計	4,921,829	4,267,927	653,902
(2) 貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの 投資信託等	7,176,244	7,358,662	182,417
小計	7,176,244	7,358,662	182,417
合計	12,098,074	11,626,589	471,485

(注) 非上場株式等（貸借対照表計上額 298千円）については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、記載しておりません。

## 3. 当事業年度中に売却したその他有価証券

前事業年度(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

(単位:千円)

売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
327,278	38,823	8,184

当事業年度(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

(単位:千円)

売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
228,204	2,579	15,012

(退職給付関係)

## 1. 採用している退職給付制度の概要

当社は、確定給付型の制度として、退職一時金制度を設けております。また、確定拠出型の制度として、確定拠出年金制度を設けております。

## 2. 確定給付制度

## (1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

(単位:千円)

	前事業年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	当事業年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)
退職給付債務の期首残高	2,633,080	3,028,212
勤務費用	225,881	280,524
利息費用	19,247	-
数理計算上の差異の発生額	285,510	15,494
退職給付の支払額	135,507	116,111
退職給付債務の期末残高	3,028,212	3,177,131

## (2) 退職給付債務の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金の調整表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当事業年度 (平成29年3月31日)
非積立型制度の退職給付債務	3,028,212	3,177,131
未認識数理計算上の差異	-	-
未認識過去勤務費用	-	-
退職給付引当金	3,028,212	3,177,131

## (3) 退職給付費用及びその内訳項目の金額

(単位:千円)

	前事業年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	当事業年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)
勤務費用	225,881	280,524
利息費用	19,247	-
数理計算上の差異の費用処理額	285,510	15,494
その他	170,430	158,924
確定給付制度に係る退職給付費用	701,070	423,954

(注)その他は、その他の関係会社等からの出向者の年金掛金負担分及び退職給付引当額相当額負担分、退職定年制度適用による割増退職金並びに確定拠出年金への拠出額になります。

#### (4)数理計算上の計算基礎に関する事項

主要な数理計算上の計算基礎(加重平均で表わしております。)

	前事業年度 (自 平成27年 4月 1日 至 平成28年 3月31日)	当事業年度 (自 平成28年 4月 1日 至 平成29年 3月31日)
割引率	0.000%	0.092%

#### 3. 確定拠出制度

当社の確定拠出制度への要拠出額は、前事業年度125,210千円、当事業年度137,310千円であります。

(税効果会計関係)

#### 1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生的主要原因別の内訳

(単位:千円)

	前事業年度 (平成28年 3月31日)	当事業年度 (平成29年 3月31日)
流動の部		
繰延税金資産		
賞与引当金	303,247	308,929
調査費	74,734	79,381
未払金	44,028	45,745
未払事業税	67,598	46,406
その他	7,369	2,071
繰延税金資産小計	496,977	482,535
評価性引当額	2,945	-
繰延税金資産合計	494,032	482,535
固定の部		
繰延税金資産		
退職給付引当金	927,238	972,837
特定外国子会社留保金額	205,413	-
ソフトウェア償却	35,707	18,718
賞与引当金	15,834	12,299
投資有価証券評価損	95	95
その他	5,971	14,592
繰延税金資産小計	1,190,261	1,018,544
評価性引当額	211,267	2,597
繰延税金資産合計	978,994	1,015,946
繰延税金負債		
その他有価証券評価差額金	228,513	144,368
繰延税金負債合計	228,513	144,368
繰延税金資産の純額	1,244,513	1,354,113

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間に重要な差異があるときの、当該差異の原因となった主要な項目別の内訳

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当事業年度 (平成29年3月31日)
法定実効税率	33.0%	30.8%
(調整)		
評価性引当額の増減	5.5	0.1
交際費等永久に損金に算入されない項目	0.1	0.2
受取配当等永久に益金に算入されない項目	0.0	0.8
住民税均等割等	0.1	0.1
所得税額控除による税額控除	1.5	2.2
その他	1.3	0.0
税効果会計適用後の法人税等の負担率	27.6	27.9

(注)前事業年度において、独立掲記しておりました「税率変更による期末繰延税金資産の減額修正」は、重要性が乏しくなったため、当事業年度より「その他」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前事業年度の内訳の組替えを行っております。この結果、前事業年度の「税率変更による期末繰延税金資産の減額修正」として表示していた1.3%は「その他」として組み替えております。

(セグメント情報等)

前事業年度(自平成27年4月1日至平成28年3月31日)

1. セグメント情報

当社は、投資運用業及び投資助言業などの金融商品取引業を中心とする営業活動を展開しております。これらの営業活動は、金融その他の役務提供を伴っており、この役務提供と一体となった営業活動を基に収益を得ております。

従って、当社の事業区分は、「投資・金融サービス業」という単一の事業セグメントに属しており、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

2. 関連情報

(1) 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	委託者報酬	運用受託報酬	投資助言報酬	その他	合計
外部顧客への営業収益	32,339,255	7,401,835	1,909,892	142,903	41,793,887

(2) 地域ごとの情報

営業収益

本邦の外部顧客への営業収益に区分した金額が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、地域ごとの営業収益の記載を省略しております。

有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

(3) 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への営業収益のうち、損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

#### 4. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

該当事項はありません。

#### 5. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

該当事項はありません。

当事業年度(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

##### 1. セグメント情報

当社は、投資運用業及び投資助言業などの金融商品取引業を中心とする営業活動を展開しております。これらの営業活動は、金融その他の役務提供を伴っており、この役務提供と一体となった営業活動を基に収益を得ております。

従って、当社の事業区分は、「投資・金融サービス業」という単一の事業セグメントに属しており、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

##### 2. 関連情報

###### (1) 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	委託者報酬	運用受託報酬	投資助言報酬	その他	合計
外部顧客への 営業収益	31,628,014	5,649,190	1,726,511	120,529	39,124,246

###### (2) 地域ごとの情報

###### 営業収益

本邦の外部顧客への営業収益に区分した金額が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、地域ごとの営業収益の記載を省略しております。

###### 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

###### (3) 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への営業収益のうち、損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

#### 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

#### 4. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

該当事項はありません。

#### 5. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

該当事項はありません。

##### (関連当事者情報)

前事業年度(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

##### 1. 関連当事者との取引

(1) 親会社及び主要株主（会社等の場合に限る。）等

(単位:千円)

種類	会社等の名称 又は氏名	所在地	資本金、出資金 又は基金	事業の内容 又は職業	議決権等の 所有(被所有) 割合	関連当事者 との 関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
その他の 関係会社	(株)三井 住友 銀行	東京都 千代田区	1,770,986,505	銀行業	%  (被所有) 直接 40	投信の販売 委託 役員の兼任	委託販売 手数料	2,740,552	未払手数料	471,118

(注) 1. 上記金額のうち、取引金額には消費税等は含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

2. 取引条件及び取引条件の決定方針等

投信の販売委託については、一般取引条件を基に、協議の上決定しております。

(2) 兄弟会社等

(単位:千円)

種類	会社等の名称 又は氏名	所在地	資本金、出資 金 又は基金	事業の内容 又は職業	議決権等の 所有(被所 有) 割合	関連当事者 との 関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
その他の 関係会社の 子会社	SMB日興 証券(株)	東京都 千代田 区	10,000,000	証券業	%  -	投信の販売 委託 役員の兼任	子会社株式 の 取得  委託販売 手数料	9,877,717  5,483,224	-  未払手数料	-  912,899

(注) 1. 上記金額のうち、取引金額には消費税等は含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

2. 取引条件及び取引条件の決定方針等

投信の販売委託については、一般取引条件を基に、協議の上決定しております。

2. 親会社に関する注記

該当事項はありません。

当事業年度(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

1. 関連当事者との取引

(1) 子会社及び関連会社等

(単位:千円)

種類	会社等の名称 又は氏名	所在地	資本金、出資金 又は基金	事業の内容 又は職業	議決権等の所 有 (被所有)割合	関連当事者と の 関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残 高
子会社	Sumitomo Mitsui Asset Management (Hong Kong) Limited	Hong Kong	5,000,000  (ホンコンド ル)	投資運用業	%  (所有) 直接100	投信の助言業 務 役員の兼任	剰余金の配 当	106,640	-	-

(注) 取引条件及び取引条件の決定方針等

受取配当金については、剰余金の分配可能額を基礎とした一定の基準に基づき合理的に決定しております。

(2) 兄弟会社等

(単位:千円)

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金、出資金 又は基金	事業の内容 又は職業	議決権等の 所有(被所 有) 割合	関連当事者と の 関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
親会社の 子会社	(株)三井住 友 銀行	東京都 千代田区	1,770,986,505	銀行業	%	投信の販売委 託 役員の兼任	委託販売 手数料	2,737,677	未払手数料	489,567
親会社の 子会社	SMBC日興 証券(株)	東京都 千代田区	10,000,000	証券業	%	投信の販売委 託	委託販売 手数料	5,485,934	未払手数料	862,697

(注) 1. 上記金額のうち、取引金額には消費税等は含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

2. 取引条件及び取引条件の決定方針等

投信の販売委託については、一般取引条件を基に、協議の上決定しております。

3. (株)三井住友銀行の属性が、平成28年7月29日付けで、「その他の関係会社」より「親会社」、平成28年10月1日付けで「親会社」より「親会社の子会社」に異動となりました。なお、取引金額の中には、「その他の関係会社」及び「親会社」であった期間の取引金額が含まれております。

4. SMBC日興証券(株)の属性が、平成28年10月1日付けで、「その他の関係会社の子会社」より「親会社の子会社」に異動となりました。

なお、取引金額の中には、「その他の関係会社の子会社」であった期間の取引金額が含まれております。

2. 親会社に関する注記

株式会社三井住友フィナンシャルグループ（東京証券取引所、名古屋証券取引所、ニューヨーク証券取引所に上場）

(1 株当たり情報)

	前事業年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	当事業年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)
1株当たり純資産額	1,981,449.82円	2,056,143.98円
1株当たり当期純利益金額	231,066.40円	199,502.47円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	当事業年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益(千円)	4,076,011	3,519,223
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る当期純利益金額(千円)	4,076,011	3,519,223
期中平均株式数(株)	17,640	17,640

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4【利害関係人との取引制限】



委託会社は、「金融商品取引法」の定めるところにより、利害関係人との取引について、次に掲げる行為が禁止されています。

- イ 自己またはその取締役もしくは執行役との間における取引を行うことを内容とした運用を行うこと(投資者の保護に欠け、もしくは取引の公正を害し、または金融商品取引業の信用を失墜させるおそれがないものとして内閣府令で定めるものを除きます。)
- ロ 運用財産相互間において取引を行うことを内容とした運用を行うこと(投資者の保護に欠け、もしくは取引の公正を害し、または金融商品取引業の信用を失墜させるおそれがないものとして内閣府令で定めるものを除きます。)
- ハ 通常の取引の条件と異なる条件であって取引の公正を害するおそれのある条件で、委託会社の親法人等（委託会社の総株主等の議決権の過半数を保有していることその他の当該金融商品取引業者と密接な関係を有する法人その他の団体として政令で定める要件に該当する者をいいます。以下同じ。）または子法人等（委託会社が総株主等の議決権の過半数を保有していることその他の当該金融商品取引業者と密接な関係を有する法人その他の団体として政令で定める要件に該当する者をいいます。以下同じ。）と有価証券の売買その他の取引または店頭デリバティブ取引を行うこと。
- ニ 委託会社の親法人等または子法人等の利益を図るため、その行う投資運用業に関して運用の方針、運用財産の額もしくは市場の状況に照らして不必要な取引を行うことを内容とした運用を行うこと。
- ホ 上記ハ、ニに掲げるもののほか、委託会社の親法人等または子法人等が関与する行為であって、投資者の保護に欠け、もしくは取引の公正を害し、または金融商品取引業の信用を失墜させるおそれのあるものとして内閣府令で定める行為。

## 5【その他】

### イ 定款の変更、その他の重要事項

平成29年6月27日付で、定款について以下の変更を行いました。

- (イ) 監査体制の見直しにより監査役の員数を1名減員し5名以内とする定款の変更
- (ロ) 公告の方法を日本経済新聞に掲載する方法から、電子公告（ただし、事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載）とする平成30年2月1日付効力発生の定款の変更
- ロ 訴訟事件その他会社に重要な影響を与えることが予想される事実  
該当ありません。

## 第2【その他の関係法人の概況】

### 1【名称、資本金の額及び事業の内容】

#### イ 受託会社

- (イ) 名称 三菱UFJ信託銀行株式会社
- (ロ) 資本金の額 324,279百万円（平成29年3月末現在）
- (ハ) 事業の内容 銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律に基づき信託業務を営んでいます。

#### 〔参考情報：再信託受託会社の概要〕

- ・ 名称 日本マスタートラスト信託銀行株式会社
- ・ 資本金の額 10,000百万円（平成29年3月末現在）
- ・ 事業の内容 銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律に基づき信託業務を営んでいます。

#### ロ 販売会社

(イ) 名称	(ロ) 資本金の額	(ハ) 事業の内容
--------	-----------	-----------

S M B C 日興証券株式会社	10,000百万円	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
------------------	-----------	-------------------------------

資本金の額は、平成29年3月末現在。

#### 八 投資顧問会社(運用の委託先)

- (イ) 名称                   ブラックロック・ジャパン株式会社
- (ロ) 資本金の額           2,435百万円(平成29年5月末現在)
- (ハ) 事業の内容             金融商品取引法に基づき投資運用業等を営んでいます。

## 2【関係業務の概要】

### イ 受託会社

信託契約の受託会社であり、信託財産の保管・管理・計算等を行います。

### ロ 販売会社

委託会社との間で締結された販売契約に基づき、日本における当ファンドの募集・販売の取扱い、投資信託説明書(目論見書)の提供、一部解約の実行の請求の受付け、収益分配金、償還金の支払事務等を行います。

### ハ 投資顧問会社(運用の委託先)

委託会社との間で締結される投資一任契約(運用委託契約)に基づき、当ファンドの運用指図に関する権限の一部の委託を受け、信託財産の運用を行います。

## 3【資本関係】

該当ありません。

## 第3【その他】

1. 目論見書の表紙等にロゴ・マーク、写真、イラスト、図案およびキャッチコピーを採用すること、ファンドの形態および属性、申込みにかかる事項、ユニバーサルデザインフォントマーク、委託会社の金融商品取引業者登録番号、当該目論見書の使用開始日などを記載することがあります。
2. 目論見書は、目論見書の別称として「投資信託説明書(交付目論見書)」または「投資信託説明書(請求目論見書)」と称して使用することがあります。
3. 目論見書に当ファンドの信託約款を掲載すること、および投資信託の財産は受託会社において信託法に基づき分別管理されている旨を記載することがあります。
4. 目論見書は、電子媒体等として使用されるほか、インターネット等に掲載されることがあります。
5. 有価証券届出書の表紙記載情報を抜粋して、目論見書に記載することがあります。
6. 目論見書の冒頭または巻末に届出書記載内容に関連する用語集を掲載することがあります。
7. 評価機関等から当ファンドに対する評価を取得し、使用することがあります。
8. 有価証券届出書を個別に提出している複数のファンドの実質的な投資対象資産に共通性がある場合には、当該複数のファンドを一つの投資信託説明書(交付目論見書)で説明することがあります。このため、有価証券届出書に他のファンドの情報を合わせて記載することがあります。

9. 当ファンドとスイッチング対象ファンドにかかる投資信託説明書(交付目論見書)を一体のものとして使用することがあります。

**独立監査人の監査報告書**

平成29年 6月16日

三井住友アセットマネジメント株式会社  
取締役会 御中

## 有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 小澤 陽 一 印指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 池ヶ谷 正 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられている三井住友アセットマネジメント株式会社の平成28年4月1日から平成29年3月31日までの第32期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

## 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

## 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## 監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、三井住友アセットマネジメント株式会社の平成29年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1 . 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。 2 . X B R L データは監査の対象には含まれていません。

**独立監査人の監査報告書**

平成29年8月8日

三井住友アセットマネジメント株式会社  
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 小澤 陽一 印指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 菅野 雅子 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド（為替ヘッジなし/年2回決算型）の平成28年12月27日から平成29年6月26日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

**財務諸表に対する経営者の責任**

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

**監査人の責任**

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

**監査意見**

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド（為替ヘッジなし/年2回決算型）の平成29年6月26日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

**利害関係**

三井住友アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。 2. X B R L データは監査の対象には含まれていません。

**独立監査人の監査報告書**

平成29年8月8日

三井住友アセットマネジメント株式会社  
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 小澤 陽一 印指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 菅野 雅子 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド（限定為替ヘッジ/年2回決算型）の平成28年12月27日から平成29年6月26日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

**財務諸表に対する経営者の責任**

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

**監査人の責任**

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

**監査意見**

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド（限定為替ヘッジ/年2回決算型）の平成29年6月26日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

**利害関係**

三井住友アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。 2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。